

令和 5 年 度

当 初 予 算 の 概 要

令 和 5 年 2 月

尾 道 市

目 次

I	予算編成の基本方針	1
1	予算編成の基本的考え	1
2	予算編成の背景	2
II	予算の内容	4
1	会計別当初予算規模	4
2	一般会計予算の概要	5
(1)	規 模	5
(2)	一般会計予算の内容	6
①	歳入・歳出の目的別内訳	6
②	歳入・歳出の構成状況	7
③	歳出の性質別内訳	8
(3)	歳入予算	9
①	市 税	9
②	地方交付税	9
③	市 債	10
(4)	歳出予算	11
①	義務的経費	11
②	投資的経費	11
③	投融資関係	12
④	その他経費	12
⑤	公債費	12
(5)	個別指標（普通会計）	12
①	市債残高の推移	12
②	普通会計財政指標	12
III	使用料・手数料等の改定資料	13
IV	地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況	17
V	都市計画税の充当状況	18
	〈企業会計〉水道事業	19
	下水道事業	20
	病院事業	21
VI	主要事業シート	23

I 予算編成の基本方針

1 予算編成の基本的考え

日本経済の状況は、内閣府の月例経済報告（令和5年1月）によると、「景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。」とされているが、本市の経済状況においては、尾道商工会議所の12月期経済動向調査報告によれば、製造業で回復の傾向が見られるが、非製造業が悪化に転じ、全業種では、マイナス幅が拡大している。

令和5年度予算編成にあたっては、新型コロナウイルス感染症の法的位置付け変更に関する政府方針を踏まえ、社会経済活動の正常化に向けた施策を進めつつ、エネルギー価格高騰等による影響から、光熱水費が令和3年度決算と比較して約6億円上昇するなど、経常的経費が増加する中で、「持続可能な行財政運営」にも留意し、投資的経費の抑制を図るとともに、令和4年度補正予算と一体的な編成を行った。

令和4年度補正予算では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、物価高克服・経済再生に向けて令和5年度中に実施する第2弾キャッシュレス還元事業、学校給食会・私立保育施設への支援事業等を計上している。

令和5年度予算においては、出産・子育て応援事業、ぽかぽか[※]おむつ定期便事業など、妊娠期から子育て期を通じた体系的な支援施策を拡充するほか、スポーツイベントの招致・支援、スマートシティ推進に向けたスマート公民館整備事業、緊急通報時の映像伝送システム導入事業、公共施設照明の計画的なLED化、移住定住の推進に向けたコンシェルジュの設置、親世帯との同居・近居する子育て世帯等の住宅取得支援等に取り組むこととしている。

また、安全・安心のまちづくりに向けて、排水設備整備等の浸水対策のほか、市民に迅速・確実に防災情報を伝達するため、WEB版ハザードマップ、防災情報多言語配信システムを新たに整備するとともに、有害鳥獣対策費を増額している。

令和5年度は、市債の償還額となる公債費が過去最高の約83.8億円となるが、同年度末の市債残高は、合併後最小の約646.9億円になると見込んでおり、厳しいながらも将来を見据えて取り組んできた結果となっている。

今後とも、市民の皆様と協働でまちづくりに取り組むとともに、尾道オリジナルの魅力を集結・活用し、これまで築いてきた尾道のブランド力をさらに向上させる中で、誇りと愛着を持って暮らせる、安全・安心で豊かなまちづくりの実現を進めていく。

2 予算編成の背景

(1) 国の予算

歴史の転換期を前に、我が国が直面する内外の重要課題に対して道筋をつけ、未来を切り拓くための予算

◇安全保障・外交

- ・新たな国家安全保障戦略等を策定。防衛力を安定的に維持するための財源を確保。G7広島サミット等を見据え、機動的で力強い新時代リアリズム外交を展開する予算（7,560億円）を確保

◇こども政策

- ・こども家庭庁を創設し、こども・子育て支援を強化
- ・出産育児一時金を42万円から50万円に引き上げ
- ・妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と妊娠届出・出生届出を行った妊婦・子育て家庭に対する経済的支援（10万円相当）

◇地方・デジタル田園都市国家構想

- ・地方交付税交付金は、リーマンショック後最高の18.4兆円を確保
- ・デジタル田園都市国家構想交付金（1,000億円）により、自治体のデジタル実装の加速化や、デジタルの活用による観光・農林水産業の振興等の地方創生に資する取組を支援

令和5年度一般会計歳入歳出概算

(単位：億円、%)

区 分		令和5年度	令和4年度	増 減 額	伸 率
歳 入	税 収	694,400	652,350	42,050	6.4
	そ の 他 収 入	93,182	54,354	38,828	71.4
	公 債 金	356,230	369,260	△ 13,030	△ 3.5
	合 計	1,143,812	1,075,964	67,848	6.3
歳 出	一 般 歳 出	727,317	673,746	53,571	8.0
	地方交付税交付金等	163,992	158,825	5,167	3.3
	国 債 費	252,503	243,393	9,110	3.7
	合 計	1,143,812	1,075,964	67,848	6.3

注 計数については、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

(経済見通し)	国内総生産	571.9 兆円程度
	実質成長率	1.5 %程度
	名目成長率	2.1 %程度

(2) 地方財政計画の概要

① 令和5年度の地方財政計画は、引き続き、通常収支分と東日本大震災分を区分して整理し、通常収支分の一般財源総額について、社会保障関係費の増加が見込まれる中、地方公共団体が、住民のニーズに的確に応えつつ、地域のデジタル化や脱炭素化の推進、自治体施設の光熱費高騰への対応など様々な行政課題に取り組めるよう、令和4年度を上回る62.2兆円を確保している。

地方財政計画(通常収支分)の規模は92兆400億円で、前年度比1兆4,400億円の増となる。

② 歳入(通常収支分)のうち、地方税は4.0%の増、地方交付税は1.7%の増で、歳入に占める一般財源(臨時財政対策債を含む。)の比率は70.7%(前年度70.5%)となり、地方債依存度は7.4%(前年度8.4%)となる。

③ 歳出(通常収支分)では、給与関係経費が0.3%の減、投資的経費(単独分)は0.1%の減、公債費は1.5%の減となり、地方一般歳出は0.8%の増となる。

(単位：億円、%)

区 分		令和5年度	令和4年度	増 減 額	伸 率
歳 入	地 方 税	428,751	412,305	16,446	4.0
	地 方 譲 与 税	26,001	25,978	23	0.1
	地方特例交付金	2,169	2,267	△ 98	△ 4.3
	地 方 交 付 税	183,611	180,538	3,073	1.7
	地 方 債	68,163	76,077	△ 7,914	△ 10.4
	そ の 他	211,705	208,753	2,952	1.4
	合 計	920,400	905,918	14,482	1.6
歳 出	地 方 一 般 歳 出	764,800	758,761	6,039	0.8
	うち給与関係経費	199,100	199,644	△ 544	△ 0.3
	うち一般行政経費(単独分)	149,700	148,667	1,033	0.7
	うち投資的経費(単独分)	63,100	63,137	△ 37	△ 0.1
	公 債 費	112,600	114,259	△ 1,659	△ 1.5
	そ の 他	43,000	32,898	10,102	30.7
	合 計	920,400	905,918	14,482	1.6

II 予算の内容

1 会計別当初予算規模

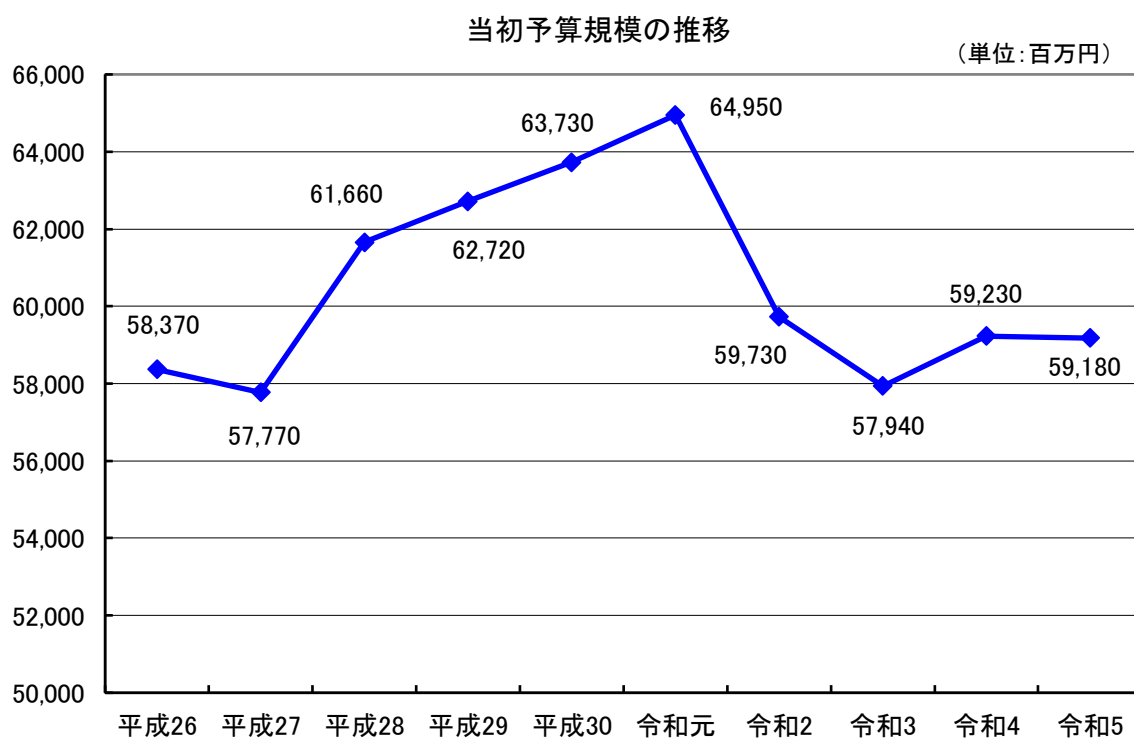
(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	伸 率	
一 般 会 計	59,180,000	59,230,000	△ 50,000	△ 0.1	
特 別 会 計	港 湾 事 業	188,864	188,618	246	0.1
	国民健康保険事業	14,086,237	14,550,242	△ 464,005	△ 3.2
	千光寺山索道事業	113,686	84,355	29,331	34.8
	駐 車 場 事 業	104,954	88,245	16,709	18.9
	夜間救急診療所事業	84,776	79,285	5,491	6.9
	介護保険事業 (保険事業勘定)	17,390,579	17,265,848	124,731	0.7
	介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	22,071	22,218	△ 147	△ 0.7
	漁業集落排水事業	-	41,887	△ 41,887	皆減
	農業集落排水事業	-	60,354	△ 60,354	皆減
	渡 船 事 業	47,627	48,171	△ 544	△ 1.1
	後期高齢者医療事業	2,539,303	2,474,648	64,655	2.6
	特 別 会 計 合 計	34,578,097	34,903,871	△ 325,774	△ 0.9
企 業 会 計	水 道 事 業	5,735,071	5,507,429	227,642	4.1
	下 水 道 事 業	3,836,020	4,418,446	△ 582,426	△ 13.2
	病 院 事 業	16,111,979	15,898,254	213,725	1.3
	企 業 会 計 合 計	25,683,070	25,824,129	△ 141,059	△ 0.5
総 合 計	119,441,167	119,958,000	△ 516,833	△ 0.4	

2 一般会計予算の概要

(1) 規模

令和5年度一般会計当初予算の規模は、591億8,000万円で、前年度に比べ0.1%の減となっている。これは、光熱水費、公債費、会計年度任用職員人件費、出産・子育て応援関連事業や久保長江線道路改良事業などの増があるものの、西藤小学校増築事業、キャッシュレス還元事業、まちなか文化交流館整備事業、東尾道多目的競技場整備事業、栗原中学校大規模改修、子どもの学び舎向島リーフ整備事業や退職手当などの減が主な要因である。



(単位: 千円、%)

年度	当初予算額	増減額	伸率
平成26	58,370,000	150,000	0.3
平成27	57,770,000	△ 600,000	△ 1.0
平成28	61,660,000	3,890,000	6.7
平成29	62,720,000	1,060,000	1.7
平成30	63,730,000	1,010,000	1.6
令和元	64,950,000	1,220,000	1.9
令和2	59,730,000	△ 5,220,000	△ 8.0
令和3	57,940,000	△ 1,790,000	△ 3.0
令和4	59,230,000	1,290,000	2.2
令和5	59,180,000	△ 50,000	△ 0.1

(2) 一般会計予算の内容

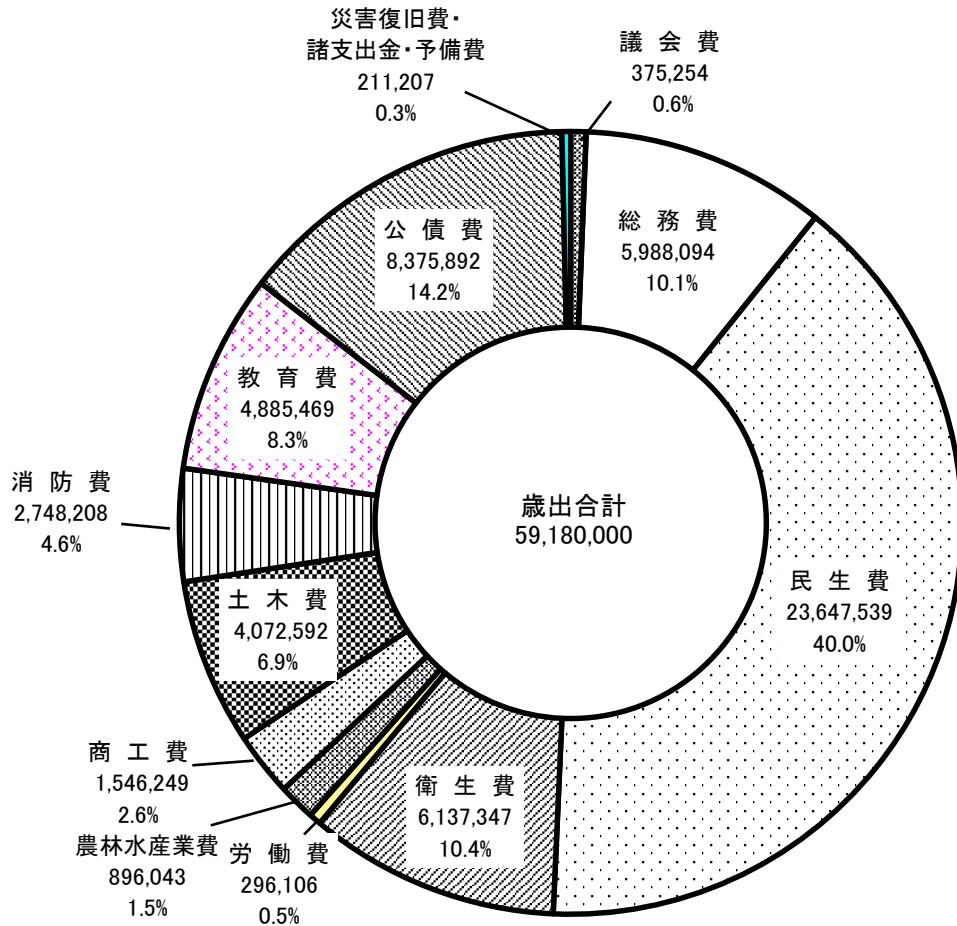
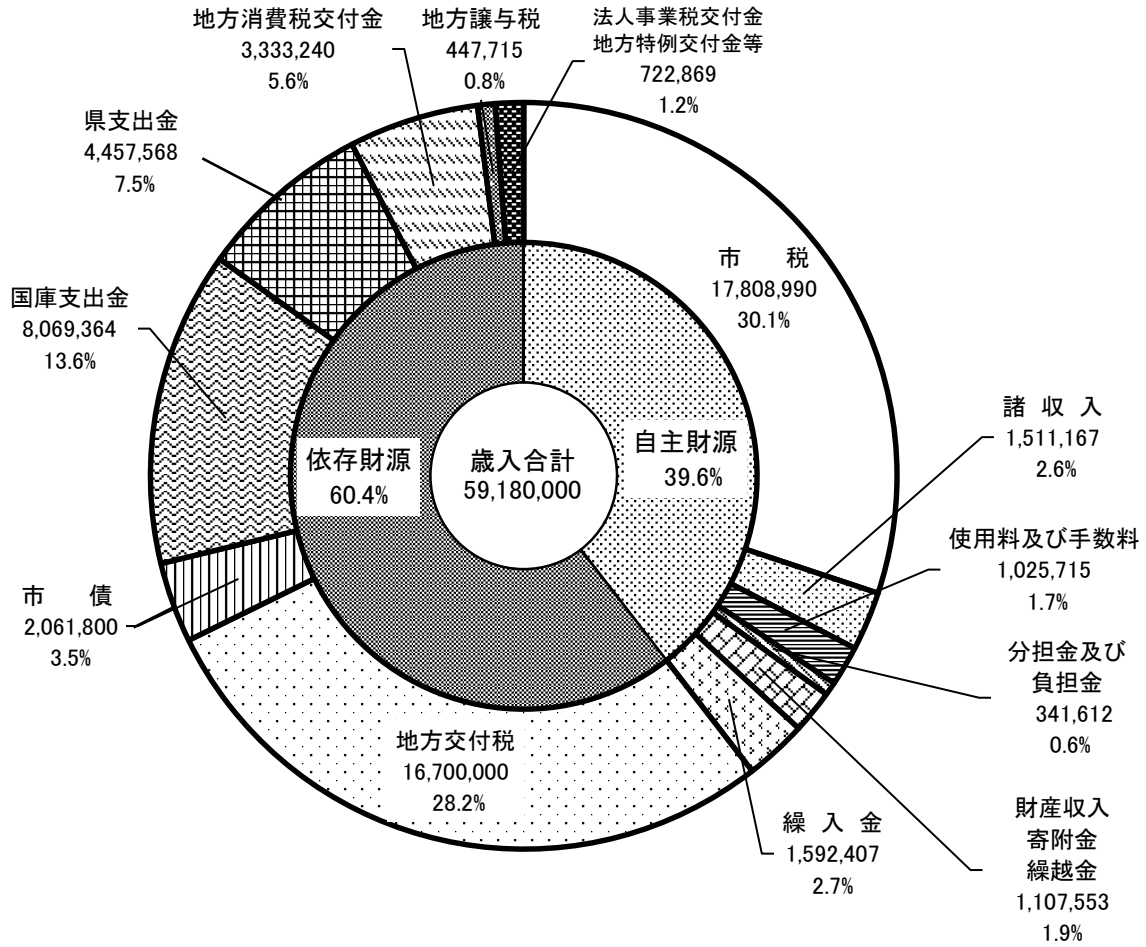
①歳入・歳出の目的別内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較		
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率	
歳 入	市 税	17,808,990	30.1	17,578,654	29.7	230,336	1.3
	地方譲与税	447,715	0.8	449,484	0.8	△ 1,769	△ 0.4
	利子割交付金	7,864	0.0	18,223	0.0	△ 10,359	△ 56.8
	配当割交付金	116,399	0.2	71,847	0.1	44,552	62.0
	株式等譲渡所得割交付金	69,256	0.1	96,949	0.2	△ 27,693	△ 28.6
	法人事業税交付金	337,645	0.6	282,514	0.5	55,131	19.5
	地方消費税交付金	3,333,240	5.6	2,969,310	5.0	363,930	12.3
	ゴルフ場利用税交付金	11,526	0.0	11,860	0.0	△ 334	△ 2.8
	環境性能割交付金	61,200	0.1	66,983	0.1	△ 5,783	△ 8.6
	地方特例交付金	106,744	0.2	115,904	0.2	△ 9,160	△ 7.9
	地方交付税	16,700,000	28.2	16,900,000	28.5	△ 200,000	△ 1.2
	交通安全対策特別交付金	12,235	0.0	11,925	0.0	310	2.6
	分担金及び負担金	341,612	0.6	316,005	0.5	25,607	8.1
	使用料及び手数料	1,025,715	1.7	1,045,685	1.8	△ 19,970	△ 1.9
	国庫支出金	8,069,364	13.6	8,425,847	14.2	△ 356,483	△ 4.2
	県支出金	4,457,568	7.5	4,510,827	7.6	△ 53,259	△ 1.2
	財産収入	565,647	1.0	208,507	0.4	357,140	171.3
	寄附金	541,905	0.9	481,905	0.8	60,000	12.5
	繰入金	1,592,407	2.7	1,338,132	2.2	254,275	19.0
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	1,511,167	2.6	1,521,338	2.6	△ 10,171	△ 0.7	
市債	2,061,800	3.5	2,808,100	4.8	△ 746,300	△ 26.6	
合 計	59,180,000	100.0	59,230,000	100.0	△ 50,000	△ 0.1	
歳 出	議会費	375,254	0.6	371,975	0.6	3,279	0.9
	総務費	5,988,094	10.1	5,677,510	9.6	310,584	5.5
	民生費	23,647,539	40.0	23,425,085	39.6	222,454	0.9
	衛生費	6,137,347	10.4	6,166,890	10.4	△ 29,543	△ 0.5
	労働費	296,106	0.5	298,855	0.5	△ 2,749	△ 0.9
	農林水産業費	896,043	1.5	1,009,386	1.7	△ 113,343	△ 11.2
	商工費	1,546,249	2.6	1,924,972	3.2	△ 378,723	△ 19.7
	土木費	4,072,592	6.9	3,872,418	6.5	200,174	5.2
	消防費	2,748,208	4.6	2,603,191	4.4	145,017	5.6
	教育費	4,885,469	8.3	5,434,559	9.2	△ 549,090	△ 10.1
	災害復旧費	140,000	0.2	170,500	0.3	△ 30,500	△ 17.9
	公債費	8,375,892	14.2	8,150,243	13.8	225,649	2.8
	諸支出金	21,207	0.0	24,416	0.0	△ 3,209	△ 13.1
	予備費	50,000	0.1	100,000	0.2	△ 50,000	△ 50.0
合 計	59,180,000	100.0	59,230,000	100.0	△ 50,000	△ 0.1	

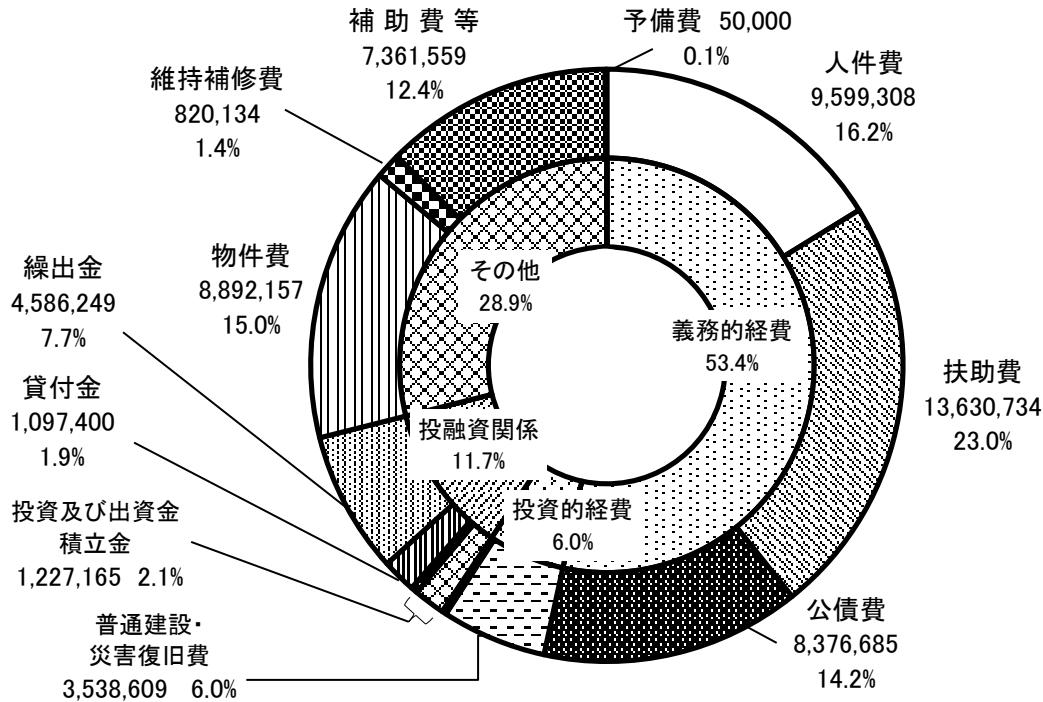
②歳入・歳出の構成状況

(単位：千円、%)



(単位：千円、%)

③歳出の性質別内訳



区 分		令和5年度		令和4年度		比較		
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	伸率	
義務的経費	人件費	9,599,308	16.2	9,837,275	16.6	△ 237,967	△ 2.4	
	内訳	議員	263,146	0.5	259,727	0.5	3,419	1.3
		特別職	66,006	0.1	71,298	0.1	△ 5,292	△ 7.4
		一般職	7,352,289	12.4	7,715,824	13.0	△ 363,535	△ 4.7
		その他	1,917,867	3.2	1,790,426	3.0	127,441	7.1
	扶助費	13,630,734	23.0	13,673,386	23.1	△ 42,652	△ 0.3	
	公債費	8,376,685	14.2	8,150,642	13.8	226,043	2.8	
計	31,606,727	53.4	31,661,303	53.5	△ 54,576	△ 0.2		
投資的経費	普通建設事業費	3,393,143	5.7	4,102,900	6.9	△ 709,757	△ 17.3	
	内訳	補助	771,113	1.3	1,653,817	2.8	△ 882,704	△ 53.4
		単独	2,622,030	4.4	2,449,083	4.1	172,947	7.1
	災害復旧事業費	145,466	0.3	174,251	0.3	△ 28,785	△ 16.5	
	内訳	補助	110,000	0.2	40,000	0.1	70,000	175.0
		単独	35,466	0.1	134,251	0.2	△ 98,785	△ 73.6
計	3,538,609	6.0	4,277,151	7.2	△ 738,542	△ 17.3		
投融資関係	積立金	1,014,577	1.7	964,032	1.6	50,545	5.2	
	投資及び出資金	212,588	0.4	326,146	0.6	△ 113,558	△ 34.8	
	貸付金	1,097,400	1.9	1,111,800	1.9	△ 14,400	△ 1.3	
	繰出金	4,586,249	7.7	4,582,614	7.7	3,635	0.1	
計	6,910,814	11.7	6,984,592	11.8	△ 73,778	△ 1.1		
その他	物件費	8,892,157	15.0	8,027,783	13.5	864,374	10.8	
	維持補修費	820,134	1.4	710,217	1.2	109,917	15.5	
	補助費等	7,361,559	12.4	7,468,954	12.6	△ 107,395	△ 1.4	
	予備費	50,000	0.1	100,000	0.2	△ 50,000	△ 50.0	
	計	17,123,850	28.9	16,306,954	27.5	816,896	5.0	
合計	59,180,000	100.0	59,230,000	100.0	△ 50,000	△ 0.1		

(3) 歳入予算

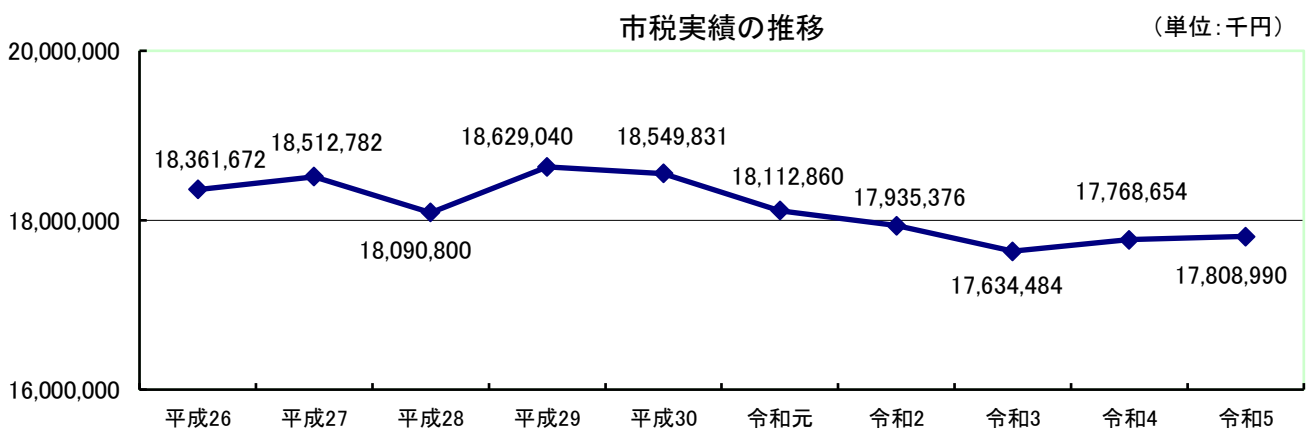
① 市 税

市税収入は178億899万円、対前年度比で2億3,033万6千円（1.3%）の増額となっている。

これは、企業収益の動向等による法人市民税の増や、新增築家屋に係る評価額の増加による固定資産税の増を見込んでいることが主な要因である。

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	増 減 額	伸 率
市 税 総 額	17,808,990	17,578,654	230,336	1.3
うち市民税	7,512,041	7,424,601	87,440	1.2
うち固定資産税	7,786,129	7,716,694	69,435	0.9
うち都市計画税	1,139,269	1,125,777	13,492	1.2



※令和4年度は2月補正後の見込額
令和5年度は当初予算額

② 地方交付税

地方交付税は167億円で、前年度当初予算額より2億円(△1.2%)の減額を見込んでいる。

このうち、普通交付税では、旧合併特例事業債などの市債元利償還額の増や、臨時財政対策債振替額の減などから、基準財政需要額が増加する要因はあるが、市民税や地方消費税交付金の増などから、基準財政収入額が増加するため、前年度交付額（152億6,172万3千円）に対し、1.7%(当初予算比では△2.0%)の減を見込んでいる。

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	増 減 額	伸 率
地 方 交 付 税	16,700,000	16,900,000	△ 200,000	△ 1.2
うち普通交付税	15,000,000	15,300,000	△ 300,000	△ 2.0
うち特別交付税	1,700,000	1,600,000	100,000	6.3

*実績

(単位：千円、%)

年 度	普通交付税 (伸率)	特別交付税 (伸率)	合 計 (伸率)
令和元	13,155,524 (4.5)	1,606,890 (△27.8)	14,762,414 (△0.3)
令和2	13,327,830 (1.3)	1,571,563 (△2.2)	14,899,393 (0.9)
令和3	15,103,494 (13.3)	1,796,242 (14.3)	16,899,736 (13.4)
令和4	15,261,723 (1.0)	1,600,000 (△10.9)	16,861,723 (△0.2)

※令和4年度の特別交付税は当初予算額

③ 市 債

市債は、20億6,180万円で、前年度に比べ7億4,630万円(△26.6%)の減額となった。

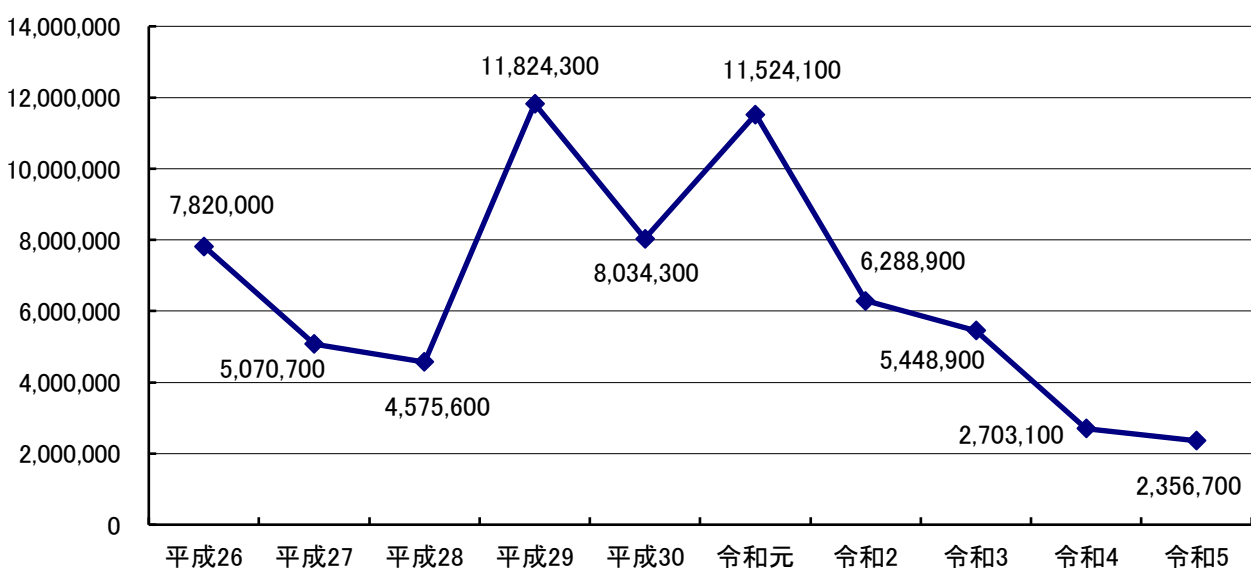
これは、児童福祉施設整備事業(公園遊具設置、(仮称)北部認定こども園)、消防施設整備事業、道路整備事業や排水路整備事業の増があるものの、臨時財政対策債の減や小・中学校改修事業や病院建設改良事業などの大型事業の減によるものである。

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	増 減 額	伸 率
総 務 債	44,900	6,500	38,400	590.8
民 生 債	90,900	0	90,900	皆増
衛 生 債	85,800	208,700	△ 122,900	△ 58.9
農林水産業債	154,500	132,000	22,500	17.0
商 工 債	42,500	3,700	38,800	1,048.6
土 木 債	590,700	463,100	127,600	27.6
消 防 債	325,200	262,300	62,900	24.0
教 育 債	247,400	558,900	△ 311,500	△ 55.7
災 害 復 旧 債	29,900	92,900	△ 63,000	△ 67.8
臨時財政対策債	450,000	1,080,000	△ 630,000	△ 58.3
合 計	2,061,800	2,808,100	△ 746,300	△ 26.6
市債依存度	3.5	4.7	—	△ 1.2

市債発行実績の推移

(単位：千円)



※令和4年度は2月補正後の見込額(3年度から4年度への繰越を含み、5年度への繰越見込を除く。)令和5年度は当初予算額(4年度から5年度への繰越見込含む。)による見込

(4) 歳出予算

① 義務的経費

義務的経費については、316億672万7千円で対前年度比5,457万6千円(△0.2%)の減額となっており、歳出予算に占める構成比率は53.4%となっている。

人件費については、会計年度任用職員人件費、市議市長選挙や県議会議員選挙に伴う増はあるものの、定年退職年齢の段階的引き上げに伴う退職手当の減などにより、対前年度比2億3,796万7千円(△2.4%)の減額となっている。

扶助費については、障害児支援事業費、自立支援給付費や後期高齢者医療(療養給付費)の増があるものの、児童扶養手当給付費や児童手当給付費などの減により、対前年度比4,265万2千円(△0.3%)の減額となっている。

公債費については、旧合併特例事業債、過疎債などの元金償還の増により、対前年度比2億2,604万3千円(2.8%)の増額となっている。

◎義務的経費の状況

(単位：千円、%)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較		
	当 初 予 算 額	構 成 比	当 初 予 算 額	構 成 比	予 算 額	伸 率	
予 算 総 額	59,180,000	100.0	59,230,000	100.0	△ 50,000	△ 0.1	
義 務 的 経 費	31,606,727	53.4	31,661,303	53.5	△ 54,576	△ 0.2	
内 訳	人 件 費	9,599,308	16.2	9,837,275	16.6	△ 237,967	△ 2.4
	扶 助 費	13,630,734	23.0	13,673,386	23.1	△ 42,652	△ 0.3
	公 債 費	8,376,685	14.2	8,150,642	13.8	226,043	2.8

② 投資的経費

普通建設事業については、久保長江線道路改良事業などの増があるものの、西藤小学校増築事業、まちなか文化交流館整備事業や東尾道多目的競技場整備事業などの減により、対前年度比7億975万7千円(△17.3%)の減額となった。

補助事業では、久保長江線道路改良事業などの増があるものの、西藤小学校増築事業、栗原中学校大規模改修事業やまちなか文化交流館整備事業などの減により、対前年度比8億8,270万4千円(△53.4%)の減額となっている。

また、単独事業では、東尾道多目的競技場整備事業などの減があるものの、排水路改良事業や小中学校トイレ改修事業などの増により、対前年度比1億7,294万7千円(7.1%)の増額となっている。

◎普通建設事業費の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	増 減 額	伸 率
補 助 事 業 費	771,113	1,653,817	△ 882,704	△ 53.4
単 独 事 業 費	2,622,030	2,449,083	172,947	7.1
合 計	3,393,143	4,102,900	△ 709,757	△ 17.3

災害復旧事業については、対前年度比2,878万5千円(△16.5%)の減額となっている。これは、令和3年7月から9月にかけての大雨災害発生に伴う復旧事業費の減額によるものである。

◎災害復旧事業費の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	増 減 額	伸 率
農 林 水 産 施 設	8,500	8,500	0	0.0
公 共 土 木 施 設	131,500	162,000	△ 30,500	△ 18.8
そ の 他	5,466	3,751	1,715	45.7
合 計	145,466	174,251	△ 28,785	△ 16.5

③ 投融資関係

積立金については、ふるさと振興基金積立金の増などにより、5,054万5千円(5.2%)の増額となっている。投資及び出資金については、下水道事業出資金及び市民病院器械等整備事業の減により、1億1,355万8千円(△34.8%)の減額となっている。

④ その他経費

物件費については、固定資産税標準宅地鑑定委託料や旧市民会館解体撤去事業などの減があるものの、光熱水費、旧三庄中学校解体撤去工事、総合事務システム導入委託料や市議市長選挙費などの増により、対前年度比8億6,437万4千円(10.8%)の増額となっている。

補助費等については、下水道事業負担金の増があるものの、キャッシュレス還元事業や保育士等処遇改善臨時特例事業の減などにより、対前年度比1億739万5千円(△1.4%)の減額となっている。

⑤ 公債費

*市債元利償還金の推移(一般会計当初予算)

(単位:千円)

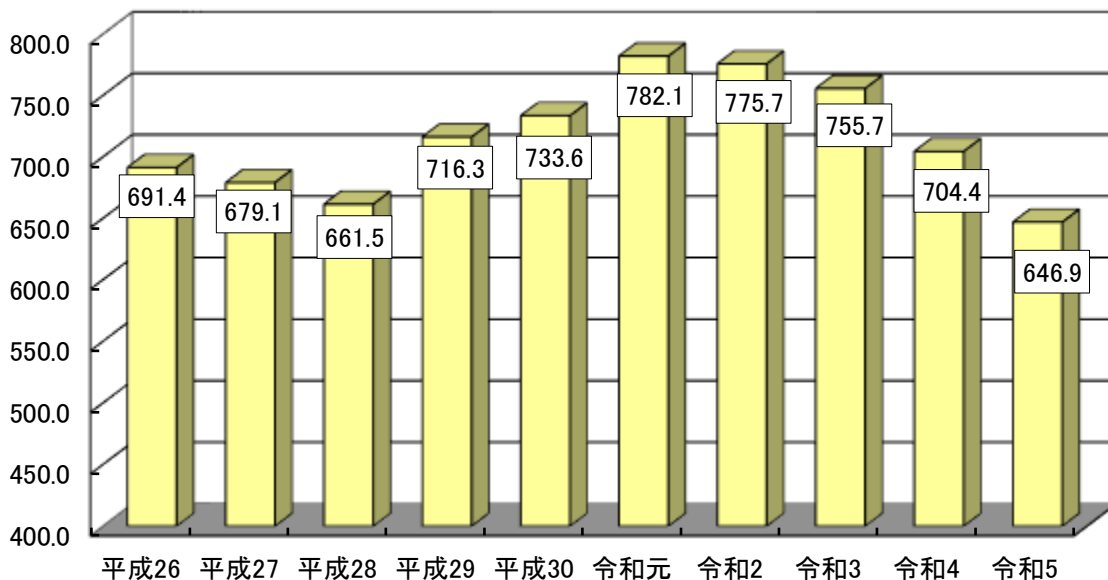
年 度	元 金	利 子	計	年 度	元 金	利 子	計
平成 26	6,620,166	983,923	7,604,089	令和 元	6,659,303	550,706	7,210,009
平成 27	6,263,966	893,612	7,157,578	令和 2	7,034,503	444,585	7,479,088
平成 28	6,342,083	789,434	7,131,517	令和 3	7,497,847	384,410	7,882,257
平成 29	6,341,051	653,875	6,994,926	令和 4	7,845,192	304,450	8,149,642
平成 30	6,308,785	591,198	6,899,983	令和 5	8,103,803	271,882	8,375,685

※一時借入金利子を除く。

(5) 個別指標(普通会計)

① 市債残高の推移

(単位:億円)



② 普通会計財政指標

(単位:%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込	令和5年度見通し
経常収支比率	97.2	95.9	89.4	94.8	95.9
実質公債費比率	6.4	6.4	6.6	6.8	6.8

※令和4年度は2月補正後(令和3年度から令和4年度への繰越を含み、5年度への繰越見込を除く。)の見込、令和5年度は当初予算(4年度から5年度への繰越見込含む。)による見込

Ⅲ 使用料・手数料等の改定資料

一般会計

区分	歳入影響額 (千円)	改定内容					
道路占用料	3,306	【尾道市道路占用料徴収条例（抜粋）】					
		【現行】			【R5.4.1～】		
		占用物件		単位	占用料の額 (円)	占用料の額 (円)	
		法第32条第1項 第1号に掲げる 工作物	電柱	1本につき 1 年	790	870	
			電話柱		460	510	
			その他の柱類		46	51	
			路上に設ける変圧器	1個につき 1 年	450	490	
			地下に設ける変圧器	占用面積1平方メートルにつき 1年	270	300	
			変圧塔その他これに類するもの及び 公衆電話所	1個につき 1 年	910	1,000	
			郵便差出箱		380	420	
			広告塔	表示面積1平方メートルにつき 1年	1,900	1,800	
			その他のもの	占用面積1平方メートルにつき 1年	910	1,000	
			法第32条第1項 第2号に掲げる 物件	外径が0.07メートル未満のもの	長さ1メートルにつき 1 年	19	21
		外径が0.07メートル以上0.1メートル未満のもの		27		30	
		外径が0.1メートル以上0.15メートル未満のもの		41		45	
		外径が0.15メートル以上0.2メートル未満のもの		55		61	
		外径が0.2メートル以上0.3メートル未満のもの		82		91	
		外径が0.3メートル以上0.4メートル未満のもの		110		120	
		外径が0.4メートル以上0.7メートル未満のもの		190		210	
		外径が0.7メートル以上1メートル未満のもの		270		300	
		外径が1メートル以上のもの		550		610	
		法第32条第1項第3号及び第4号に掲げる施設	占用面積1平方メートルにつき 1年	910	1,000		
		法第32条第1項第5号に掲げる施設	上空に設ける通路	930	900		
			地下に設ける通路	560	540		
			その他のもの	910	1,000		
		法第32条第1項 第6号に掲げる 施設	祭礼、縁日等に際し一時的に設けるもの	占用面積1平方メートルにつき 1日	19	18	
			その他のもの	占用面積1平方メートルにつき 1月	190	180	
		道路法施行令 (昭和27年政令 第479号。以下「令」という。)第7条第1号に掲げる物件	看板(アーチであるものを除く。)	一時的に設けるもの	表示面積1平方メートルにつき 1月	190	180
				その他のもの	表示面積1平方メートルにつき 1年	1,900	1,800
			標識	1本につき 1年	730	810	
			旗ざお	祭礼、縁日等に際し一時的に設けるもの	1本につき 1日	19	18
				その他のもの	1本につき 1月	190	180
			幕(令第7条第4号に掲げる工事中施設であるものを除く。)	祭礼、縁日等に際し一時的に設けるもの	その面積1平方メートルにつき 1日	19	18
その他のもの	その面積1平方メートルにつき 1月			190	180		
アーチ	車道を横断するもの		1基につき 1月	1,900	1,800		
	その他のもの			930	900		
令第7条第2号に掲げる工作物	占用面積1平方メートルにつき 1年		910	1,000			
令第7条第4号に掲げる工事中施設及び同条第5号に掲げる工事中材料	占用面積1平方メートルにつき 1月	190	180				
令第7条第6号に掲げる仮設建築物及び同条第7号に掲げる施設		91	100				
小計	3,306						

区分	歳入影響額 (千円)	改定内容					
河川占用料	3	【尾道市準用河川区域内占用料徴収条例（抜粋）】					
		【現行】			【R5.4.1～】		
		占用物件		単位	占用料の額 (円)	占用料の額 (円)	
		電柱		1本につき 1年	790	870	
		電話柱			460	510	
		その他の柱類			46	51	
		広告塔及び看板		表示面積1平方メートルにつき 1年	1,900	1,800	
		工作物を設置して占用する場合 管類		外径が0.07メートル未満のもの	19	21	
				外径が0.07メートル以上0.1メートル未満のもの	27	30	
				外径が0.1メートル以上0.15メートル未満のもの	41	45	
				外径が0.15メートル以上0.2メートル未満のもの	55	61	
				外径が0.2メートル以上0.3メートル未満のもの	82	91	
				外径が0.3メートル以上0.4メートル未満のもの	110	120	
				外径が0.4メートル以上0.7メートル未満のもの	190	210	
				外径が0.7メートル以上1メートル未満のもの	270	300	
				外径が1メートル以上のもの	550	610	
				工事中施設及び材料等で仮設のもの		占用面積1平方メートルにつき 1月	190
小計	3						

区分	歳入影響額 (千円)	改定内容																																																				
行政財産使用料 (都市公園占用にかかるもの)	△ 3	<p>【尾道市都市公園条例（抜粋）】</p> <p>【現行】 【R5. 4. 1～】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">種別</th> <th style="width: 15%;">単位</th> <th style="width: 15%;">使用料</th> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">使用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">法第7条第1項 第1号に掲げる 工作物</td> <td>電柱</td> <td>1本1年につき</td> <td style="text-align: right;">790円</td> <td style="text-align: right;">870円</td> </tr> <tr> <td>電話柱</td> <td>1本1年につき</td> <td style="text-align: right;">460円</td> <td style="text-align: right;">510円</td> </tr> <tr> <td>その他の柱類</td> <td>1本1年につき</td> <td style="text-align: right;">46円</td> <td style="text-align: right;">51円</td> </tr> <tr> <td>地上に設ける変圧塔</td> <td>1個につき1年</td> <td style="text-align: right;">910円</td> <td style="text-align: right;">1,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">法第7条第1項 第2号に掲げる 物件</td> <td>水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.1メートル未満のもの</td> <td>1メートル1年につき</td> <td style="text-align: right;">27円</td> <td style="text-align: right;">30円</td> </tr> <tr> <td>水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.1メートル以上0.4メートル未満のもの</td> <td>1メートル1年につき</td> <td style="text-align: right;">110円</td> <td style="text-align: right;">120円</td> </tr> <tr> <td>水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.4メートル以上のもの</td> <td>1メートル1年につき</td> <td style="text-align: right;">550円</td> <td style="text-align: right;">610円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">法第7条第1項 第4号に掲げる 工作物</td> <td>郵便差出箱</td> <td>1個につき1年</td> <td style="text-align: right;">380円</td> <td style="text-align: right;">420円</td> </tr> <tr> <td>公衆電話所</td> <td>1個につき1年</td> <td style="text-align: right;">910円</td> <td style="text-align: right;">1,000円</td> </tr> <tr> <td>都市公園法施行令(昭和31年政令第290号)第12条第2項 第1号に掲げる標識</td> <td>1本1年につき</td> <td style="text-align: right;">730円</td> <td style="text-align: right;">810円</td> </tr> <tr> <td>都市公園法施行令第12条第2項第7号に掲げる工事用 施設及び同条第8号に掲げる工事用材料置場</td> <td>1平方メートル1年につき</td> <td style="text-align: right;">190円</td> <td style="text-align: right;">180円</td> </tr> </tbody> </table>	種別	単位	使用料		使用料	法第7条第1項 第1号に掲げる 工作物	電柱	1本1年につき	790円	870円	電話柱	1本1年につき	460円	510円	その他の柱類	1本1年につき	46円	51円	地上に設ける変圧塔	1個につき1年	910円	1,000円	法第7条第1項 第2号に掲げる 物件	水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.1メートル未満のもの	1メートル1年につき	27円	30円	水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.1メートル以上0.4メートル未満のもの	1メートル1年につき	110円	120円	水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.4メートル以上のもの	1メートル1年につき	550円	610円	法第7条第1項 第4号に掲げる 工作物	郵便差出箱	1個につき1年	380円	420円	公衆電話所	1個につき1年	910円	1,000円	都市公園法施行令(昭和31年政令第290号)第12条第2項 第1号に掲げる標識	1本1年につき	730円	810円	都市公園法施行令第12条第2項第7号に掲げる工事用 施設及び同条第8号に掲げる工事用材料置場	1平方メートル1年につき	190円	180円
種別	単位	使用料		使用料																																																		
法第7条第1項 第1号に掲げる 工作物	電柱	1本1年につき	790円	870円																																																		
	電話柱	1本1年につき	460円	510円																																																		
	その他の柱類	1本1年につき	46円	51円																																																		
	地上に設ける変圧塔	1個につき1年	910円	1,000円																																																		
法第7条第1項 第2号に掲げる 物件	水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.1メートル未満のもの	1メートル1年につき	27円	30円																																																		
	水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.1メートル以上0.4メートル未満のもの	1メートル1年につき	110円	120円																																																		
	水道管、下水道管、ガス管その他これに類するもので外径0.4メートル以上のもの	1メートル1年につき	550円	610円																																																		
法第7条第1項 第4号に掲げる 工作物	郵便差出箱	1個につき1年	380円	420円																																																		
	公衆電話所	1個につき1年	910円	1,000円																																																		
都市公園法施行令(昭和31年政令第290号)第12条第2項 第1号に掲げる標識	1本1年につき	730円	810円																																																			
都市公園法施行令第12条第2項第7号に掲げる工事用 施設及び同条第8号に掲げる工事用材料置場	1平方メートル1年につき	190円	180円																																																			
小計	△ 3																																																					

区分	歳入影響額 (千円)	改定内容																																											
東尾道多目的競技場使用料	2,530	<p>【尾道市東尾道多目的競技場設置及び管理条例（抜粋）】</p> <p>【R5.4.1～】（新設） 多目的競技場使用料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">使用区分</th> <th>使用料（1時間当たり）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">多目的芝広場</td> <td>全面</td> <td>2,200円</td> </tr> <tr> <td>半面</td> <td>1,100円</td> </tr> <tr> <td>1/4面</td> <td>550円</td> </tr> <tr> <td>グラウンド</td> <td></td> <td>無料</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 使用時間には、準備及び原状回復に要する時間を含むものとする。 2 1時間未満は、1時間とみなす。 3 市内に住所を有する高校生以下の者若しくは市内に通学する高校生以下の者又はそれらの者で構成される団体が使用する場合の使用料の額は、この表に定める額に2分の1を乗じて得た額とする（10円未満の端数が生じたときは、これを切り上げる。）。 4 使用者が入場料等を徴収する場合における使用料の額は、この表に定める額（前項の場合にあっては、同項に規定する額。次項において同じ。）の3倍に相当する額とする。 5 入場料等の有無にかかわらず、使用者が営利を目的とする場合における使用料の額は、この表に定める額の5倍とする。 6 市民及び市内に事務所を有する団体以外の者が使用する場合の使用料の額は、前3項の規定の適用がある場合を除き、この表に定める額の2倍に相当する額とする。 	使用区分		使用料（1時間当たり）	多目的芝広場	全面	2,200円	半面	1,100円	1/4面	550円	グラウンド		無料																														
使用区分		使用料（1時間当たり）																																											
多目的芝広場	全面	2,200円																																											
	半面	1,100円																																											
	1/4面	550円																																											
グラウンド		無料																																											
まちなか文化交流館使用料	667	<p>【まちなか文化交流館設置及び管理条例（抜粋）】</p> <p>【R5.7.1～】（新設） 交流スペース使用料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="3">日中</th> <th>夜間</th> </tr> <tr> <th colspan="3">10時から18時まで</th> <th>18時から21時まで</th> </tr> <tr> <th>1時間当たり</th> <th>1日当たり</th> <th>4日以上連続して使用する場合の1日当たり</th> <th>1時間当たり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場料を徴収しない場合</td> <td>1,200円</td> <td>8,600円</td> <td>7,700円</td> <td>1,500円</td> </tr> <tr> <td>入場料を徴収する場合</td> <td>2,400円</td> <td>17,200円</td> <td>15,400円</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 使用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間とみなす。 2 1日単位で使用する場合で、引き続き夜間に使用するとき、1日当たりの使用料の額に夜間の使用料の額を加算するものとする。 <p>附属設備使用料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備</th> <th>単位</th> <th>区分</th> <th>使用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空調設備</td> <td>一式</td> <td>1時間当たり</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>展示パネル</td> <td>1枚</td> <td>1回当たり</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td>ポータブルマイク</td> <td>一式</td> <td>1回当たり</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>大型ディスプレイ</td> <td>1台</td> <td>1回当たり</td> <td>600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 この表に記載のない設備の使用料については、交流スペースの使用料に含むものとする。 2 1回当たりとは、10時から21時までの間における使用とし、2日以上連続して使用する場合の使用料の額は、この表に定める額に当該使用日数を乗じて得た額とする。 3 空調設備の使用料については、18時から21時までの間の使用に限るものとし、10時から18時までの間については、無料とする。 	区分	日中			夜間	10時から18時まで			18時から21時まで	1時間当たり	1日当たり	4日以上連続して使用する場合の1日当たり	1時間当たり	入場料を徴収しない場合	1,200円	8,600円	7,700円	1,500円	入場料を徴収する場合	2,400円	17,200円	15,400円	3,000円	設備	単位	区分	使用料	空調設備	一式	1時間当たり	200円	展示パネル	1枚	1回当たり	100円	ポータブルマイク	一式	1回当たり	400円	大型ディスプレイ	1台	1回当たり	600円
区分	日中			夜間																																									
	10時から18時まで			18時から21時まで																																									
	1時間当たり	1日当たり	4日以上連続して使用する場合の1日当たり	1時間当たり																																									
入場料を徴収しない場合	1,200円	8,600円	7,700円	1,500円																																									
入場料を徴収する場合	2,400円	17,200円	15,400円	3,000円																																									
設備	単位	区分	使用料																																										
空調設備	一式	1時間当たり	200円																																										
展示パネル	1枚	1回当たり	100円																																										
ポータブルマイク	一式	1回当たり	400円																																										
大型ディスプレイ	1台	1回当たり	600円																																										
小計	3,197																																												
合計	6,503																																												

IV 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況

消費税（国・地方）の引き上げに伴い、引上げ分の地方消費税交付金についてはその用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされている。

（平成26年4月：5%から8%、令和元年10月：8%から10%）

令和5年度尾道市一般会計当初予算においては、各社会保障施策に要する経費にかかる一般財源の比率に応じ、下記のとおり充当している。

（歳入）地方消費税交付金 3,333,240 千円（うち社会保障財源化分 1,822,190 千円）
 （歳出）社会保障施策に要する経費 23,422,133 千円（うち一般財源分 11,684,785 千円）

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況 (単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				
		国・県	地方債	その他	一般財源	うち地方消費税交付金 (引上げ分)
1 社会福祉	10,771,683	7,096,760	0	422,413	3,252,510	507,213
障害者福祉費 (自立支援給付費など)	4,750,133	3,367,127	0	502	1,382,504	215,595
高齢者福祉費 (老人保護措置費など)	640,017	3,267	0	89,156	547,594	85,395
児童福祉費 (児童手当給付費など)	2,979,135	1,891,684	0	309,155	778,296	121,372
生活保護費 (生活保護費など)	2,402,398	1,834,682	0	23,600	544,116	84,851
2 社会保険	6,140,416	1,133,562	0	0	5,006,854	780,797
国民健康保険 (特別会計繰出金)	988,686	543,880	0	0	444,806	69,366
介護保険 (特別会計繰出金)	2,399,189	179,665	0	0	2,219,524	346,125
後期高齢者医療 (療養給付費等負担金など)	2,752,541	410,017	0	0	2,342,524	365,306
3 保健衛生	2,512,736	67,964	54,300	144,398	2,246,074	350,266
母子保健費 (母子健康診査事業費など)	127,717	33,826	0	4,294	89,597	13,972
疾病予防対策費 (予防接種事業費など)	482,842	21,681	0	14,572	446,589	69,644
医療対策費 (公立病院負担金など)	1,741,092	0	54,300	107,460	1,579,332	246,290
成人保健費 (成人健康診査事業費など)	161,085	12,457	0	18,072	130,556	20,360
4 教育無償化	3,997,298	2,698,009	0	119,942	1,179,347	183,914
障害児通所給付費	995,446	735,467	0	0	259,979	40,543
認可外保育施設利用者助成事業	28,956	14,284	0	0	14,672	2,288
公立保育所運営費	171,269	12,758	0	30,757	127,754	19,923
私立保育園等運営費	2,589,765	1,853,985	0	87,463	648,317	101,102
幼稚園管理運営費	117,335	81,515	0	1,722	34,098	5,317
高等教育無償化 (尾道市立大学特別運営交付金)	94,527	0	0	0	94,527	14,741
合 計	23,422,133	10,996,295	54,300	686,753	11,684,785	1,822,190

※ 社会保障施策に要する経費は、事務費や職員人件費を除く、年金・医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費となります。

V 都市計画税の充当状況

都市計画税は、都市計画事業（街路、公園、下水道など）の費用に充てるための目的税である。

令和5年度の都市計画税は、久保長江線道路改良事業や廃棄物処理施設等整備事業、公共下水道事業への負担金及び出資金、都市計画事業のために借り入れた地方債の償還などに充当している。

都市計画税の充当状況

(単位：千円、%)

年度	都市計画事業等			財源内訳					都市計画税 充当 割合 (B)/(A)
	街路事業 等及び その他事 業	公共下水道 負担金 出資金	公債費	国・県	地方債	その他	一般財源 (A)	うち都市計画税	
								(B)	
令和5	322,500	813,085	198,395	106,300	0	0	1,227,680	1,139,269	92.8

街路事業等及びその他事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
久保長江線（久保2工区）	50,000	25,300	0	0	0	24,700
久保長江線（促進工区）	150,000	81,000	0	0	0	69,000
廃棄物処理施設等整備	100,000	0	0	0	0	100,000
火葬炉施設整備	22,500	0	0	0	0	22,500
計	322,500	106,300	0	0	0	216,200

〈企業会計〉

尾道市水道事業会計当初予算比較表

(単位：千円)

区 分		令 和 5 年 度		令 和 4 年 度	
収 益 的 収 支	水道事業収益	3,997,735	給水戸数 59,738戸	4,017,260	給水戸数 60,077戸
	水道事業費用	3,860,763	年間配水量 13,389,744m ³	3,851,030	年間配水量 13,575,080m ³
	差 引	136,972		166,230	
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	844,447	不足額の補てんは	585,490	不足額の補てんは
	資 本 的 支 出	1,874,308	消費税及び地方消費税資本的収支調整額 125,230	1,656,399	消費税及び地方消費税資本的収支調整額 106,535
	差 引	△ 1,029,861	減 債 積 立 金 260,000	△ 1,070,909	減 債 積 立 金 200,000
			建設改良積立金 420,000		建設改良積立金 500,000
		損益勘定留保資金 224,631		損益勘定留保資金 264,374	

〈主な施行事業予定〉

整 備 事 業	851,445千円	(内、送配水管	φ 50～φ 400	布設延長	6,064m)
改 良 事 業	574,880千円	(内、配水管	φ 50～φ 150	布設延長	6,922m)
合 計	1,426,325千円				12,986m

尾道市下水道事業会計当初予算比較表

(単位：千円)

区 分		令 和 5 年 度		令 和 4 年 度	
収 益 的 収 支	下水道事業収益	2,041,837	排水戸数 8,213戸	1,791,478	排水戸数 8,650戸
	下水道事業費用	1,912,262	年間総処理水量 2,616,534m ³	2,861,275	年間総処理水量 2,547,335m ³
	差 引	129,575		△ 1,069,797	
資 本 的 収 支	資本的収入	1,462,651	不足額の補てんは、	1,149,684	不足額の補てんは、
	資本的支出	1,923,758	当年度分消費税 資本的収支調整額 56,905	1,557,171	当年度分消費税 資本的収支調整額 40,610
	差 引	△ 461,107	損益勘定留保資金 404,202	△ 407,487	損益勘定留保資金 366,877

＜主な施行事業予定＞

管渠整備事業	559,895千円	(内、幹線管渠 布設延長 470m、 枝線管渠 布設延長 1,530m)
ポンプ場整備事業	52,161千円	(久保ポンプ場耐震診断設計外)
処理場整備事業	591,499千円	(施設ストックマネジメント(工事)外)
合 計	1,203,555千円	

尾道市病院事業会計当初予算比較表

(単位：千円)

区 分		令 和 5 年 度		令 和 4 年 度	
収 益 的 収 支	病院事業収益	15,008,054	病 床 数 549床	14,554,152	病 床 数 549床
	病院事業費用	15,032,472	年間患者数 入 院 169,458人 外 来 247,131人	14,579,547	年間患者数 入 院 167,536人 外 来 246,159人
	差 引	△ 24,418		△ 25,395	
資 本 的 収 支	資本的収入	372,339	不足額の補てんは、	635,669	不足額の補てんは、
	資本的支出	1,079,507	・過年度分損益勘定 留保資金 542,012 ・当年度分損益勘定 留保資金 163,848	1,318,707	・過年度分損益勘定 留保資金 550,688 ・当年度分損益勘定 留保資金 130,862
	差 引	△ 707,168	・当年度分消費税及 び地方消費税資本的 収支調整額 1,308	△ 683,038	・当年度分消費税及 び地方消費税資本的 収支調整額 1,488

＜主な施行事業予定＞

病院等施設整備事業

- (市民病院 GHP空調機更新整備、本館4階病棟ナースコール設備更新整備 等 57,870千円)
- (みつぎ総合病院 病院高架水槽更新整備、手術室医用電気設備更新整備 等 111,823千円)

器械等備品購入事業

- (市民病院 消化器内視鏡システム、内視鏡用超音波観測装置 等 230,836千円)
- (みつぎ総合病院 生体情報モニタリングシステム、外科用X線テレビシステム 等 157,459千円)

<業務の予定量>

区 分		予 定 量	病 院 別 内 訳	
			市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
病 床 数 (床)		549	309 (19)	240
年 間 患 者 数 (人)	入 院	169,458	87,840 (4,026)	81,618
	外 来	247,131	115,668 (12,393)	131,463

() は瀬戸田診療所分で内数である。

<収支の予定>

(単位：千円)

区 分		予 定 額	病 院 別 内 訳	
			市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
収 益 的 収 支	病 院 事 業 収 益	15,008,054	8,120,159 (294,148)	6,887,895
	病 院 事 業 費 用	15,032,472	8,154,761 (336,970)	6,877,711
	差 引	△ 24,418	△ 34,602 (△42,822)	10,184
資 本 的 収 支	資 本 的 収 入	372,339	223,823 (129)	148,516
	資 本 的 支 出	1,079,507	665,835 (16,571)	413,672
	差 引	△ 707,168	△ 442,012 (△16,442)	△ 265,156

() は瀬戸田診療所分で内数である。

<資本的収支の補填財源>

(単位：千円)

区 分	予 定 額	病 院 別 内 訳	
		市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
減 債 積 立 金	0	0	0
建 設 改 良 積 立 金	0	0	0
過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	542,012	442,012 (16,442)	100,000
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	163,848	0	163,848
繰 越 利 益 剰 余 金	0	0	0
そ の 他 積 立 金	0	0	0
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	1,308	0	1,308
補 填 額 計	707,168	442,012 (16,442)	265,156

() は瀬戸田診療所分で内数である。

<施行事業予定>

(単位：千円)

区 分	予 定 額	病 院 別 内 訳	
		市 立 市 民 病 院	公 立 み つ ぎ 総 合 病 院
病 院 等 施 設 整 備 事 業	169,693	57,870 (0)	111,823
器 械 等 備 品 購 入 事 業	388,295	230,836 (5,002)	157,459

() は瀬戸田診療所分で内数である。

V 主 要 事 業 シ ー ト

主要事業の概要

出産・子育て応援関連事業

人口減少、少子高齢化が進む現在、安心して出産・子育てができる環境を整えていくことが重要となる。

そこで、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援と子育て環境の整備に取り組む。

伴走型相談支援の一つとして、子育て経験のある配達員が、毎月おむつ等の育児用品を配達し、悩みを傾聴しながら、健やかな成長に役立つ情報を届ける「ぽかぽか★おむつ定期便事業」に新たにに取り組む。

また、公園等への複合遊具の設置や（仮称）北部認定こども園建設事業に着手し、施設の整備にも取り組むこととする。

スマートシティ推進（先端技術の活用）

人口減少、少子高齢化などから生まれる様々な地域課題の解決に、市民・大学・団体・企業と一体となって、「市民サービス」「まちづくり」「行政運営」の分野で先端技術を活用し、スマート化を進めることが重要となる。

そこで、先端技術実証実験サポート事業のほか、公民館のWi-Fi環境の整備、行政運営の電子化を推進するため総合事務システムを導入するなど、市民の利便性の向上や職員の業務効率化に取り組む。

引き続き、AI等の先端技術導入に取り組む事業者を支援するDX推進支援事業により、市内企業の持続的な成長の推進に取り組むこととする。

スポーツ推進関連事業

「スポーツ無限大おのみち」をテーマに掲げ、スポーツを通じた健康づくりや地域の活性化を図る。

そこで、その取組を総合的かつ長期的に推進していくための「尾道市スポーツ推進計画」の策定を行うとともに、島々に囲まれた穏やかな海という恵まれた環境を活かしたマリンスポーツ推進事業や西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会開催等により、人とおのちの元気づくりに取り組む。

ゼロカーボンシティ推進関連事業

近年では、集中豪雨等の災害が全国各地で頻発・激甚化しており、「気候危機」というべき深刻な事態となっている。本市は、2050年までにCO₂（二酸化炭素）の実質排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、市民や事業者等とともに実現に向けた取組を進めることが重要となる。

引き続き、藻場のCO₂吸収量をクレジット認証し販売するブルーカーボン・オフセット制度を利用し、干潟や藻場の保全活動拡大や環境学習による脱炭素化の啓発活動に取り組むとともに公共施設等のゼロカーボン化の推進に取り組むこととする。

施策体系別事業

平成29年度から令和8年度までを期間とする尾道市総合計画と整合を図りながら、基本構想に掲げる都市像「元気あふれ 人がつながり安心して暮らせる ～誇れるまち『尾道』～」を実現するため、計画における6つの政策目標や各施策に取り組むこととする。

1 活力ある産業が育つまち

まちに活力をもたらす、豊かな市民生活を支える土台を築くためには、経済の安定的かつ持続的な成長を図っていくことが重要となる。

そこで、おのみち「農」の担い手総合支援事業や因島技術センター支援事業の実施により、人材育成や技術・技能の継承に取り組むとともに、小規模農業基盤整備事業、創業・開業等支援事業、オフィス移転等促進事業などの実施により安定した事業継続のための環境づくりについて取り組み、多様な働く場が充実したまちづくりを進めていくこととする。

2 活発な交流と賑わいのあるまち

地方分権・地方創生の時代、都市間競争の時代、また人口減少の時代に対応していくためには、まちの個性や特色に磨きをかけながら、交流人口を増やし、まちの賑わいを高めていくことが重要となる。

そこで、移住定住の総合的な相談窓口として新たに移住定住コンシェルジュを設置して移住定住促進への取組の強化を図るとともに、歴史的風致維持向上事業、千光寺公園サインリニューアル事業などを実施し、全国最多の3つの日本遺産を持つ本市が、長い歴史の中で培ってきた魅力を国内外に広く発信するなど、さらなる交流環境の整備を図っていくこととする。

3 心豊かな人材を育つまち

人口減少社会が本格的に到来する中で、地域の将来を支える人材の育成のため、個性と創造性に富み、グローバルに躍動する、魅力ある人材が育つとともに、市民一人ひとりが地域に愛着と誇りを持つことのできるまちづくりが重要となる。

そこで、「尾道教育総合推進計画」と整合を図りながら、夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成事業により、尾道への郷土愛を醸成するとともに、主体性を持って社会に貢献できる人材を育成する。

また、中学校全員給食に向けた学校給食施設整備をはじめ、安全面・衛生面・機能面などに配慮した小・中学校の改修を実施するとともに、令和7年度開館に向け老朽化した栗原公民館の設計を開始することにより、多様な世代が集える環境の整備を進めていくこととする。

4 人と地域が支え合うまち

住民自治の確立と自立した地域社会を実現するためには、市民自らが自治の主体であることを認識し、市とともにまちづくりに取り組むことが重要となる。

そこで、「協働のまちづくり行動計画」に基づき、地域組織や市民団体等のまちづくり活動に必要な支援を行い、協働のまちづくりを進めていく。

また、複雑化する人権課題に対応するため、すべての人々の人権が尊重され、互いに共存し得る平和で豊かな社会の実現に向けて取り組むことが重要となる。

そこで、人権講演会等を開催し、人権教育・啓発事業を実施していくこととする。

5 市民生活を守る安全のまち

安全・安心で快適に暮らすことのできるまちづくりを実現するためには、市民の生命や財産を守り、快適な日常生活を支える生活基盤の維持更新が求められるとともに、地域全体が連携して、防災・防犯等の安全対策に取り組むことが重要となる。

そこで、市民に迅速・確実に防災情報を伝達するため、WEB版ハザードマップ、防災情報多言語配信システムを整備する。

また、空家等対策事業、急傾斜地崩壊対策事業、道路新設改良、橋梁長寿命化修繕事業などに取り組むほか、倉谷新開地区における樋門改修やポンプ整備など、災害に強いまちづくりを進め、日常生活の快適性を高めていくこととする。

6 安心な暮らしのあるまち

人口減少と少子高齢化が進む中で、市民一人ひとりが安心して、健康で快適に暮らし続けることのできる環境づくりのためには、健康・福祉・医療・介護等の体制の充実が重要となる。

そこで、多種の専門職を配置した子ども家庭総合支援拠点の体制を充実させ、要保護児童に対するきめ細やかな支援を図る。子どもの貧困問題について、子どもの居場所づくり事業により、子どもが安心して過ごせる居場所を提供し規則正しい生活習慣の確立、学習習慣の定着について総合的に対策を推進していく。

また、福祉まるごと相談窓口、ひきこもり支援ステーションなどの福祉相談事業、生活習慣病の発見、改善のための特定健康診査・特定保健指導事業、福祉にかかる各事業計画の策定やチームオレンジ整備事業に新たに取り組み、誰もが健やかに暮らせるまちづくりを進めていくこととする。

主要事業シート一覧

I 出産・子育て応援関連事業

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-030201	ぽかぽか★おむつ定期便事業	子育て支援課ほか	30
01-030201	子育て世代包括支援事業	子育て支援課ほか	31
01-030201	子ども医療費助成事業	子育て支援課	32
01-030201	子育て支援施設ICT化推進事業	子育て支援課	33
01-030201	子どもの遊び場環境整備事業	維持修繕課ほか	34
01-030204	(仮称)北部認定こども園建設事業	子育て支援課	35
01-040102	出産・子育て応援事業	健康推進課	36
01-080102	住宅取得支援事業	まちづくり推進課	37

II スマートシティ推進(先端技術の活用)

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-020101	総合事務システム導入事業	情報システム課ほか	38
01-020101	ICT利活用の推進	情報システム課	39
01-020106	スマートシティエコシステムの推進	政策企画課ほか	40
01-020106	MaaS社会実装事業	政策企画課	41
01-060101	農地利用状況調査	農業委員会事務局	42
01-070102	DX推進支援事業	商工課	43
01-090103	映像通報システム導入事業	消防局総務課	44
01-100104	スマートスクール推進事業	教育指導課	45
01-100602	スマート公民館整備事業	生涯学習課	46
01-100801	ロボット芝刈機導入	因島瀬戸田地域教育課ほか	47

III スポーツ推進関連事業

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-070201	せとだレモンマラソン事業	瀬戸田支所しまおこし課	48
01-100801	スポーツ推進計画策定事業	生涯学習課	49
01-100801	スポーツ施設整備事業	生涯学習課	50
01-100801	マリンスポーツ推進事業	生涯学習課	51
01-100801	西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会	生涯学習課ほか	52

IV ゼロカーボンシティ推進関連事業

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-040105	ゼロカーボン(脱炭素化)の推進	環境政策課ほか	53
01-090103	公共施設等のゼロカーボン推進事業	環境政策課ほか	54

V 施策体系別事業

1 活力ある産業が育つまち

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-060103	おのみち「農」の担い手総合支援事業	農林水産課	55
01-060103	イノシシ等農業被害対策事業	農林水産課	56
01-060106	小規模農業基盤整備事業	土木課	57

01-070102	創業・開業等支援事業	商工課	58
01-070102	オフィス移転等促進事業	商工課	59
01-070102	因島技術センター支援事業	因島総合支所しまおこし課	60

2 活発な交流と賑わいのあるまち

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-020101	国際交流活動	秘書広報課	61
01-020106	シティプロモーション推進事業	政策企画課ほか	62
01-020106	御調地域づくり活性化事業	御調支所まちおこし課	63
01-070201	しまなみDMO形成推進事業	観光課	64
01-070201	千光寺公園サインリニューアル事業	観光課	65
01-070201	地域おこし事業(向島)	向島支所しまおこし課	66
01-070201	地域おこし事業(因島)	因島総合支所しまおこし課	67
01-080401	歴史的風致維持向上事業	まちづくり推進課	68
01-100605	日本遺産推進事業	文化振興課	69
18-010101	千光寺山索道整備事業	観光課	70

3 心豊かな人材を育むまち

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-100104	夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成事業	教育指導課ほか	71
01-100104	教育政策推進のための基盤の整備	学校経営企画課	72
01-100201	学校給食施設整備事業	教育総務部庶務課	73
01-100201	小学校トイレ改修事業	教育総務部庶務課	74
01-100602	栗原公民館建設事業	生涯学習課	75
01-100604	展覧会事業	美術館	76
01-100605	文化振興事業	文化振興課	77
01-100605	囲碁振興事業	文化振興課	78
01-100605	市史編さん事業	文化振興課	79

4 人と地域が支え合うまち

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-010101	議会だより発行事業	議会事務局	80
01-020103	広報広聴活動事業	秘書広報課	81
01-020106	協働のまちづくり事業	政策企画課ほか	82
01-100701	「いのち・愛・おのみち」人権啓発事業	人権男女共同参画課	83

5 市民生活を守る安全のまち

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-020101	地域防災対策事業	総務課	84
01-040105	小型浄化槽設置整備事業	環境政策課ほか	85
01-040304	再資源化事業	清掃事務所ほか	86
01-040305	し尿処理場改修事業	衛生施設センターほか	87
01-040305	処理場維持管理事業	衛生施設センターほか	88
01-060105	樋門・ポンプ改良事業	土木課ほか	89
01-080102	空家等対策事業	まちづくり推進課	90
01-080102	住宅耐震化促進支援事業	建築課	91

01-080203	道路新設改良事業	土木課ほか	92
01-080204	橋梁長寿命化修繕事業	維持修繕課	93
01-080302	港湾整備事業県工事負担金	港湾振興課	94
01-080401	立地適正化計画作成事業	まちづくり推進課	95
01-080902	急傾斜地崩壊対策事業	土木課	96
01-090103	消防車両等整備事業	消防局総務課	97
01-090103	多機能型住宅用火災警報器設置事業	消防局予防課	98
01-090103	消防団施設整備事業	消防局警防課	99
水道事業会計	水道事業	上下水道局浄水課ほか	100
下水道事業会計	下水道事業(公共下水道)	上下水道局下水道課	101
下水道事業会計	下水道事業(特定環境保全公共下水道)	上下水道局下水道課	102
下水道事業会計	下水道事業(農業集落排水)	上下水道局下水道課	103
下水道事業会計	下水道事業(漁業集落排水)	上下水道局下水道課	104

6 安心な暮らしのあるまち

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-030101	福祉まるごと相談窓口事業 ひきこもり支援ステーション事業	社会福祉課	105
01-030102	第5次障害者保健福祉計画及び第7期障害福祉計画、第3期障害児福祉計画策定	社会福祉課	106
01-030104	高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画策定	高齢者福祉課	107
01-030201	婚活・パパの輪サポート事業	子育て支援課	108
01-030201	放課後児童クラブ運営事業	子育て支援課	109
01-030203	子どもの居場所づくり事業	子育て支援課	110
01-030203	子ども家庭総合支援拠点事業	子育て支援課	111
01-030402	生活保護法による扶助費・生活困窮者自立支援事業	社会福祉課ほか	112
01-040103	予防接種事業	健康推進課	113
01-040108	第三次健康おのみち21、第四次尾道市食育推進計画及び第二次尾道市自殺対策推進計画策定	健康推進課	114
12-050101	特定健康診査・特定保健指導事業	保険年金課	115
26-050305	認知症総合支援事業	高齢者福祉課	116

【その他】

会計-款項目	事業名(シート名)	担当課	ページ
01-020102	職員研修	職員課	117
01-020201	市民税賦課業務(地方電子申告の利用拡大)	市民税課	118
01-020201	固定資産税賦課業務	資産税課	119
01-020201	市税徴収業務(納税案内センター設置事業)	収納課	120
01-020301	マイナンバーカードの普及促進	市民課	121

1 事業名等 【新規】

事業名	ぽかぽか★おむつ定期便事業			担当課	子育て支援課 健康推進課 御調保健福祉センター
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市子ども・子育て支援事業計画 第二次健康おのみち21見直し計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの一環として、0歳児を養育する家庭に対して、毎月おむつ等の育児用品を配達し、子育ての悩みを傾聴しながら定期的に見守りを行うとともに、赤ちゃんの健やかな成長に役立つ情報を届けます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【事業概要】</p> <p>子育て経験のある配達員が、毎月おむつ等の育児用品を配達し、乳児の健やかな成長に役立つ情報を届けます。</p> <p>配達を通じて、保護者と定期的に関りを持ち、不安や悩みを聴きながら声をかけ、見守りを行います。</p> <p>1 対象者等</p> <p>(1) 尾道市内に住所を有し、かつ同居している満1歳までの乳児を養育する保護者</p> <p>(2) 生後2か月から満1歳の誕生日まで（最大11回）</p> <p>(3) 毎月1,800円相当のおむつ等を支給</p> <p>2 見守りの概要</p> <p>(1) 子育ての不安や悩みの傾聴</p> <p>(2) 子育てサポート情報の提供</p> <p>(3) 相談対応</p> <p>(4) ぽかぽか★コーディネーターへの連携</p> <p>3 実施時期</p> <p>令和5年10月支給開始予定</p>		<p>【新規事業】</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	20,000	
財源	繰入金	0	0	0	18,000
	一般財源	0	0	0	2,000
(3) 今後の方針等					
<p>今後も、配達員が満1歳までの乳児を養育する家庭を定期的に訪問し、家庭、保護者及び乳児の見守りを行います。また、状況に応じて、市の子育てサービスや関連施設・関連機関等を紹介するなど、必要な支援にスムーズにつなげます。</p>					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	子育て世代包括支援事業			担当課	子育て支援課 健康推進課 御調保健福祉センター
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第二次健康おのみち2 見直し計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	母子保健と子育て支援のサービスをワンストップで提供する拠点“ぼかぼか★”を市内全域に設置し、妊娠から出産、子育て期の相談支援を母子保健コーディネーターと子育て支援コーディネーターが一貫して行い、全ての子育て家庭が不安なく子育てができるように総合的な相談支援を実施します。また、産婦健康診査、産後ケア事業、子育て教室などに取り組み、切れ目のない支援体制を構築します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果				
【事業概要】	【実績】				
1 ワンストップサービス拠点の充実 市内7か所の“ぼかぼか★”に、母子保健と子育て支援のコーディネーターをセットで配置します。また“ぼかぼか★”（健康推進課：総合福祉センター内）では第4日曜日に、母子健康手帳の交付・相談に応じます。	1 ワンストップサービス拠点の充実				
	区 分	R2	R3	R4 (11月時点)	
	相談件数	10,723	9,274	7,158	
	【3課共同実施】				
2 産婦健康診査 産後2回の健診で、出産後の心身の不調を早期に発見して支援に繋ぐことで、産後うつ予防や、乳児への虐待予防等を図ります。また、要フォロー者支援のために、医療機関や関係機関との連携を継続します。	2 産婦健康診査 (単位：人、回)				
	区 分	R2	R3	R4 (10月時点)	
	受診実人数	703	672	375	
	受診延回数	1,200	1,176	623	
	【健康推進課実施】				
3 産後ケア事業、産前産後サポート事業利用料助成 子育てに不安があり家族等から十分な支援が受けられない産婦・乳児に、心身のケアや育児サポート等のきめ細かい支援を実施します。	3 産後ケア事業、産前産後サポート事業利用料助成 (単位：人、回)				
	区 分	R2	R3	R4 (11月時点)	
	産後ケア（宿泊型）	3 (16回)	4 (24回)	5 (32回)	
	産後ケア（日帰型）	1 (7回)	4 (15回)	4 (12回)	
	産後ケア（訪問型）	4 (8回)		0	
	産前・産後サポート事業利用料助成	9 (182回)	8 (45回)	3 (27回)	
	【健康推進課実施】				
4 おのベビギフト事業 “ぼかぼか★”や“ぼかぼか★”サテライトで、9か月の乳児と保護者に面談して、子育てに関する相談に応じ、知育玩具等のプレゼントを手渡します。	4 おのベビギフト事業 (単位：人)				
	区 分	R2	R3	R4 (11月時点)	
	対象児	725	679	451	
	面談実施児	679	615	407	
	実施率	93.7%	90.6%	90.2%	
	【3課共同実施】				
5 オンラインによる子育て支援サービス 子育てに対する不安や子どもの遊び不足を解消するため、オンラインによる子育て支援サービス「キッズWeb☆尾道」を実施します。	5 オンラインによる子育て支援サービス (単位：人、回)				
	区 分	R2	R3	R4 (12月時点)	
	延利用人数	830	1,332	823	
	実施回数	160	240	129	
	【3課共同実施】				
6 初回産科受診料助成【新規事業】 低所得の妊婦の経済的負担を軽減するため、初回の産科受診料の自己負担分を助成します。	6 【新規事業】				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	33,511	33,825	40,034	40,840	
財源	国県支出金	25,533	22,203	27,066	23,143
	寄附金	0	360	0	0
	繰入金	0	3,000	0	0
	一般財源	7,978	8,262	12,968	17,697
(3) 今後の方針等					
引き続き、妊娠期からの子育て支援サービスの周知を図り、子育てに不安や困難さがある保護者を支援し、乳幼児の発育・発達を促します。各“ぼかぼか★”及び4か所の“ぼかぼか★”サテライトで子育て支援講座や家庭教育支援講座、保育所入所説明会等を実施し、地域の身近な子育て相談先として認知度を向上させるとともに、来所が困難で支援の必要な子育て家庭に対して、オンラインによる子育て支援サービス「キッズWeb☆尾道」や訪問型ワンストップサービスの拡大を図るなど、支援の充実を図ります。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	子ども医療費助成事業			担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	子どもの医療費の一部を助成することによって、子どもの健康管理と養育する家庭の経済的負担の軽減を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																		
<p>1 事業概要</p> <p>世帯の所得にかかわらず、18歳到達後最初の3月31日まで（高校生3年生相当）の子ども全員が医療費助成を受けることができます。</p> <p>【助成内容】</p> <p>医療費（通院・入院）の保険診療の自己負担分のうち、一部負担金を除いた金額を助成します。</p> <p>○一部負担金 1日500円</p> <p>※1医療機関ごとに、通院は月4日まで、 入院は月14日まで負担 (それ以降は負担なし)</p>					<p>1 実績</p> <p>令和4年10月から対象年齢を拡大し、18歳到達後最初の3月31日までの子ども（高校3年生相当）全員が医療費助成の対象となりました。</p> <p>2 対象者拡大の経過</p> <p>平成19年10月～ 通院：就学前まで 入院：小学校6年生まで</p> <p>平成20年10月～ 通院：小学校3年生まで 入院：小学校6年生まで</p> <p>平成27年4月～ 通院：小学校3年生まで 入院：中学校3年生まで</p> <p>平成28年6月～ 通院：小学校6年生まで 入院：中学校3年生まで</p> <p>平成29年10月～ ※所得制限の撤廃 通院：中学校3年生まで 入院：中学校3年生まで</p> <p>令和4年10月～ 通院：18歳到達後最初の3月31日まで（高校3年生相当） 入院：18歳到達後最初の3月31日まで（高校3年生相当）</p> <p>3 受給者証交付状況 受給者証交付者数（12月末現在） (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>14,261</td> <td>13,879</td> <td>16,154</td> </tr> </tbody> </table>				年度	R2	R3	R4	交付者数	14,261	13,879	16,154																							
年度	R2	R3	R4																																				
交付者数	14,261	13,879	16,154																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>337,624</td> <td>300,222</td> <td>358,779</td> <td>331,140</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>68,958</td> <td>52,410</td> <td>58,067</td> <td>46,721</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>47,900</td> <td>75,000</td> <td>68,000</td> <td>197,000</td> </tr> <tr> <td>寄附金 ほか</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>10,006</td> <td>17,511</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>220,761</td> <td>172,806</td> <td>222,706</td> <td>69,908</td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	337,624	300,222	358,779	331,140	財源	国県支出金	68,958	52,410	58,067	46,721	繰入金	47,900	75,000	68,000	197,000	寄附金 ほか	5	6	10,006	17,511	一般財源	220,761	172,806	222,706	69,908				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																			
事業費総額（千円）	337,624	300,222	358,779	331,140																																			
財源	国県支出金	68,958	52,410	58,067	46,721																																		
	繰入金	47,900	75,000	68,000	197,000																																		
	寄附金 ほか	5	6	10,006	17,511																																		
	一般財源	220,761	172,806	222,706	69,908																																		
(3) 今後の方針等																																							
<p>子どもの医療費助成制度は都道府県単位で助成対象範囲が定められており、広島県においては、入院通院とも未就学児が対象（所得制限あり）で、小学1年生以降は本市独自の制度により対象を拡大して助成しています。子どもの医療費助成は少子化対策の柱になることから、国が全国一律の制度を創設し、財政措置を講じることについて、引き続き国に対して要望していきます。</p>																																							

1 事業名等 【 継続 】

事業名	子育て支援施設ICT化推進事業			担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	保育施設（保育所・認定こども園）、子育て支援センター及び子育て世代包括支援センターぽかぽか★へ、保護者連絡や利用者の入退室等を電子的に管理するシステムを導入する他、一時保育料等の納入時に電子決済を導入する事により、利用者のサービス向上、安全確保及び職員の業務効率化を図ります。また、オンライン研修環境整備による、保育の質の向上、オンラインでの子育て相談等実施による、サービスの充実を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																							
<p>【事業概要】</p> <p>1 公立保育施設（計9施設）</p> <p>(1) 令和3年度に実施したシステム実証実験の検証結果に基づき、令和4年度に全施設へ導入した「保護者連絡システム」を活用し、保護者の利便性の向上と職員の業務効率化を図ります。</p> <p><主な機能></p> <p>登降園打刻、保護者からの連絡、お知らせ一斉配信日誌・連絡帳・園児台帳の作成</p> <p>(2) 保育士等がオンラインで研修を受講できることにより職員の業務効率化、保育の質の向上を図ります。</p> <p>(3) 一時保育料及び延長保育料納付にかかる電子決済導入により、保護者の利便性向上と職員の業務の効率化を図ります。【新規事業】</p> <p>2 私立保育施設（令和5年度見込：2施設）</p> <p>新たに保護者連絡システムを導入する等ICT化に取り組む施設に対し補助を行います。</p> <p>3 子育て支援センター・子育て世代包括支援センターぽかぽか★（計11施設）</p> <p>(1) QRコードで入退室の登録を行うことで、利用者名簿への記入が不要となり、利用者の利便性を高めます。また、スマートフォンアプリ及びWebサイト「おのはぐby母子モ」にオンラインによるイベントや健診等の予約システム機能を追加します。</p> <p>(2) 家にいながら、オンラインにより子育て相談や子育て講座を受けることができる「キッズWeb☆尾道」を実施します。</p>	<p>1 公立保育施設（計9施設）</p> <p>(1) システム実証実験（無償）を令和2年度に1施設、令和3年度に5施設実施し、実験結果に基づき、令和4年度に全施設（9施設）にシステムを導入しました。</p> <p>(2) 令和3年度に全施設（9施設）のインターネット環境を整備しました。</p> <p>オンライン研修の環境整備により、都市圏のみで実施されていた多様な研修も受講可能となり、保育の質向上が図られました。また、関係機関等とウェブ会議が可能となり、コロナウイルス感染防止対策にも繋がりました。</p> <p>(3) 【新規事業】</p> <p>2 私立保育施設</p> <p>新たに保護者連絡システムを導入する等ICT化に取り組む施設に対し令和3年度に1施設に補助を行いました。（令和4年度見込：2施設）</p> <p>3 子育て支援センター・子育て世代包括支援センターぽかぽか★（計11施設）</p> <p>(1) 利用児童等の入退室時間を電子的に管理する入退室管理システムを導入しました。</p> <p>業務効率化だけでなく、人との接触が減少すること等により、コロナウイルス感染防止対策にも繋がりました。</p> <p>導入時期：令和4年1月</p> <p>(2) オンラインによる子育て支援サービス「キッズWeb☆尾道」を実施しました。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人、回)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4 (12月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用人数</td> <td>830</td> <td>1,332</td> <td>823</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>160</td> <td>240</td> <td>129</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R2	R3	R4 (12月末)	延利用人数	830	1,332	823	実施回数	160	240	129											
区分	R2	R3	R4 (12月末)																					
延利用人数	830	1,332	823																					
実施回数	160	240	129																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>15,260</td> <td>11,131</td> <td>11,210</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>8,882</td> <td>6,092</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>6,378</td> <td>5,039</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	15,260	11,131	11,210	財源	国県支出金	0	8,882	6,092					一般財源	0	6,378	5,039	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																				
事業費総額（千円）	0	15,260	11,131	11,210																				
財源	国県支出金	0	8,882	6,092																				
	一般財源	0	6,378	5,039																				
(3) 今後の方針等																								
保育施設・子育て支援センター・子育て世代包括支援センターぽかぽか★において、業務のICT化を推進し、ポスト・コロナに向けたデジタル社会への対応を進め、利便性を高めながら事業を継続的に提供し、子育て支援の推進を図ります。																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	子どもの遊び場環境整備事業			担当課	維持修繕課・生涯学習課・因島総合支所しまおこし課・御調支所まちおこし課 ほか
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民の憩いの場となる大規模な公園等の複合遊具について更新時期が迫っていることと併せ、子どもの運動不足解消及び健康増進を促すため、公園の複合遊具等について設置・更新をし、子ども達が自ら遊びを考え、多様な世代が集える機会の創出に取り組みます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
1 事業概要	<p>コロナ禍において、児童の運動不足が懸念されるなか、運動不足解消・健康増進の観点から、公園施設の複合遊具設置・更新を行います。</p> <p>また、インクルーシブ（※）遊具等を採用していくことで、誰もが楽しく安心できる子どもの遊び場づくりを目指します。</p> <p>※ インクルーシブ… 「包括的な」という意味で、年齢、性別、文化、個性を尊重し、誰もがお互いを認め合うということ。 インクルーシブ遊具は、年齢や身体能力に関わらず、誰もが一緒になって遊べることを目的とした遊具のこと。</p>	<p>令和4年度</p> <p>尾道東公園 複合遊具の設計・施工</p> <p>尾道西公園 複合遊具の設計・施工</p> <p>尾道市マリン・ユース・センター 複合遊具の設計・施工</p>			
2 令和5年度計画	<p>いきいき公園等（御調） 複合遊具等の設計・施工</p> <p>市民センターむかいしま 遊具等の施工</p> <p>因島アメニティ公園 複合遊具等の設計・施工</p> <p>シトラスパーク瀬戸田 複合遊具等の設計・施工</p>				
3 事業費内訳	<p>いきいき公園等（御調） 30,000千円</p> <p>市民センターむかいしま 12,000千円</p> <p>因島アメニティ公園 30,000千円</p> <p>シトラスパーク瀬戸田 30,000千円</p>				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	100,000	102,000	
財源	市債	0	0	0	90,000
	繰入金	0	0	100,000	10,000
	一般財源	0	0	0	2,000
(3) 今後の方針等					
整備完了後は、利用者ニーズの把握に努めながら、誰もが安心して遊べる遊具として適正な管理を行い、利用者満足度の維持向上に努めます。					

1 事業名等 【新規】

事業名	(仮称) 北部認定こども園建設事業			担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市就学前教育・保育施設再編計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	就学前の子どもの教育・保育及び地域の子育て支援を総合的に提供するため、「木ノ庄東幼稚園」と「三成幼稚園」を統合し、美ノ郷町三成地区へ公設・公営による認定こども園を設置します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【全体計画】</p> <p>開園時期 : 令和8年4月(予定)</p> <p>定員 : 約140人(予定)</p> <p>設置場所 : 尾道市美ノ郷町三成1513番外</p> <p>施設概要 : 敷地面積約3,000㎡</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>土地造成詳細設計</p> <p>建物基本・実施設計</p> <p>土地造成詳細設計完成後、土地造成工事に着手予定</p> <p>【令和6年度計画】</p> <p>土地造成工事</p> <p>建物建築工事</p> <p>【令和7年度計画】</p> <p>建物建築工事</p> <p>施設用備品購入</p> <p>【令和8年度計画】</p> <p>開園</p>		<p>【新規事業】</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額(千円)	0	0	0	40,710	
財源	市債	0	0	0	30,900
	繰入金	0	0	0	7,000
	一般財源	0	0	0	2,810
(3) 今後の方針等					
「尾道市就学前教育・保育施設再編計画」に沿い、必要な施設の再編を進めます。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	出産・子育て応援事業			担当課	健康推進課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第二次健康おのみち21見直し計画、第2期尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が課題となっている中で、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実させ、これと一体として、経済的支援を実施します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 経済的支援 伴走型相談支援の充実を図るとともに、新たに経済的支援を一体として実施します。 ・出産応援ギフト「ぼかぼか★プレママ応援ギフト」 妊娠届出時に面談を実施した妊婦に5万円分のギフトを支給します。 ・子育て応援ギフト「ぼかぼか★はぐくみ応援ギフト」 出生後の赤ちゃん訪問時に面談をした養育者に5万円分のギフトを支給します。</p> <p>2 経済的支援と一体的に実施する伴走型支援の充実 全ての妊婦や子育て家庭を対象に、寄り添い型の相談支援を子育て世代包括支援センターぼかぼか★で実施します。 これまで実施していた妊娠届出時の面談内容とアンケートを更新し、妊娠期の不安や疑問を保健師等の専門職と一緒に考えます。 妊娠後半期に助産師等が実施する「プレママレーター」と「プレママ電話」にアンケートを追加し、妊婦の状況や要望に応じて対面の面談も行いながら、出産や産後の心配事に応えます。</p> <p>【伴走型支援継続事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦・乳児健康診査、妊婦健康診査交通費助成 ・全戸赤ちゃん訪問 ・産後ケア事業、産前産後サポート事業費助成 ・おのベビギフト事業 等 		<p>【令和4年度】12月補正 令和5年2月から事業を実施しています。</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	31,149	
財源	国県支出金	0	0	0	25,861
	一般財源	0	0	0	5,288
(3) 今後の方針等					
<p>平成28年度から実施している子育て世代包括支援事業ぼかぼか★の切れ目のない妊娠出産子育て支援と一体的に行う経済的支援を令和5年2月から開始しました。広島県が立ち上げを予定しているクーポンによる支援のプラットフォーム事業の利用も視野に、子育てに特化した経済的支援ができるよう検討しながら事業をすすめていきます。また、ぼかぼか★の切れ目のない支援に加え、父親の育児参加を促進するなど子育て支援サービスの充実と各ぼかぼか★支援拠点や関係機関との連携を強化します。</p>					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	住宅取得支援事業			担当課	まちづくり推進課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	8
				項	1
	尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち		
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略、尾道市空家等対策計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	人口減少社会や少子高齢化の進展に伴い、ライフスタイルに応じて住まいのニーズも多様化している中、若年層を中心に住宅取得（定住）の促進を図るために必要な支援を行うとともに、子育てや介護などが必要となった際の親世帯との支え合いや地域コミュニティにおける次世代の担い手確保に取り組みます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																														
<p>【事業の概要】</p> <p>1 多世代同居等住宅取得支援事業【新規事業】 子育て世帯等の市内定住及び親世帯等との支え合いの促進を図るため、新たに市内の新築住宅を取得し、親世帯と同居又は近居する子育て世帯等に対して、住宅取得費用の一部を支援します。 給付額：300千円/件</p> <p>2 子育て世帯等住宅取得支援事業補助金 子育て世帯等の市内定住や良質な住宅ストックの形成及び空き家の発生抑制を図るため、新たに市内の中古住宅を購入又は改修する子育て世帯等に対して、費用の一部を補助します。 また、支え合い等を目的として親世帯と同居又は近居する場合は、補助金を加算します。 補助率：2分の1（基本額300千～500千円/件） 加算額：100千円</p>	<p>【事業実績】</p> <p>1 多世代同居等住宅取得支援事業【新規事業】</p> <p>2 子育て世帯等住宅取得支援事業補助金 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">R2</th> <th colspan="2">R3</th> <th colspan="2">R4（見込）</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内在住者（購入）</td> <td>3</td> <td>900</td> <td>5</td> <td>1,500</td> <td>3</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>市内在住者（改修）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>移住希望者（購入）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>500</td> <td>6</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>移住希望者（改修）</td> <td>1</td> <td>500</td> <td>1</td> <td>500</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>4</td> <td>1,400</td> <td>7</td> <td>2,500</td> <td>11</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>【加算】同居・近居</td> <td>3</td> <td>300</td> <td>5</td> <td>500</td> <td>8</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,700</td> <td></td> <td>3,000</td> <td></td> <td>5,300</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R2		R3		R4（見込）		件数	金額	件数	金額	件数	金額	市内在住者（購入）	3	900	5	1,500	3	900	市内在住者（改修）	0	0	0	0	2	600	移住希望者（購入）	0	0	1	500	6	3,000	移住希望者（改修）	1	500	1	500	0	0	小計	4	1,400	7	2,500	11	4,500	【加算】同居・近居	3	300	5	500	8	800	合計		1,700		3,000		5,300
区分	R2		R3		R4（見込）																																																										
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																									
市内在住者（購入）	3	900	5	1,500	3	900																																																									
市内在住者（改修）	0	0	0	0	2	600																																																									
移住希望者（購入）	0	0	1	500	6	3,000																																																									
移住希望者（改修）	1	500	1	500	0	0																																																									
小計	4	1,400	7	2,500	11	4,500																																																									
【加算】同居・近居	3	300	5	500	8	800																																																									
合計		1,700		3,000		5,300																																																									
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>3,500</td> <td>3,000</td> <td>4,000</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,500</td> <td>3,000</td> <td>4,000</td> <td>6,000</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	3,500	3,000	4,000	12,000	財源	繰入金	0	0	6,000					一般財源	3,500	3,000	4,000	6,000																																							
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																											
事業費総額（千円）	3,500	3,000	4,000	12,000																																																											
財源	繰入金	0	0	6,000																																																											
	一般財源	3,500	3,000	4,000	6,000																																																										
(3) 今後の方針等	<p>住宅取得時の負担軽減策を展開することで、住宅取得促進及び近隣市への転出抑制等の市内定住につなげるとともに、親世帯との支え合いや地域コミュニティにおける次世代の担い手確保に取り組みます。 また、中古住宅の取得を促進することにより、空き家の発生抑制や良質な住宅ストックの形成に取り組みます。</p>																																																														

1 事業名等 【新規】

事業名	総合事務システム導入事業			担当課	情報システム課 総務課 職員課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	2 総務費
尾道市総合計画の政策目標			計画推進を支える行政運営		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					
		項	1	総務管理費	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>文書管理システム更改を機に、電子決裁システム・庶務事務システムを併せて導入します。また、財務会計システム、人事給与システムについても更改時期に合わせ順次共通基盤を使用できるよう更新し、総合事務システムとして最適化を図ります。各システム間の連携機能を強化することにより迅速な事務処理を実現し、内部事務の効率化を行い市民サービスの充実につなげるとともに、文書の電子化により紙の使用量や保管場所の削減を図ります。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 全体計画</p> <p>市役所の内部事務で使用する複数のシステムについて、共通基盤を使用することで連携機能を強化・最適化し、総合事務システムとして更新します。</p> <p>(1) 文書管理システム、【新規】電子決裁システム 令和5年12月部分稼働、令和6年2月全体稼働</p> <p>(2) 【新規】庶務事務システム 令和6年1月稼働</p> <p>(3) グループウェア 令和6年10月稼働</p> <p>(4) 財務会計システム 令和7年9月稼働</p> <p>(5) 人事給与システム 令和8年1月稼働</p> <p>2 新規導入システムの概要</p> <p>(1) 電子決裁システム</p> <p>文書事務において、紙での回議、押印による決裁、簿冊での保管が行われている現状のプロセスを電子化することで、紙の使用量削減、文書保管場所の削減、テレワークでの決裁処理の実施、決裁の迅速化、保管文書検索の効率化などが図られます。</p> <p>(2) 庶務事務システム</p> <p>職員の休暇や時間外勤務などの勤怠管理、通勤手当や年末調整などの届出・申告について、システムを導入し発生源入力（自分で入力）を基本とすることで、庶務担当者の業務負担を軽減するとともに、届出用紙、給与明細書などの電子化により、ペーパーレスを推進します。</p>		<p>【新規事業】</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	128,919	
財源					
	一般財源	0	0	0	128,919
(3) 今後の方針等					
<p>事務処理を効率化し、所要時間を短縮することで、高付加価値業務への従事時間を確保するとともに、デジタル活用に対する職員のスキルアップ、デジタルリテラシーの向上、デジタルファーストを意識した業務改善などを推進することにより、市民の利便性向上、各種対応の迅速化、新たな市民サービス創出などにつなげていきます。</p>					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	ICT利活用の推進			担当課	情報システム課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	2 総務費
				項	1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			計画推進を支える行政運営		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	ICT利活用の推進により、市民サービスの向上を図ります。スマートフォンや自宅のパソコンから手続できる電子申請サービスについて、利用者の使いやすさの向上と電子申請可能な手続の拡大を図るため、LINE連携機能及び電子収納機能を追加します。また、利用者がマイナンバーカードを利用して、コンビニ交付と同じ操作で住民票の写し等を取得できる「証明書等セルフ交付端末」を支所へも設置します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 電子申請サービスの機能追加</p> <p>(1) LINE連携機能の追加【新規事業】 県内市町で共同利用している電子申請サービスに、LINE連携機能を追加し、サービスへの登録・利用時の使いやすさの向上を図ります。 ①アカウント登録・利用ログイン [現行] 専用画面からメールアドレス・パスワードを入力しログイン [改善] 尾道市公式LINEアカウントから自動ログインが可能 ②申請の処理状況通知 [現行] メールへ通知 [改善] LINEメッセージで受け取り可能</p> <p>(2) 電子収納機能の追加【新規事業】 電子申請サービスに、電子収納機能を追加し、クレジットカード・QRコード決済に対応します。 手数料の支払いをとまなう手続を電子申請とすることができるようになります。 ≪利用開始予定≫ 令和5年10月</p> <p>2 証明書等セルフ交付端末の拡充 令和4年度に本庁市民課窓口を設置した証明書等セルフ交付端末を、次の支所へ設置します。 マイナンバーカードの活用場面が広がり、申請書への記入が不要となるため、利用者の負担軽減、窓口の混雑緩和、コンビニ交付の利用促進などにつながります。 ・設置予定支所：御調支所、向島支所、因島総合支所、瀬戸田支所 ・運用開始予定：令和5年8月 ※予算額欄には、各年度の新たなICT導入経費を計上。</p>		<p>1 電子申請サービスの機能追加</p> <p>(1) LINE連携機能の追加【新規事業】</p> <p>(2) 電子収納機能の追加【新規事業】</p> <p>2 証明書等セルフ交付端末の拡充 令和4年8月から、本庁舎1階市民課窓口で運用を開始しました。</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	7,829	7,629	55,310	2,085	
財源	国県支出金	0	0	18,040	0
	繰入金	0	0	2,000	0
	一般財源	7,829	7,629	35,270	2,085
(3) 今後の方針等					
<p>電子申請が可能な手続を拡大することで、利用者の利便性の向上を図るとともに、内部の事務処理を一貫してデジタルで行えるよう業務プロセスを見直すなど、窓口での負担軽減や業務の効率化につなげる検討を進めます。</p>					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	スマートシティエコシステムの推進			担当課	政策企画課 商工課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>少子高齢化、人口減少などから生まれる様々な課題の解決に向け、市民・大学・団体・企業が一体となって、「市民サービス」「まちづくり」「行政運営」の分野でスマート化の取組を進めます。また、先端技術実証実験サポート事業、人口移動・滞在動向分析調査事業等を一連のプロジェクトとして実施することで、スマートシティの推進に向けての好循環（スマートシティエコシステム）に繋がります。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																											
<p>1 スマートシティ推進事業 本市におけるスマートシティの目指す方向性を市民・大学・団体・企業と共有し、一体となって取組を進めるため、研修会や講演会を実施します。外部専門人材と連携し、取組の加速化を図ります。</p> <p>2 先端技術実証実験サポート事業 尾道市内でデジタル技術を活用した実証実験を行う事業者等を公募により選定し支援することで、デジタル技術の活用を促進します。</p> <p>3 人口移動・滞在動向分析調査事業（AIカメラ活用） JR尾道駅周辺から商店街にかけた5箇所に設置のAIカメラ、センサーから取得する人の移動や滞在データの収集・分析・公開を行います。オープンデータの活用を促進し、地域商業の活性化や大きな事業展開、利便性や利益の向上等につなげます。</p> <p>4 中小企業の人材育成事業 ※「DX推進支援事業（DX推進支援事業補助金、中小企業の人材育成事業）」のシートを参照</p> <p>5 デジタル人材育成事業 子どもを対象に、論理的思考や、デジタル技術活用の有用性を学ぶ場として、プログラミング体験ワークショップを行い、尾道のまちづくりを担う人材を育成します。</p> <p>6 DX推進支援事業 ※「DX推進支援事業（DX推進支援事業補助金、中小企業の人材育成事業）」のシートを参照</p>	<p>1 スマートシティ推進事業 広島県DX基礎研修を活用した職員向け研修会を行い、その様子をオンラインで大学、企業、各種団体に配信し、知識の共有化を図りました。</p> <p>2 先端技術実証実験サポート事業 尾道市内でデジタル技術を活用した実証実験を行う事業者等を公募により選定し支援することで、市民生活を豊かにするためのデジタル技術の活用を促進しました。 ・令和4年度 採択5件</p> <p>3 人口移動・滞在動向分析調査事業（AIカメラ活用） JR尾道駅周辺から商店街にかけた5箇所に設置のAIカメラ、センサーで取得した人口移動データを分析し、オープンデータを可視化して市ホームページで公表します。また、商店街や関係団体へ向けた分析結果の報告会を開催します。</p> <p>4 ビジネスマッチングイベント事業 県内外の企業約90社から市の課題解決を図るための提案の他、市内企業向けのDX推進、販路開拓等協業可能な提案を受けました。各提案内容は、商工団体とともに、継続的に市内事業者へ情報提供し、今後の協業に向けて取り組んでいます。</p> <p>5 デジタル人材育成事業 子どもを対象に、プログラミング体験ワークショップを実施し、48人がプログラミングを体験しました。</p> <p>6 DX推進支援事業 ※「DX推進支援補助金」のシートを参照</p>																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>6,623</td> <td>24,508</td> <td>20,405</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>4,427</td> <td>12,181</td> <td>10,202</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>2,196</td> <td>7,327</td> <td>3,203</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	6,623	24,508	20,405	財源	国県支出金	0	4,427	12,181	10,202	寄附金	0	0	3,000	6,000	繰入金	0	0	2,000	1,000	一般財源	0	2,196	7,327	3,203	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値(R2)</th> <th>実績値(R3)</th> <th>目標値(R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規先端技術 実証実験 実施件数</td> <td>2件</td> <td>10件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>官民連携組織 パートナー 企業・団体数</td> <td>— 団体</td> <td>15団体</td> <td>21団体</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標	基準値(R2)	実績値(R3)	目標値(R5)	新規先端技術 実証実験 実施件数	2件	10件	7件	官民連携組織 パートナー 企業・団体数	— 団体	15団体	21団体
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																								
事業費総額（千円）	0	6,623	24,508	20,405																																								
財源	国県支出金	0	4,427	12,181	10,202																																							
	寄附金	0	0	3,000	6,000																																							
	繰入金	0	0	2,000	1,000																																							
	一般財源	0	2,196	7,327	3,203																																							
評価指標	基準値(R2)	実績値(R3)	目標値(R5)																																									
新規先端技術 実証実験 実施件数	2件	10件	7件																																									
官民連携組織 パートナー 企業・団体数	— 団体	15団体	21団体																																									
(3) 今後の方針等																																												
<p>市民・大学・団体・企業と連携してスマートシティを推進するため、研修会や講演会を開催するとともに、産官学連携体制の構築を目指します。また、先端技術等を活用した実証事業を誘致し、地域課題の解決につなげます。JR尾道駅周辺から商店街にかけた5箇所において、AIカメラ、センサーを活用し、人口移動・滞在動向等のデータを収集し、分析・公開します。</p> <p>また、持続可能なまちを目指し、将来のまちづくりを担う人材の育成や、企業活動、市民生活でのデジタル技術の活用を促進するため、デジタル人材育成事業や中小企業と連携した人材育成研修を開催するとともに、市内企業におけるデジタル化を支援します。</p>																																												

1 事業名等 【新規】

事業名	M a a S 社会実装事業			担当課	政策企画課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	平成30年10月から御調町で運行している予約型乗合タクシーに、M a a Sを活用した運行管理システムを試験導入し、サービスの向上・利用者増加を図ることで、令和6年度からの社会実装に繋がります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 M a a S 社会実装実証実験 令和4年度に策定するM a a S 社会実装計画に基づき、令和5年度後半から実証実験を実施し、効果を検証します。</p> <p>2 M a a S 社会実装 実証実験を踏まえ、令和6年度から、予約型乗合タクシーの運行改善を図ります。</p> <p>【M a a S (Mobility as a Service)】 従来の交通手段に自動運転・AI等のテクノロジーを融合した次世代交通サービス</p>		<p>1 M a a S 社会実装計画の策定 現行の予約型乗合タクシーにおける課題・問題点の抽出、仮説の設定を行い、それを解決するための実証実験、社会実装に向けてM a a Sを活用した計画を策定します。 (令和4年6月補正予算：2,000千円) [令和4年度の実施概要] ①利用者アンケート ②事業者ヒアリング ③地元団体との協議 ほか</p>			
予算・決算データ		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額
事業費総額 (千円)		0	0	0	10,000
財源	国県支出金	0	0	0	10,000
	一般財源	0	0	0	0
(3) 今後の方針等					
M a a S 社会実装計画に基づく実証実験を実施し、その効果を検証することで、現行の予約型乗合タクシーの課題・問題点の解決に繋げ、令和6年度からのM a a S 社会実装によるサービス向上・利用者増加に取り組みます。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	農地利用状況調査			担当課	農業委員会事務局
会計・款項	会計	1 一般会計	款	6 農林水産業費	項 1 農林業費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	農地利用状況調査（農地パトロール）について、先端技術（ドローンやACTABA（AI画像診断））を活用した安全で効率的な調査を実施します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																														
<p>1 農地利用状況調査（農地パトロール）</p> <p>農地法第30条第1項に基づく「利用状況調査」に位置付けられる調査で、農地の利用促進につなげるための情報収集を目的とし、主に地域の農地利用の確認、遊休農地の実態把握、違反転用の発生防止・早期発見について重点的に取り組みます。</p> <table border="1"> <tr> <td>実施期間</td> <td>R5年7月～9月を予定</td> </tr> <tr> <td>調査面積</td> <td>管内農地面積 4,069ha</td> </tr> <tr> <td>調査人数</td> <td>延べ111人（委員37人×3日）</td> </tr> </table> <p>2 調査の方法 （ドローンの活用）</p> <p>農業委員・農地利用最適化推進委員が、現地で農道を道路から目視し、農地一筆ごとに状況を確認しますが、進入路の荒廃・急傾斜地等の理由で、農地に立ち入ることが困難な場合に、ドローンで上空から撮影した画像をタブレット画面上で確認し、農地の状況を確認します。</p> <table border="1"> <tr> <td>対象地区</td> <td>市内7地区</td> </tr> <tr> <td>調査面積</td> <td>40ha（管内農地面積の約1%）</td> </tr> </table> <p>（ACTABA（AI画像診断）の活用）</p> <p>人工衛星画像をもとに、AIが耕作放棄地の可能性が高いと判断した農地地図をタブレットに表示させ、農業委員・農地利用最適化推進委員が現地で目視による調査を実施します。</p> <p>耕作放棄地の可能性が高いと判断された農地を重点的に調査することで、安全で効率的な調査を実施します。</p> <table border="1"> <tr> <td>対象地区</td> <td>管内全域</td> </tr> </table>	実施期間	R5年7月～9月を予定	調査面積	管内農地面積 4,069ha	調査人数	延べ111人（委員37人×3日）	対象地区	市内7地区	調査面積	40ha（管内農地面積の約1%）	対象地区	管内全域	<p>【令和4年度】</p> <p>1 ドローンを活用した農地利用状況調査（農地パトロール）を下記のとおり実施しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>実施期間</td> <td>R4年8月9日（火）～10月20日（木）の4日間</td> </tr> <tr> <td>対象地区（4日間）</td> <td>木ノ庄町、向東町、御調町</td> </tr> <tr> <td>フライト</td> <td>1か所につき1～3フライト</td> </tr> <tr> <td>調査面積</td> <td>13.5ha</td> </tr> <tr> <td>最大高度</td> <td>150m</td> </tr> <tr> <td>調査方法</td> <td>4Kカメラ搭載のドローンで撮影</td> </tr> </table> <p>2 ACTABAを活用した耕作放棄地調査を下記のとおり実施しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>実施期間</td> <td>R4年8月9日（火）～10月20日（木）の33日間</td> </tr> <tr> <td>対象地区（33日間）</td> <td>木ノ庄町、原田町、美ノ郷町、高須町、西藤町、向東町、向島町、御調町、因島土生町ほか因島地区全域、瀬戸田町</td> </tr> <tr> <td>調査面積</td> <td>3,198ha</td> </tr> </table> <p>※ いずれの事業も、広島県のひろしまサンドボックス実装支援事業として実施したため、尾道市の負担はありませんでした。</p>	実施期間	R4年8月9日（火）～10月20日（木）の4日間	対象地区（4日間）	木ノ庄町、向東町、御調町	フライト	1か所につき1～3フライト	調査面積	13.5ha	最大高度	150m	調査方法	4Kカメラ搭載のドローンで撮影	実施期間	R4年8月9日（火）～10月20日（木）の33日間	対象地区（33日間）	木ノ庄町、原田町、美ノ郷町、高須町、西藤町、向東町、向島町、御調町、因島土生町ほか因島地区全域、瀬戸田町	調査面積	3,198ha
実施期間	R5年7月～9月を予定																														
調査面積	管内農地面積 4,069ha																														
調査人数	延べ111人（委員37人×3日）																														
対象地区	市内7地区																														
調査面積	40ha（管内農地面積の約1%）																														
対象地区	管内全域																														
実施期間	R4年8月9日（火）～10月20日（木）の4日間																														
対象地区（4日間）	木ノ庄町、向東町、御調町																														
フライト	1か所につき1～3フライト																														
調査面積	13.5ha																														
最大高度	150m																														
調査方法	4Kカメラ搭載のドローンで撮影																														
実施期間	R4年8月9日（火）～10月20日（木）の33日間																														
対象地区（33日間）	木ノ庄町、原田町、美ノ郷町、高須町、西藤町、向東町、向島町、御調町、因島土生町ほか因島地区全域、瀬戸田町																														
調査面積	3,198ha																														
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>2,215</td> <td>4,248</td> <td>5,347</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>2,215</td> <td>2,214</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,133</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	2,215	4,248	5,347	財源	国県支出金	0	2,215	2,214					一般財源	0	0	0	一般財源	0	0	0	3,133			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																											
事業費総額（千円）	0	2,215	4,248	5,347																											
財源	国県支出金	0	2,215	2,214																											
	一般財源	0	0	0																											
一般財源	0	0	0	3,133																											
(3) 今後の方針等																															
引き続き、先端技術（ドローンとACTABA）を活用した、安全で効率的な農地利用状況調査（農地パトロール）に取り組みます。また、調査結果を基に農地の斡旋等を推進していきます。																															

1 事業名等 【 継続 】

事業名	DX推進支援事業 (DX推進支援事業補助金、中小企業の人材育成事業)			担当課	商工課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 1 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	AI、IoT、ロボット化等のDX設備導入（デジタル技術によりサービスの自動化や作業の効率化をし、生産性を向上させる設備）に取り組む事業者を支援します。また、DXへの理解と実践意識の醸成を図る人材育成セミナーを開催し、市内企業の持続的な成長を推進します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【DX推進事業補助金】</p> <p>1 対象事業者 尾道市内に主たる事業所を有している中小企業・小規模事業者など（個人事業主を含む。）</p> <p>2 対象要件 (1) 令和6年3月末までにDX設備を導入すること (2) 市税の滞納がないこと (3) 補助金交付決定前に設備を導入していないこと (4) 国、県等の同様の補助制度との併用不可 ※ 審査会での審査による採択を行う。</p> <p>3 補助対象経費 AI、IoT、ロボット化（自動化、省力化）等のDX設備に係る購入費用（汎用性のあるパソコン、プリンターなどの備品購入は除く。）</p> <p>4 補助率及び補助額 補助率1/2（上限1,000千円）</p> <p>【中小企業の人材育成事業】 尾道市及び市内商工団体で構成する尾道市中小企業人材育成セミナー運営委員会において、市内中小企業を対象にしたセミナーを開催し、DXの取組を推進する人材や実行を担う人材を育成します。</p>		<p>【DX推進事業補助金】 令和4年度 申請件数：14件 採択件数：10件 決算見込額：7,906千円</p> <p>【中小企業の人材育成事業】 令和4年度 中小企業のIT初心者向けのDX導入セミナーを3月に2会場にて実施。</p>			
予算・決算データ		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額
事業費総額（千円）		200	200	8,200	10,200
財源	国県支出金	0	0	4,000	5,100
	寄附金	0	0	3,000	3,000
	繰入金	0	0	1,000	500
	一般財源	200	200	200	1,600
(3) 今後の方針等					
DX推進事業補助金については、過去の交付事業者の取組事例をホームページや広報等に掲載し、制度の周知を図ります。また、商工団体と連携し、より広く市内企業の参加を呼びかけ、市内中小企業のDXや人材育成の推進に努めます。					

1 事業名等 【新規】

事業名	映像通報システム導入事業			担当課	消防局総務課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項 1 消防費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	映像通報システムを導入します。本システムにより、通報者は、スマートフォンを使用し火災や交通事故など言葉では説明しづらい現場の映像を消防指令センターに送ることができ、消防は、映像を確認することで迅速・的確な現場対応が可能となります。また、心肺蘇生法などが必要な緊急性の高い救急事案では、消防指令員が映像を確認しながら応急手当のアドバイスを通報者に行うことができ、より効果的な救命処置につながります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 事業概要</p> <p>映像通報システムを導入し、119番通報者と消防との間で映像の送受信が可能となる仕組みを構築します。</p> <p>2 事業費</p> <p>(1) システム導入費 1,300千円</p> <p>(2) システム使用料（10か月）550千円</p> <p>※尾道市・三原市消防指令センターは両市で共同運用しています。</p>					
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	1,850	
財源	分担金及び負担金	0	0	0	825
	繰入金	0	0	0	1,000
	一般財源	0	0	0	25
(3) 今後の方針等					
<p>通報時に協力していただけるよう、映像通報システムの周知を図ります。</p>					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	スマートスクール推進事業			担当課	教育指導課					
会計・款項	会計	1	一般会計	款	10	教育費	項	1	教育総務費	ほか
尾道市総合計画の政策目標				心豊かな人材を育むまち						
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				尾道教育総合推進計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	グローバル化や情報化などの社会的変化に対応し、児童生徒が社会や人生を豊かなものにしていこうとする意欲や能力を身につけていくため、ICTを有効に活用した授業の実施と普及を通して、情報と情報技術を適切に活用できるような環境を整備します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【全体計画】</p> <p>スマートスクールの実現（ICTの活用）による情報活用能力の育成を目指します。</p> <p>GIGAスクール構想により、児童生徒1人1台端末環境と高速大容量の通信ネットワーク環境が実現されたことを最大限活用し、これまでの教育実践とICTを最適に組み合わせ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めます。</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>(1) 教員のICT機器活用の習熟を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT活用指導力向上研修会の開催 教員向けICT支援員の継続配置 <p>(2) 各小中学校の教科学習におけるタブレット端末の活用を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレット端末と大型提示装置を活用した授業の研究・実施 効果的な持ち帰り学習の研究・実施 <p>(3) 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者連絡システムの運用 オンラインでの講師招致や交流授業の実施 <p>(4) 通信環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校のインターネット環境の改善 		<p>【令和元年度】</p> <p>機器整備</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレット機器 930台 充電保管庫 24台 大型提示装置 165台 書画カメラ 25台 無線LANアクセスポイント 48台 <p>【令和2年度】</p> <p>GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレット端末9,200台 (小学校 6,200台、中学校3,000台) 家庭学習用モバイルルーター1,300台 (小学校 1,000台、中学校300台) 校内LAN整備(R元→R2繰越) センターサーバー整備 <p>【令和3年度】</p> <p>スマートスクールの実現に向けたICT機器活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT支援員の配置 タブレット端末を活用した授業の実施 タブレット端末を活用した持ち帰り学習の実施 オンラインでの講師招致や交流授業の実施 全普通教室への大型提示装置の整備(9月補正) 保護者連絡システムの一部導入 学校のインターネット環境の改善 家庭へのWi-Fiルータの貸出 <p>【令和4年度】</p> <p>スマートスクールの実現に向けたICT機器活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT支援員の配置 タブレット端末を活用した授業の実施 タブレット端末を活用した持ち帰り学習の実施 オンラインでの講師招致や交流授業の実施 保護者連絡システムの全面導入 学校のインターネット環境の改善 家庭へのWi-Fiルータの貸出 			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額(千円)	105,772	150,676	150,237	165,020	
財源	国県支出金	0	0	1,980	7,500
	寄附金	0	4,000	3,000	2,000
	繰入金 ほか	0	0	46,500	101,500
	一般財源	105,772	146,676	98,757	54,020
(3) 今後の方針等					
<p>文部科学省GIGAスクール構想に基づき、国庫補助金を活用し、市内小中学校に高速大容量の通信ネットワーク環境を整える校内LANや、児童生徒1人1台タブレット端末の整備を行い、令和3年度、令和4年度はこれらを活用した授業の充実を図りました。令和5年度も引き続きICT機器を有効に使った教育に努めていきます。</p>					

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【新規】

事業名	スマート公民館整備事業			担当課	生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市公共施設等総合管理計画、新市建設計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	公民館において、Wi-Fi環境の整備を進めるとともに、オンラインによる講座、利用申込、鍵管理を導入することで、利用者の利便性向上や負担軽減などを図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 Wi-Fi環境整備 市内26館の公民館において、Wi-Fiを整備します。</p> <p>2 オンライン講座 公民館で開催している各種講座をオンラインで配信し、複数の公民館で受講、交流ができるようにします。</p> <p>3 スマート公共施設整備 ※一部の公民館で実施 (1) オンライン予約システム 公民館の利用申込について、自宅からスマートフォンやパソコンなどを使って申込ができるシステムを導入します。</p> <p>(2) スマートロック 公民館長がいない日や夜間などで、鍵がなくても暗証番号で施設利用ができるシステムを導入します。</p> <p>4 交流スペース整備 ※一部の公民館で実施 個人単位で気軽に利用できるスペースを整備します。</p> <p>5 その他の取組 事業実施には地域住民のデジタル力を高めていく必要があるため、情報機器の扱いに不慣れた高齢者を中心にスマホ講座を開催します。</p>		【新規事業】			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額 (千円)	0	0	0	28,031	
財源	国県支出金	0	0	0	13,449
	市債	0	0	0	9,100
	一般財源	0	0	0	5,482
(3) 今後の方針等					
<p>公民館でのデジタル環境を整備することで、利用者の利便性向上等や新たな利用促進を図り、地域や世代を超えた交流の場を目指していきます。</p>					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	ロボット芝刈機導入			担当課	因島瀬戸田地域教育課 生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 8 保健体育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	スポーツ広場の芝生の維持管理に、ロボット芝刈機と専用アプリを活用することにより、芝刈作業の自動化、コストの低減を図るとともに、利用者にとって常に最適な環境を提供します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																											
<p>1 現状</p> <p>芝生の刈り込みは、乗用式芝刈機により行っていますが、定期的な作業が必要となることから、手間や労力がかかるとともに、夏場は作業員の熱中症リスクも高まるため、軽労働化、省力化が課題となっています。</p> <p>【参考（R4年度）】</p> <p>生口市民スポーツ広場グラウンド芝生管理</p> <p>①方法 芝生管理業務※を業者委託 ※芝刈、施肥、除草葉散布等</p> <p>②管理費 委託料2,552千円</p> <p>③芝刈業務内訳 回数：年5回（6～10月） 方法：乗用大型芝刈機（ガソリン） 集草：あり（焼却処分）</p> <p>2 実施計画</p> <p>芝生の維持管理に、ロボット芝刈機と専用アプリを導入し、芝刈作業の自動化、コストの低減を図ります。</p> <p>専用アプリにより、利用がない時間帯に芝刈作業を行い、日中のグラウンド利用時間を確保します。</p> <p>【実施場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度 因島運動公園多目的競技場 令和5年度 生口市民スポーツ広場多目的芝広場 <p>【費用（令和5年度）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 導入 1,500千円（本体・ガイドワイヤ施工等） 芝生管理 1,500千円（施肥、芝刈機保守等） <p>導入後のR6年度からは芝生管理費用のみになります。</p>		<p>令和4年度</p> <p>因島運動公園多目的競技場自動芝刈機設置</p> <p>導入費 2,642千円</p> <p>芝生管理 2,068千円</p> <p>（導入前：R3年度芝生管理委託料 3,080千円）</p>																											
		<p>ロボット</p> 																											
		<p>ICT(専用アプリ)</p> 																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,300</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,300</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>		予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	6,300	3,000	財源	繰入金	0	0	1,000					一般財源	0	0	6,300	2,000				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																									
事業費総額（千円）	0	0	6,300	3,000																									
財源	繰入金	0	0	1,000																									
	一般財源	0	0	6,300	2,000																								
(3) 今後の方針等																													
<p>ロボットとICTの活用による芝生管理により、利用者に常に刈り揃った芝生の提供が可能になります。市民一人ひとりが気軽にスポーツを楽しむことのできる環境やスポーツを通じた交流の推進に努めます。</p>																													

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【新規】

事業名	せとだレモンマラソン事業			担当課	瀬戸田支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市スポーツ推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	特産レモンの収穫時期に開催する環境負荷の低いマラソン大会を支援し、市民の健康増進及びスポーツツーリズムによる地域活性化を推進します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 開催趣旨(大会コンセプト)</p> <p>(1) 地域を愛するマラソン大会 参加するランナーだけではなく、大会にかかわるすべての人と舞台となるまちが主役となるような大会 まち全体が活気づく大会</p> <p>(2) 「まち」と「ひと」に優しい大会 大会を通じて発生するごみの削減や、開催を支えるボランティアスタッフが疲弊しない大会</p> <p>2 開催概要(令和5年度)</p> <p>(1) 日時: 令和6年2~3月(予定) ハーフマラソン 21.0975km シーサイドマラソン 9.1kmほか 合計750人</p> <p>(2) 場所: 瀬戸田市民会館、しおまち商店街~ 瀬戸田港~サンセットビーチ、高根島</p>		【新規事業】			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額(千円)	0	0	0	1,000	
財源	繰入金	0	0	0	500
	一般財源	0	0	0	500
(3) 今後の方針等					
参加者数の増加を図り、地域と成長するサステナブルな大会となるよう支援します。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	スポーツ推進計画策定事業			担当課	生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 8 保健体育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	本市では、平成23年に施行された「スポーツ基本法」に定める地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画として、平成26年3月に「尾道市スポーツ推進計画」を策定し、総合的かつ長期的なスポーツ振興に取り組んできました。現行計画は令和5年度をもって終了することから、引き続きスポーツを通じたまちづくりを推進するため、次期計画を策定します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																			
<p>1 事業概要</p> <p>平成23年度に施行された「スポーツ基本法」に定める地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画「地方スポーツ推進計画」として、「尾道市スポーツ推進計画」を策定します。</p> <p>計画策定にあたっては、国のスポーツ基本計画や広島県のスポーツ推進計画を参酌し、尾道市総合計画との整合や、本市の関連計画と連携します。</p> <p>また、本市のスポーツ振興の取組を評価するとともに、改めて課題や市民ニーズの洗い出しを行い、社会情勢の変化や市民のスポーツに関する意識の多様化に対応した計画とします。</p> <p>2 全体計画</p> <p>(1) 市民アンケート調査やスポーツ団体へのヒアリングを実施し、課題や市民ニーズの洗い出しを行います。 課題や市民ニーズ、社会情勢を踏まえて、次期計画を策定します。</p> <p>(2) 策定期間 令和5年度</p> <p>(3) 内容</p> <p>ア 尾道市スポーツ推進計画審議会の設置・開催 イ 市民アンケートや団体ヒアリングによる現状・課題分析 ウ 次期「尾道市スポーツ推進計画」計画書の作成</p>	<p>尾道市スポーツ推進計画策定（平成26年度） 計画期間：平成26年度から令和5年度の10年間</p> <p>尾道市スポーツ推進計画【改訂版】策定（平成30年度） 計画の策定から5年が経過したため、中間見直しを実施</p>																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,021</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,021</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	4,021	財源					一般財源	0	0	4,021	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																
事業費総額（千円）	0	0	0	4,021																
財源																				
	一般財源	0	0	4,021																
(3) 今後の方針等																				
<p>令和6年度から始まる、次期「尾道市スポーツ推進計画」を策定し、スポーツを通じた健康づくりや地域・経済の活性化などを図る「スポーツ無限大おのみち」の取組を推進します。 また、スポーツを取り巻く社会環境の変化等を踏まえ、適宜計画の見直しも検討していきます。</p>																				

1 事業名等 【 継続 】

事業名	スポーツ施設整備事業			担当課	生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 8 保健体育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画、尾道市スポーツ推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	いつでも、どこでも、誰でもスポーツ・レクリエーション活動ができるよう、各スポーツ施設の機能・設備の充実を図り、誰もが行きたいと思える施設整備を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																								
<p>1 向島運動公園 向島町B&G海洋センター体育館における非構造部材等（天井部材）の耐震及び照明器具のLED化工事のため、引き続き、実施設計を行います。</p> <p>2 因島運動公園 多目的球技場のラバーフェンスは、老朽化により、ラバーシートが剥離し、内部のスポンジが硬化するなど、緩衝材の機能を果たしていない状態です。施設利用者が怪我なく安全に競技を行えるよう、内外野全てのラバーフェンスを更新します。</p>					<p>1 令和3年度</p> <p>(1) 御調ソフトボール球場 ア AB球場観客席整備 A球場1塁側60席、3塁側60席 B球場1塁側60席、3塁側60席 イ フェンス更新 観客席前面のフェンスを更新（H=1.2m→2.0m） 総延長L=約18.0m</p> <p>(2) 東尾道市民スポーツ広場 令和5年度の供用開始に向け、現地測量及び設計を行いました。</p> <p>(3) その他 土生公民館北東側の未活用地について、多目的に活用ができるよう、コンクリート舗装を行いました。 コンクリート舗装： 405㎡</p> <p>2 令和4年度</p> <p>(1) 向島運動公園 向島B&G海洋センター体育館非構造部材等耐震対策実施設計業務委託（令和5年度繰越）</p> <p>(2) 御調ソフトボール球場 ア CD球場観客席整備 C球場1塁側30席、3塁側60席 D球場1塁側60席、3塁側30席 イ フェンス更新 観客席前面のフェンスを更新（H=1.2m→2.0m） 総延長L=約18.0m</p> <p>(3) 東尾道市民スポーツ広場 北面グラウンドに人工芝生を整備しました。 敷地面積 約38,500㎡ 人工芝施工 8,212.7㎡ 供用開始 令和5年4月1日</p>																								
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>617,112</td> <td>30,000</td> <td>203,700</td> <td>33,500</td> </tr> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	617,112	30,000	203,700	33,500	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R8)</th> </tr> <tr> <td>スポーツ施設利用者数</td> <td>1,007,043人</td> <td>791,390人</td> <td>1,500,000人</td> </tr> </table>				評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)	スポーツ施設利用者数	1,007,043人	791,390人	1,500,000人			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																									
事業費総額（千円）	617,112	30,000	203,700	33,500																									
評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)																										
スポーツ施設利用者数	1,007,043人	791,390人	1,500,000人																										
<table border="1"> <tr> <th rowspan="4">財源</th> <th>国県支出金</th> <td>0</td> <td>0</td> <td>57,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <th>市債</th> <td>590,800</td> <td>21,000</td> <td>7,800</td> <td>13,500</td> </tr> <tr> <th>諸収入 <small>（ほか）</small></th> <td></td> <td>0</td> <td>88,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <th>一般財源</th> <td>26,312</td> <td>9,000</td> <td>50,900</td> <td>0</td> </tr> </table>					財源	国県支出金	0	0	57,000	0	市債	590,800	21,000	7,800	13,500	諸収入 <small>（ほか）</small>		0	88,000	20,000	一般財源	26,312	9,000	50,900	0				
財源	国県支出金	0	0	57,000		0																							
	市債	590,800	21,000	7,800		13,500																							
	諸収入 <small>（ほか）</small>		0	88,000		20,000																							
	一般財源	26,312	9,000	50,900	0																								
(3) 今後の方針等																													
<p>引き続き、各スポーツ施設を計画的に整備・改修し、スポーツ・レクリエーション活動が身近で安全に楽しめる環境を整えていきます。</p>																													

1 事業名等 【 継続 】

事業名	マリンスポーツ推進事業			担当課	生涯学習課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	10
					教育費
				項	8
					保健体育費
	尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	広島県わがまち [♻] スポーツ推進事業を活用し、島々に囲まれた穏やかな海という恵まれた環境を有する尾道の「マリンスポーツ」を広島県と共同で普及・推進していくことで、尾道の魅力度をさらに向上させ地域振興を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
1 普及事業 尾道市マリン・ユース・センターや関連団体と連携し、マリンスポーツの入口となる体験会等を実施し、マリンスポーツ実施者の増加を図っていきます。		1 普及事業 おのみちキッズフェスタで親子による体験会やスポーツ推進委員による研修会を実施しました。			
2 情報発信事業 「尾道海属」ポータルサイトやInstagramでの情報発信の充実を図り、尾道でのマリンスポーツを周知し、ブランド力を高めていきます。		2 情報発信事業 Instagramによる情報発信を行うとともに、「尾道海属」ポータルサイトやのぼり旗等を作成しました。			
3 情報収集事業 体験会や事業者の行うイベント等の参加者アンケートを実施し、参加者等の意識や動向の変化を把握し、今後の事業推進に反映していきます。		3 情報収集事業 市民等のアンケート調査（市内2,500人、市外1,000サンプル）やイベント来場者の動向調査を実施し、市民の意識や尾道に対するイメージ、来訪者の動向からこれからの事業展開を検討しました。			
4 施設・設備整備 施設の公衆衛生設備の機能改善や舟艇類の更新を行い、利用者の満足度向上を図っていきます。また、令和5年度は、シャワー設備改修及びSUP購入を行います。		4 施設・設備整備 施設の公衆衛生設備の機能改善を図るため尾道市マリン・ユース・センターの屋外トイレの洋式化、身障者トイレ取り換え、おむつ替え台設置等を行いました。			
5 支援事業 教育機関やマリンスポーツ関連団体の積極的な活動を後押しするため、補助金を交付するほか行政手続や事業推進を支援していきます。		5 支援事業 教育機関やマリンスポーツ関連団体の積極的な活動を後押しするため、補助金交付など事業推進を支援しました。			
6 安全安心、環境配慮事業 子どもを対象とした水辺の安全教室実施や看板設置などにより、海のルール・マナーや安全管理を周知するとともに、関係団体と連携して漂流ごみ拾いなど環境配慮事業を行います。		6 安全安心、環境配慮事業 尾道海上保安部と連携し、海の安全に関する啓発を行いました。			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	10,148	10,158	
財源	国県支出金	0	0	5,000	5,000
	諸収入	0	0	0	998
	一般財源	0	0	5,148	4,160
(3) 今後の方針等					
尾道＝マリンスポーツというブランドイメージを定着させ、サイクリングとともに尾道市の地域振興の一翼を担うスポーツ資源としていきます。					

1 事業名等 【新規】

事業名	西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会			担当課	生涯学習課 因島総合支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 8 保健体育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	学生トライアスロンの全国大会予選となる西日本学生トライアスロン選手権を開催することにより、高レベルのスポーツ競技の観戦環境を提供し、「観る」から「する」へステップアップし、スポーツへの興味や関心を高めます。また、大会に向けた合宿地になるなど、地域経済の活性化を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																						
<p>1 大会名称 2023西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会</p> <p>2 日時 令和5年6月4日（日）8：00～（予定）</p> <p>3 場所 しまなみビーチ及び因島アメニティ公園周辺特設コース</p> <p>4 主管 西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会実行委員会</p> <p>5 競技内容 スイム 1.5Km バイク 40.0Km ラン 10.0Km 合計 51.5Km</p> <p>6 参加者数 250人</p>		【新規事業】																						
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table>			令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	4,000	財源					一般財源	0	0	4,000				
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																				
事業費総額（千円）	0	0	0	4,000																				
財源																								
	一般財源	0	0	4,000																				
(3) 今後の方針等																								
6月開催の大会の成功に向け、引き続き、実行委員会の一員として、大会運営を支援します。																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	ゼロカーボン（脱炭素化）の推進			担当課	環境政策課 農林水産課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2次尾道市環境基本計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民・事業者・行政が「チーム尾道」として、協働・連携しながら、計画策定並びに環境学習の実施やブルーカーボン・オフセット推進事業等に取り組むことで、2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、脱炭素化を推進します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																											
1	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定 ゼロカーボンシティの実現に向け、協議会等の意見を集約し、計画を策定し、目標の達成に向けて取り組みます。	1	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定 アンケートの回収率 市民30.5% 事業者33.5%																										
2	尾道COOL CHOICEプロジェクト推進事業 個人、企業・団体に、尾道COOL CHOICEの取り組みを周知し、賛同登録数を増やしCOOL CHOICEの普及・啓発を推進します。 食品ロス削減講演会の開催や環境学習を実施し、一人ひとりの意識・行動の変化を促すような啓発を推進します。	2	尾道COOL CHOICEプロジェクト推進事業 総合計画による成果指標 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値(R2)</th> <th>実績値(R4)</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境学習参加者数</td> <td>606 人</td> <td>455 人</td> <td>650 人</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標	基準値(R2)	実績値(R4)	目標値(R8)	環境学習参加者数	606 人	455 人	650 人																		
評価指標	基準値(R2)	実績値(R4)	目標値(R8)																										
環境学習参加者数	606 人	455 人	650 人																										
3	ブルーカーボン・オフセット推進事業 市沿岸域に造成された干潟や藻場のCO ₂ 吸収量を調査・算定し、関係団体と協働でジャパンプルーエコノミー技術研究組合(JBE)へクレジット認証を申請し、認証されたクレジットの販売収入を活用して、干潟や藻場の再生活動や環境学習、講演会等を実施し、産官学が連携して、脱炭素化や里海の保全、水産振興及び地域活性化に向けて取り組みます。	3	ブルーカーボン・オフセット推進事業 市と浦島漁業協同組合と協働で高尾干潟、海老干潟、灘干潟、百島干潟の4つの造成干潟(総面積74.7ha)を対象として、Jブルークレジット申請を行いました。 認証吸収量130.7t-CO ₂																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>850</td> <td>1,493</td> <td>7,456</td> <td>5,073</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>諸収入</td> <td>850</td> <td>1,493</td> <td>0</td> <td>3,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7,456</td> <td>1,773</td> </tr> </tbody> </table>		予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	850	1,493	7,456	5,073	財源	諸収入	850	1,493	0	3,300						一般財源	0	0	7,456	1,773		
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																									
事業費総額（千円）	850	1,493	7,456	5,073																									
財源	諸収入	850	1,493	0	3,300																								
	一般財源	0	0	7,456	1,773																								
(3) 今後の方針等																													
2050年までにゼロカーボンシティを実現するために、引き続き各種団体や教育機関と連携し、一人ひとりの自発的な地球温暖化対策への取り組みに向けて、ゼロカーボンの普及・啓発に努めます。																													

1 事業名等 【継続】

事業名	公共施設等のゼロカーボン推進事業			担当課	環境政策課・消防局総務課 総務課・教育総務部庶務課 因島瀬戸田地域教育課 ほか
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項 1 消防費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2次尾道市環境基本計画、尾道市地球温暖化対策実行計画〔事務事業編〕		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市が実施する事務及び事業全般において、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量化などの取組を推進し、温室効果ガスの排出量を削減します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																														
<p>1 公共施設等の照明のLED化、省エネ設備への更新 照明のLED化及び高効率空調等への更新、その他高効率設備機器の導入を推進します。</p> <p>【令和5年度】 尾道西消防署 ほか〔LED化〕 ベルボール駐車場〔LED化〕 中学校14校〔LED化〕（設計） 中央図書館〔LED化〕 美術館〔LED化〕（一部） 総合福祉センター改修事業〔LED化〕（一部）</p> <p>2 公用車の次世代化 令和12年度（2030年度）を目標に、全公用車（特殊車両を除く）の50%を次世代自動車に更新します。</p> <p>【令和5年度】 ハイブリッド車導入 6台</p>					<p>1 公共施設等の照明のLED化、省エネ設備への更新 尾道西消防署空調室外機更新（高効率空調） 大和公民館大規模修繕〔LED化〕 総合福祉センター改修事業〔LED化〕（一部） 栗原中学校〔LED化〕（一部）</p> <p>2 公用車の次世代化 次世代自動車（ハイブリッド車導入7台）</p>																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20,108</td> <td>58,070</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>市債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,500</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,500</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10,608</td> </tr> <tr> <td>11,320</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	20,108	58,070	財源	市債	0	0	9,500	繰入金	0	0	8,500	諸収入	0	0	2,100	一般財源	0	0	10,608	11,320				<p>尾道市地球温暖化対策実行計画〔事務事業編〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>実績値（R4）</th> <th>目標値（R5）</th> <th>目標値（R12）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013比CO2削減量</td> <td>26.10%</td> <td>28.90%</td> <td>46.00%</td> </tr> <tr> <td>次世代自動車導入率</td> <td>1.9%（7台）</td> <td>3.4%（13台）</td> <td>50%（189台）</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	実績値（R4）	目標値（R5）	目標値（R12）	2013比CO2削減量	26.10%	28.90%	46.00%	次世代自動車導入率	1.9%（7台）	3.4%（13台）	50%（189台）
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																															
事業費総額（千円）	0	0	20,108	58,070																																															
財源	市債	0	0	9,500																																															
	繰入金	0	0	8,500																																															
	諸収入	0	0	2,100																																															
	一般財源	0	0	10,608																																															
11,320																																																			
評価指標	実績値（R4）	目標値（R5）	目標値（R12）																																																
2013比CO2削減量	26.10%	28.90%	46.00%																																																
次世代自動車導入率	1.9%（7台）	3.4%（13台）	50%（189台）																																																
(3) 今後の方針等																																																			
尾道市地球温暖化対策実行計画〔事務事業編〕に基づき、照明のLED化、省エネ設備への更新等を推進します。																																																			

1 事業名等 【 継続 】

事業名	おのみち「農」の担い手総合支援事業			担当課	農林水産課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	6 農林水産業費	項 1 農林業費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市農業振興ビジョン		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	本市では、地域ごとに異なる特徴をもった気候・風土を活かした多種多様な農業が展開されていますが、農業従事者の減少や高齢化などにより担い手が不足し、農業生産構造の転換が必要となっています。これらの課題に対応するため、地域農業を支える認定農業者の経営高度化や新規就農者の育成等の支援を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																															
<p>【全体計画】</p> <p>認定新規就農者や認定農業者、農業者が組織する団体等が、現状を打ち破り、農業を変えていこうとする「意欲ある取組」に対して支援します。</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>地域農業活性化事業 3件 新規就農者経営安定支援事業 1件 農業経営高度化支援事業 15件 産地構造改革支援事業 1件</p>					<p>4つの事業メニューを活用し、持続的・安定的な営農の実現に向けた支援を行いました。</p> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">地域農業活性化事業</td> <td>R2</td> <td>2件</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>2件</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>3件</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">新規就農者経営安定支援事業</td> <td>R2</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>1件</td> <td>958</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">農業経営高度化支援事業</td> <td>R2</td> <td>9件</td> <td>6,894</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>9件</td> <td>9,139</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>17件</td> <td>4,482</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">産地構造改革支援事業</td> <td>R2</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>0件</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R4年度は見込数</p>				事業名	年度	件数	事業費	地域農業活性化事業	R2	2件	1,100	R3	2件	1,100	R4	3件	1,300	新規就農者経営安定支援事業	R2	0件	0	R3	0件	0	R4	1件	958	農業経営高度化支援事業	R2	9件	6,894	R3	9件	9,139	R4	17件	4,482	産地構造改革支援事業	R2	0件	0	R3	0件	0	R4	0件	0
事業名	年度	件数	事業費																																																	
地域農業活性化事業	R2	2件	1,100																																																	
	R3	2件	1,100																																																	
	R4	3件	1,300																																																	
新規就農者経営安定支援事業	R2	0件	0																																																	
	R3	0件	0																																																	
	R4	1件	958																																																	
農業経営高度化支援事業	R2	9件	6,894																																																	
	R3	9件	9,139																																																	
	R4	17件	4,482																																																	
産地構造改革支援事業	R2	0件	0																																																	
	R3	0件	0																																																	
	R4	0件	0																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>8,000</td> <td>8,000</td> <td>8,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>繰入金</td> <td>3,000</td> <td>4,500</td> <td>4,600</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,000</td> <td>3,500</td> <td>3,400</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	8,000	8,000	8,000	9,000	財源	繰入金	3,000	4,500	4,600	4,000	一般財源	5,000	3,500	3,400	5,000	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定農業者数</td> <td>130人</td> <td>127人</td> <td>130人</td> </tr> <tr> <td>集落法人数</td> <td>9法人</td> <td>9法人</td> <td>10法人</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)	認定農業者数	130人	127人	130人	集落法人数	9法人	9法人	10法人											
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																
事業費総額 (千円)	8,000	8,000	8,000	9,000																																																
財源	繰入金	3,000	4,500	4,600	4,000																																															
	一般財源	5,000	3,500	3,400	5,000																																															
	評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)																																																
認定農業者数	130人	127人	130人																																																	
集落法人数	9法人	9法人	10法人																																																	
(3) 今後の方針等																																																				
<p>引き続き認定新規就農者や認定農業者の生産設備等の導入支援を行うとともに、農業用機械のICT化や6次産業化に対する取り組みへの支援を行い、より効率的で高度な経営の実現を図っていきます。</p>																																																				

1 事業名等 【 継続 】

事業名	イノシシ等農業被害対策事業			担当課	農林水産課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	6
					農林水産業費
	尾道市総合計画の政策目標		活力ある産業が育つまち		
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市鳥獣被害防止計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	鳥獣による農作物被害等の対策として、捕獲による個体数調整、防護さくによる防護に加え、地域ぐるみでの取組を支援・実施し、被害を最小限に抑えます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

<p>(1) 当初計画</p> <p>【全体計画】 急増しているイノシシ等による農作物被害を未然に防止するため、箱わなの設置、捕獲班による捕獲の実施、防護さく等の設置補助を行います。 また、捕獲檻や電気止め刺し機、あるいはICT等を利用した機器等、捕獲に必要な機材を計画的に購入することにより、捕獲体制の強化と捕獲班員の負担軽減を図ります。</p> <p>【令和5年度計画】 有害鳥獣捕獲報償 イノシシ 1,900頭 等 鳥獣防護さく等設置事業 個人(法人・共同含む)140件、団体8件</p> <p>被害防止活動推進事業 ・サル用大型捕獲檻1基 ・アニマルセンサー4基 ・監視カメラ3基</p> <p>緊急捕獲活動支援事業 有害鳥獣の捕獲に要する活動経費を、尾道市有害鳥獣捕獲対策協議会へ補助金として交付。</p> <p>イノシシ被害対策強化推進事業 ・狩猟フォーラム及び出前講座の開催 ・イノシシ用捕獲檻10基 ・アニマルセンサー10基</p>	<p>(2) 事業実績・成果</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>年度</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">有害鳥獣捕獲報償</td> <td>R2</td> <td>11,105</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>12,551</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>13,223</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">鳥獣防護さく等設置事業</td> <td>R2</td> <td>6,017</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>4,433</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>3,946</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">被害防止活動推進事業</td> <td>R2</td> <td>2,945</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>1,937</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>2,059</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">緊急捕獲活動支援事業</td> <td>R2</td> <td>10,323</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>10,989</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>11,183</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R4年度は見込数</p> <ul style="list-style-type: none"> 機材購入(被害防止活動推進事業) R2 イノシシ用捕獲檻20基 電気止め刺し機21基 アニマルセンサー7基 R3 イノシシ用捕獲檻2基 アニマルセンサー14基 長距離無線式捕獲パトロールシステム一式 R4 アニマルセンサー7基 小型有害鳥獣捕獲器5基 イノシシ用捕獲檻15基 イノシシ被害対策強化推進事業 【新規事業】 	事業名	年度	事業費	有害鳥獣捕獲報償	R2	11,105	R3	12,551	R4	13,223	鳥獣防護さく等設置事業	R2	6,017	R3	4,433	R4	3,946	被害防止活動推進事業	R2	2,945	R3	1,937	R4	2,059	緊急捕獲活動支援事業	R2	10,323	R3	10,989	R4	11,183											
事業名	年度	事業費																																									
有害鳥獣捕獲報償	R2	11,105																																									
	R3	12,551																																									
	R4	13,223																																									
鳥獣防護さく等設置事業	R2	6,017																																									
	R3	4,433																																									
	R4	3,946																																									
被害防止活動推進事業	R2	2,945																																									
	R3	1,937																																									
	R4	2,059																																									
緊急捕獲活動支援事業	R2	10,323																																									
	R3	10,989																																									
	R4	11,183																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>31,220</td> <td>30,615</td> <td>31,887</td> <td>42,592</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>13,160</td> <td>13,948</td> <td>12,941</td> <td>16,627</td> </tr> <tr> <td>使用料及び手数料</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>18,057</td> <td>16,664</td> <td>18,946</td> <td>25,965</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	31,220	30,615	31,887	42,592	財源	国県支出金	13,160	13,948	12,941	16,627	使用料及び手数料	3	3	0	0	一般財源	18,057	16,664	18,946	25,965	<p>尾道市鳥獣被害防止計画による成果指標(イノシシ)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値(R3)</th> <th>実績値(R3)</th> <th>目標値(R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被害額</td> <td>3,038万円</td> <td>3,038万円</td> <td>2,430万円</td> </tr> <tr> <td>被害面積</td> <td>19.8ha</td> <td>19.8ha</td> <td>15.8ha</td> </tr> <tr> <td>捕獲頭数</td> <td>1,940頭</td> <td>1,940頭</td> <td>2,100頭</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標	基準値(R3)	実績値(R3)	目標値(R7)	被害額	3,038万円	3,038万円	2,430万円	被害面積	19.8ha	19.8ha	15.8ha	捕獲頭数	1,940頭	1,940頭	2,100頭
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																							
事業費総額(千円)	31,220	30,615	31,887	42,592																																							
財源	国県支出金	13,160	13,948	12,941	16,627																																						
	使用料及び手数料	3	3	0	0																																						
	一般財源	18,057	16,664	18,946	25,965																																						
評価指標	基準値(R3)	実績値(R3)	目標値(R7)																																								
被害額	3,038万円	3,038万円	2,430万円																																								
被害面積	19.8ha	19.8ha	15.8ha																																								
捕獲頭数	1,940頭	1,940頭	2,100頭																																								
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>近年、市街地に出没するイノシシによる被害が深刻化し、人的被害も発生していることから、イノシシ被害への対策を強化する必要性が高まっているため、普及啓発と捕獲を推進し、被害の低減を図ります。また、サルも多数出没し、農作物被害が増加しているため、大型捕獲檻を導入することで群れの捕獲を目指します。 今後も、ICTを利用した機器により、尾道市有害鳥獣捕獲班による効率的な捕獲を進めるとともに、市街地への出没に対応するため、市、捕獲班、町内会、警察署等と連携し、被害防止に努めていきます。</p>																																											

1 事業名等 【 継続 】

事業名	小規模農業基盤整備事業			担当課	土木課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	6 農林水産業費
				項	1 農林業費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	農業用水利として重要な役割を果たしているため池について、整備工事などの補強対策を行うことで、持続的、安定的な農業経営基盤の強化を図ることを目的とします。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>主な事業</p> <p>【山谷地区】 木ノ庄町木梨</p> <p>事業概要 堤体工・取水施設工</p> <p>経過及び予定 令和4年度 測量設計 令和5年度 改良工事</p> <p>【前田地区・奈目良地区】 久山田町</p> <p>事業概要 堤体工・洪水吐工</p> <p>経過及び予定 令和4年度 測量設計 令和5年度 改良工事</p> <p>【大段地区】 原田町小原</p> <p>事業概要 堤体工・取水施設工</p> <p>経過及び予定 令和4年度 測量設計・底樋工 令和5年度 改良工事</p> <p>【ほか3地区：しづら・富迫・丸】</p> <p>事業概要 詳細測量設計</p> <p>経過及び予定 令和5年度 測量設計 令和6年度 改良工事</p>		<p>【大山奥池】 因島中庄町 令和2年度 堤体工＝1式 ～令和3年 洪水吐工＝14.6m、取水施設工＝1式</p> <p>【柱谷池】 瀬戸田町林 令和2年度 測量設計＝1式 令和3年度 洪水吐工＝5.9m、放水路＝38.3m 令和4年度 堤体工＝1式、取水施設工＝1式</p> <p>【迫ノ奥池】 御調町丸門田 令和3年度 測量設計＝1式 ～令和4年 洪水吐工＝9.8m、放水路工＝29.0m</p> <p>【堂々池】 浦崎町 令和4年度 堤体工＝1式、張ブロック＝286㎡</p> <p>【大段池】 原田町小原 令和4年度 測量設計＝1式、底樋工＝24.5m</p> <p>【山谷池・前田池・奈目良池】 木ノ庄町木梨 外 令和4年度 測量設計＝1式</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	64,100	122,003	70,000	100,000	
財源	国県支出金	27,000	45,000	31,497	44,800
	市債	37,000	75,000	38,300	55,200
	一般財源	100	2,003	203	0
(3) 今後の方針等					
<p>受益者が農業用施設の維持管理に努めるよう促すとともに、補助事業等の財源を活用し、早期に施設の改修を行うことで費用の削減に努めます。また、農業用に使用しなくなったため池については、広島県とも連携し、ため池廃止を推進していきます。</p>					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	創業・開業等支援事業			担当課	商工課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 1 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>新規に創業しようとしている人や新たに開業する移住者を対象に、創業にかかる初期投資の軽減を図ることにより、市内産業の活性化を図ります。</p> <p>さらに、創業・開業等支援事業の補助金交付対象者が、39歳以下の移住者である場合に応援給付金を交付することにより、若手創業者等の移住促進を図ります。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																															
<p>1 創業資金利子補給金事業 新規創業者が負担した創業に係る利子を2年間補助することで、創業時の負担を軽減し、創業を促進します。</p> <p>2 創業・開業等支援事業 地域経済の活性化、雇用の拡大、新たな事業の創業者育成を支援するため、市内に新たに事業所を設置しようとする新規創業者または県外で事業を営んでいる事業者が市内に新たな事業所を開設する際に建物の改修に要する経費の2分の1を助成します。 限度額：500千円（賃借物件であること）</p> <p>3 若手創業者等応援事業 創業・開業支援事業の補助金交付対象者が、39歳以下の移住者である場合に、応援給付金を交付します。 給付額：一律200千円</p>					<p>1 創業資金利子補給金事業 (単位：件、千円、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付件数</th> <th>補助金額</th> <th>新規雇用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>98</td> <td>3,138</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>84</td> <td>2,708</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>76</td> <td>2,565</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>R4 (見込)</td> <td>93</td> <td>2,699</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 創業・開業等支援事業 (単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>6</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>8</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>14</td> <td>5,862</td> </tr> <tr> <td>R4 (見込)</td> <td>13</td> <td>7,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 若手創業者等応援事業 (単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>3</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>R4 (見込)</td> <td>3</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>				年度	交付件数	補助金額	新規雇用者数	R元	98	3,138	63	R2	84	2,708	59	R3	76	2,565	40	R4 (見込)	93	2,699	55	年度	交付件数	補助金額	R元	6	3,000	R2	8	4,000	R3	14	5,862	R4 (見込)	13	7,000	年度	交付件数	補助金額	R3	3	600	R4 (見込)	3	600
年度	交付件数	補助金額	新規雇用者数																																																	
R元	98	3,138	63																																																	
R2	84	2,708	59																																																	
R3	76	2,565	40																																																	
R4 (見込)	93	2,699	55																																																	
年度	交付件数	補助金額																																																		
R元	6	3,000																																																		
R2	8	4,000																																																		
R3	14	5,862																																																		
R4 (見込)	13	7,000																																																		
年度	交付件数	補助金額																																																		
R3	3	600																																																		
R4 (見込)	3	600																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>7,500</td> <td>8,900</td> <td>10,100</td> <td>9,900</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>2,000</td> <td>2,900</td> <td>3,500</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>2,000</td> <td>2,400</td> <td>2,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,500</td> <td>3,600</td> <td>4,600</td> <td>8,900</td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	7,500	8,900	10,100	9,900	財源	国県支出金	2,000	2,900	3,500	0	繰入金	2,000	2,400	2,000	1,000	一般財源	3,500	3,600	4,600	8,900	<p>重要業績評価指標 (KPI) の達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業資金利子補給金交付対象件数</td> <td>59件</td> <td>60件</td> <td>65件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 当該年度対象者数 (現年度分のみ)</p>				評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R6)	創業資金利子補給金交付対象件数	59件	60件	65件										
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																
事業費総額 (千円)	7,500	8,900	10,100	9,900																																																
財源	国県支出金	2,000	2,900	3,500	0																																															
	繰入金	2,000	2,400	2,000	1,000																																															
	一般財源	3,500	3,600	4,600	8,900																																															
評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R6)																																																	
創業資金利子補給金交付対象件数	59件	60件	65件																																																	
(3) 今後の方針等																																																				
<p>ホームページ等を通じた情報発信や創業・移住に関する関係機関等との連携に努め、移住促進と市内産業の活性化につなげます。また、39歳以下の移住者に応援給付金を交付することで若手の移住促進に努めます。</p>																																																				

1 事業名等 【 継続 】

事業名	オフィス移転等促進事業			担当課	商工課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	7 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	コロナ禍を契機に、尾道市内に情報サービス事業所等の本社の誘致や、市内の空き物件をシェアオフィス等に改修する費用の一部を助成することで、本社機能を移転した企業や県外・市外在住のリモートワーカーやワーケーションによる来訪者と市内事業者との新たな価値の創出を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果												
【全体計画】 1 対象事業者 (1) 広島県外から尾道市内に本社を移転する法人 (2) 尾道市内の空き物件をシェアオフィス等に改修する中小企業者等 2 対象要件 (1) 広島県外から尾道市内に本社を移転する場合、尾道市内に移住する従業員等が2人以上（うち、1人以上が移住者） (2) 尾道市内の空き物件をシェアオフィス等に改修する場合、当該シェアオフィス等に事業者の利用が1社以上 3 補助対象経費と補助率 (1) 建物の改修を行う場合、オフィス等の整備に係る費用（建物改修費や電気設備工事費等（備品購入費は除く））の1/2 (2) 建物の改修を行わない場合、オフィス等の運営に必要な使用料又は賃借料及び通信回線使用料に係る費用の1/2 4 補助対象限度額 2,500千円		【事業実績】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>0千円</td> <td>2,500千円</td> </tr> </tbody> </table>				年度	令和3年度	令和4年度	件数	0件	1件	補助金額	0千円	2,500千円
年度	令和3年度	令和4年度												
件数	0件	1件												
補助金額	0千円	2,500千円												
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額										
事業費総額（千円）	0	5,000	2,500	2,500										
財源	国県支出金	0	2,500	1,250	0									
	繰入金	0	1,000	0	0									
	一般財源	0	1,500	1,250	2,500									
(3) 今後の方針等														
本社機能を移転した企業やシェアオフィス等を利用する事業者を支援することで、地域及び市内産業の活性化を図ります。														

1 事業名等 【継続】

事業名	因島技術センター支援事業			担当課	因島総合支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 1 商工費
尾道市総合計画の政策目標			活力ある産業が育つまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	因島技術センターが実施する次世代人材育成のための職業訓練事業を支援し、造船・船用工業の伝統的な技術・技能の継承と、若者に「ものづくりの喜び」を伝えることで、製造業への人材定着を図るとともに海事都市尾道として振興を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																					
<p>【全体計画】 新卒者を対象とした、造船所で働くために必要な基本的資格・経験を取得するための初任者研修と、各企業の現場である程度経験を積んだ技能者を対象とした専門技能研修を実施するため、実施主体の因島技術センター運営協議会に助成を行い、次世代の人材育成を図ります。</p> <p>【令和5年度計画】 (1) 初任者研修 (2) 撓鉄中級専門技能研修 (3) 溶接中級専門技能研修 (4) 配管艤装初級専門技能研修 (5) 安全体感研修</p>					<p>1 令和2年度</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 初任者研修</td><td>59人</td></tr> <tr><td>(2) 撓鉄中級専門技能研修</td><td>8人</td></tr> <tr><td>(3) 溶接中級専門技能研修</td><td>8人</td></tr> <tr><td>(4) 配管艤装初級専門技能研修</td><td>4人</td></tr> <tr><td>(5) 船舶海洋工学研修</td><td>-人</td></tr> <tr><td>(6) 安全体感研修</td><td>170人</td></tr> </table> <p>2 令和3年度</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 初任者研修</td><td>46人</td></tr> <tr><td>(2) 撓鉄中級専門技能研修</td><td>12人</td></tr> <tr><td>(3) 溶接中級専門技能研修</td><td>8人</td></tr> <tr><td>(4) 配管艤装初級専門技能研修</td><td>7人</td></tr> <tr><td>(5) 船舶海洋工学研修</td><td>-人</td></tr> <tr><td>(6) 安全体感研修</td><td>91人</td></tr> </table> <p>※ 令和2年度、3年度の船舶海洋工学研修については、新型コロナウイルス感染症対策のため、技術センターでの開催を中止しました。</p> <p>3 令和4年度</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 初任者研修</td><td>36人</td></tr> <tr><td>(2) 撓鉄中級専門技能研修</td><td>8人</td></tr> <tr><td>(3) 溶接中級専門技能研修</td><td>4人</td></tr> <tr><td>(4) 配管艤装初級専門技能研修</td><td>-人</td></tr> <tr><td>(5) 安全体感研修</td><td>154人</td></tr> </table> <p>※ 令和4年度から、船舶海洋工学研修は研修案内のみ行い、技術センターでは開催しないことになりました。 ※ 令和4年度人数は、12月末時点のものです。 ※ 配管艤装初級専門技能研修は1月開催予定です。</p>				(1) 初任者研修	59人	(2) 撓鉄中級専門技能研修	8人	(3) 溶接中級専門技能研修	8人	(4) 配管艤装初級専門技能研修	4人	(5) 船舶海洋工学研修	-人	(6) 安全体感研修	170人	(1) 初任者研修	46人	(2) 撓鉄中級専門技能研修	12人	(3) 溶接中級専門技能研修	8人	(4) 配管艤装初級専門技能研修	7人	(5) 船舶海洋工学研修	-人	(6) 安全体感研修	91人	(1) 初任者研修	36人	(2) 撓鉄中級専門技能研修	8人	(3) 溶接中級専門技能研修	4人	(4) 配管艤装初級専門技能研修	-人	(5) 安全体感研修	154人
(1) 初任者研修	59人																																									
(2) 撓鉄中級専門技能研修	8人																																									
(3) 溶接中級専門技能研修	8人																																									
(4) 配管艤装初級専門技能研修	4人																																									
(5) 船舶海洋工学研修	-人																																									
(6) 安全体感研修	170人																																									
(1) 初任者研修	46人																																									
(2) 撓鉄中級専門技能研修	12人																																									
(3) 溶接中級専門技能研修	8人																																									
(4) 配管艤装初級専門技能研修	7人																																									
(5) 船舶海洋工学研修	-人																																									
(6) 安全体感研修	91人																																									
(1) 初任者研修	36人																																									
(2) 撓鉄中級専門技能研修	8人																																									
(3) 溶接中級専門技能研修	4人																																									
(4) 配管艤装初級専門技能研修	-人																																									
(5) 安全体感研修	154人																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> <td>8,200</td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	8,200	8,200	8,200	8,200	財源					一般財源	8,200	8,200	8,200	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了者数</td> <td>1,957人</td> <td>2,030人</td> <td>2,415人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 初任者研修・専門技能研修修了者数 ※ 安全体感研修除く</p>				評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)	修了者数	1,957人	2,030人	2,415人							
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																						
事業費総額 (千円)	8,200	8,200	8,200	8,200																																						
財源																																										
	一般財源	8,200	8,200	8,200																																						
評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)																																							
修了者数	1,957人	2,030人	2,415人																																							
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>本市の基幹産業である造船・船用工業の次世代の人材を確保するため、伝統的な技術・技能の継承と「ものづくりの喜び」を伝え、製造業への人材定着に取り組んでいる因島技術センターを引き続き支援します。 研修開催にあたっては新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ実施しており、令和5年度以降も状況に応じて対策を講じるほか、オンラインでの研修実施にも取り組みます。</p>																																										

1 事業名等 【 継続 】

事業名	国際交流活動			担当課	秘書広報課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	海外からの留学生の受入や外国人との交流イベントへの支援を行うことにより、本市に在住又は訪れる外国人と市民との交流を推進し、国際的な視野を持つ人材の育成を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																					
<p>1 国際交流活動</p> <p>外国人と市民との交流を推進するため、各種国際交流活動へ助成を行うとともに、在住外国人に対し情報提供を行います。</p>					<p>1 国際交流団体への助成</p> <p>国際交流の振興を図るため、市内19団体で構成される「尾道市国際交流推進協議会」の各種活動に対して、助成を行いました。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おのみち日本語教室の開催 ・外国人と日本人の交流ワークショップの実施 ・在住外国人による日本語スピーチ大会の実施 ・国際交流サッカー大会の実施 ・留学生受入家庭への支援 																					
					<p>2 広報研究活動</p> <p>「尾道市国際交流推進協議会」事務局として、情報誌を毎月発行するなど、外国人への情報提供に努めました。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「ONOMICHI INFORMATION」の発行 ・転入、転出案内の多言語化 																					
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和2年度 当初予算額</td> <td>令和3年度 当初予算額</td> <td>令和4年度 当初予算額</td> <td>令和5年度 当初予算額</td> </tr> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>4,062</td> <td>3,407</td> <td>3,500</td> <td>3,532</td> </tr> </table>						令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	4,062	3,407	3,500	3,532	<p>尾道市総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <tr> <td>評価指標</td> <td>基準値 (R2)</td> <td>実績値 (R3)</td> <td>目標値 (R8)</td> </tr> <tr> <td>国際交流が推進されていると感じる市民の割合</td> <td>29.7%</td> <td>29.7%</td> <td>35.0%</td> </tr> </table>				評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)	国際交流が推進されていると感じる市民の割合	29.7%	29.7%	35.0%
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																						
事業費総額 (千円)	4,062	3,407	3,500	3,532																						
評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)																							
国際交流が推進されていると感じる市民の割合	29.7%	29.7%	35.0%																							
<p>財源</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和2年度 当初予算額</td> <td>令和3年度 当初予算額</td> <td>令和4年度 当初予算額</td> <td>令和5年度 当初予算額</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,062</td> <td>3,407</td> <td>3,500</td> <td>3,532</td> </tr> </table>						令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	一般財源	4,062	3,407	3,500	3,532												
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																						
一般財源	4,062	3,407	3,500	3,532																						
(3) 今後の方針等																										
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、本市を訪れる外国人観光客や各市立小中学校の海外交流など、外国人と市民との接触機会は徐々に回復して行くことが予想されます。事業を継続実施することにより、異文化を理解し国際的な視野を持つ人材の育成に努めます。</p>																										



1 事業名等 【 継続 】

事業名	シティプロモーション推進事業		担当課	政策企画課・まちづくり推進課 商工課・因島総合支所しまおこし課 御調支所まちおこし課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	移住定住の促進や関係人口の拡大等を目的として、移住相談等に係る総合窓口としての「移住定住コンシェルジュ」を設置し、相談体制の充実に努めます。また、プロモーションサイトなどの各種媒体を活用して本市の魅力発信を行うとともに、空き家対策・就労支援等関連事業の充実に図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																																																									
<p>1 移住定住コンシェルジュの設置【新規事業】 本市への移住希望者や地域との関わりを求めている人を対象とした総合的な相談窓口（移住定住コンシェルジュ）を設置し、相談ネットワークの強化に取り組みます。</p> <p>2 移住定住関連施策の充実 (1) 創業支援事業 市内に事業所を設置しようとする創業者に対し、事業所開設のための整備経費の一部を助成します。 (2) オフィス移転等の促進 市内空き物件のサテライトオフィス等への改修費、県外から尾道市内に本社を移転する法人のオフィス賃借料等の経費を支援します。 (3) 空き家バンクの充実 尾道地区（尾道三山南斜面市街地）・御調地区（御調町全域）・因島地区（因島各町全域）・原田地区（原田町全域）の空き家バンクを運営します。 (4) 空き店舗活用（向島地区） 空き店舗を活用し、新たに开店または開業しようとする者に対して、そのために要する施設改修費及び備品購入費の一部を助成します。 (5) 良好な住環境形成に係る基礎調査【新規事業】 空き地等の低未利用地の利活用の方向性を検討するため住宅地基礎調査を実施します。</p> <p>3 移住支援金の給付 就業等、所定の要件を満たし本市に転居した東京圏からの移住者に対し、移住支援金を給付します。</p>	<p>1 移住定住コンシェルジュの設置【新規事業】</p> <p>2 移住定住関連施策の充実 (1) 創業支援事業の実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数（件）</td> <td>8</td> <td>14</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>補助額（千円）</td> <td>4,000</td> <td>5,862</td> <td>6,345</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) オフィス移転等の実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数（件）</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>補助額（千円）</td> <td>0</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 空き家バンクの実績（単位：件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">新規登録件数</th> <th colspan="3">成約実績</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾道地区</td> <td>32</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>御調地区</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>因島地区</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>原田地区</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 空き店舗活用の実績（向島地区）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数（件）</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>補助額（千円）</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 良好な住環境形成に係る基礎調査【新規事業】</p> <p>3 移住支援金の給付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数（件）</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>補助額（千円）</td> <td>0</td> <td>3,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>重要業績評価指標（KPI）の達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（H30）</th> <th>実績値（R3）</th> <th>目標値（R6）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住相談件数</td> <td>608人</td> <td>960人</td> <td>850人</td> </tr> <tr> <td>移住相談ネットワークを利用したUIJターン数</td> <td>-</td> <td>108人</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度の事業実績欄は、令和4年12月末現在の数値。</p>	年度	R2	R3	R4	件数（件）	8	14	12	補助額（千円）	4,000	5,862	6,345	年度	R3	R4	件数（件）	0	1	補助額（千円）	0	2,500	区分	新規登録件数			成約実績			R2	R3	R4	R2	R3	R4	尾道地区	32	27	27	6	10	13	御調地区	3	5	6	1	1	1	因島地区	18	22	21	6	11	12	原田地区	-	-	2	-	-	0	年度	R4	件数（件）	1	補助額（千円）	2,500	年度	R3	R4	件数（件）	0	4	補助額（千円）	0	3,200	評価指標	基準値（H30）	実績値（R3）	目標値（R6）	移住相談件数	608人	960人	850人	移住相談ネットワークを利用したUIJターン数	-	108人	100人
年度	R2	R3	R4																																																																																							
件数（件）	8	14	12																																																																																							
補助額（千円）	4,000	5,862	6,345																																																																																							
年度	R3	R4																																																																																								
件数（件）	0	1																																																																																								
補助額（千円）	0	2,500																																																																																								
区分	新規登録件数			成約実績																																																																																						
	R2	R3	R4	R2	R3	R4																																																																																				
尾道地区	32	27	27	6	10	13																																																																																				
御調地区	3	5	6	1	1	1																																																																																				
因島地区	18	22	21	6	11	12																																																																																				
原田地区	-	-	2	-	-	0																																																																																				
年度	R4																																																																																									
件数（件）	1																																																																																									
補助額（千円）	2,500																																																																																									
年度	R3	R4																																																																																								
件数（件）	0	4																																																																																								
補助額（千円）	0	3,200																																																																																								
評価指標	基準値（H30）	実績値（R3）	目標値（R6）																																																																																							
移住相談件数	608人	960人	850人																																																																																							
移住相談ネットワークを利用したUIJターン数	-	108人	100人																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>9,120</td> <td>18,195</td> <td>21,334</td> <td>32,071</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>4,559</td> <td>9,846</td> <td>11,416</td> <td>8,785</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,561</td> <td>8,349</td> <td>9,918</td> <td>23,286</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	9,120	18,195	21,334	32,071	財源	国県支出金	4,559	9,846	11,416	8,785	一般財源	4,561	8,349	9,918	23,286																																																																					
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																																																						
事業費総額（千円）	9,120	18,195	21,334	32,071																																																																																						
財源	国県支出金	4,559	9,846	11,416	8,785																																																																																					
	一般財源	4,561	8,349	9,918	23,286																																																																																					
	(3) 今後の方針等	<p>移住定住コンシェルジュを設置し、相談ネットワークの充実に図ることで、市外からの人材の受入体制の強化に努めます。また、コロナ禍におけるテレワークやワーケーション等、新しい形で地方への人の流れが生じている現状を踏まえ、プロモーションサイトやイベント等を活用した情報発信に一層努めるとともに、個々の事業間で密に連携を行うことによって、移住定住の促進や関係人口の拡大を図ります。</p>																																																																																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	御調地域づくり活性化事業			担当課	御調支所まちおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	御調町内の各種団体が地域資源（御調の魅力）を活かしたイベントを開催し、地域間交流人口の増加による地域の活性化を図ります。また、地域住民がイベント実施に関わることで、地域活動を担う人材の育成と地域づくり活動の活性化も図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
1 御調町ふれあい秋まつり 農業関係者及び商工業関係者で組織する御調町ふれあい秋まつり実行委員会が、産業振興と住民のコミュニティ形成・地域間交流による地域振興を目的に開催します。 御調町ふれあい秋まつり実行委員会に対しては、補助金として1,900千円を交付します。		1 御調町ふれあい秋まつり (1) 令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止 (2) 令和3年度 新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止 (3) 令和4年度 新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止			
2 御調地域交流促進事業 御調町振興区長会は、地域の課題を解決し、住みよいまちづくりを推進するため活動しており、その活動の一環として、地域間交流の促進を目的として地域住民の手作りによる地域に根差した四季のまつりを開催します。 御調町振興区長会に対しては、補助金として600千円を交付します。		2 御調地域交流促進事業 (1) 令和2年度 ア 町民運動会 イ みつぎ駅伝大会 ウ いきいきマラソン大会 エ 盆踊り大会 いずれも新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止 (2) 令和3年度 いずれも新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止 (3) 令和4年度 イ みつぎ駅伝大会 参加者 300人（見込） ウ いきいきマラソン大会 参加者 50人			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	2,000	1,800	2,500	2,500	
財源					
	一般財源	2,000	1,800	2,500	2,500
(3) 今後の方針等					
各イベントの事業主体である実行委員会と協力し、当該事業の必要性や事業効果を検証しながら、継続して開催できるよう支援します。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	しまなみDMO形成推進事業			担当課	観光課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	7 商工費
	尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	DMO（一社）しまなみジャパンが、自立的な事業運営に向けた収益事業を確立し、しまなみ海道広域エリアの「稼ぐ力」につなげ、観光産業発展による地域経済活性化、雇用拡大を図り、しまなみファンの創出を移住・定住につなげていきます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																		
<p>観光地としてのブランドづくり・情報発信・プロモーション・マーケティング等の観光地経営の戦略策定に関して、官民様々な団体が参画し、地域が主体となって一体的に進めていく推進母体であるDMOを運営します。</p> <p>1 プロモーション事業</p> <p>(1) 瀬戸内しまなみ海道地域のサイクリングや観光情報を、パンフレットやホームページを活用して、広域のかつ効果的に発信します。</p> <p>(2) 国内外でのプロモーション活動、観光・サイクリング訪問団体の受入支援等の実施により、しまなみ海道の知名度向上及び誘客促進を図ります。</p> <p>(3) 瀬戸内しまなみ海道地域の活性化につながるデータ収集、調査研究を実施します。</p> <p>2 レンタサイクル事業</p> <p>尾道市側・今治市側の双方のしまなみ海道レンタサイクルを、同一料金、同一サービスで運営します。</p>					<p>平成28年度 組織設立に向けた準備（平成29年3月設立）</p> <p>平成29年度～令和4年度 マーケティング・プロモーション事業、イベント実行事業、レンタサイクル事業、海外誘客促進事業</p> <p>令和4年度～ 尾道市側・今治市側のレンタサイクル事業を統合し、（一社）しまなみジャパンが管理、運営を開始</p> <p>[しまなみ海道レンタサイクル利用台数：尾道側] 令和4年1月～12月 65,717台（前年比166.2%） （うち外国人利用） 令和4年1月～12月 1,565台（前年比1,094.4%）</p>																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>29,136</td> <td>28,584</td> <td>23,487</td> <td>21,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>14,568</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>3,000</td> <td>16,000</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11,568</td> <td>12,584</td> <td>10,487</td> </tr> <tr> <td>2,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	29,136	28,584	23,487	21,000	財源	国県支出金	14,568	0	0	繰入金	3,000	16,000	7,000	寄附金	0	0	6,000	一般財源	11,568	12,584	10,487	2,000				<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（R2）</th> <th>実績値（R3）</th> <th>目標値（R8）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光消費額</td> <td>207億円</td> <td>199億円</td> <td>320億円</td> </tr> <tr> <td>サイクリング客数</td> <td>120千人</td> <td>102千人</td> <td>233千人</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客数</td> <td>100千人</td> <td>欠測</td> <td>341千人</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値（R2）	実績値（R3）	目標値（R8）	観光消費額	207億円	199億円	320億円	サイクリング客数	120千人	102千人	233千人	外国人観光客数	100千人	欠測	341千人
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																			
事業費総額（千円）	29,136	28,584	23,487	21,000																																																			
財源	国県支出金	14,568	0	0																																																			
	繰入金	3,000	16,000	7,000																																																			
	寄附金	0	0	6,000																																																			
	一般財源	11,568	12,584	10,487																																																			
2,000																																																							
評価指標	基準値（R2）	実績値（R3）	目標値（R8）																																																				
観光消費額	207億円	199億円	320億円																																																				
サイクリング客数	120千人	102千人	233千人																																																				
外国人観光客数	100千人	欠測	341千人																																																				
(3) 今後の方針等																																																							
<p>令和2年からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、観光業は厳しい状況となっていますが、（一社）しまなみジャパンが地域の観光の推進母体となって、コロナ禍後を見据えたサイクリングや地域の魅力等、各種情報発信に取り組み、しまなみ海道広域エリアの「稼ぐ力」の向上を図ります。</p> <p>また、DMOの自立的な事業運営に向けた収益事業の確立も図ります。</p>																																																							

1 事業名等 【新規】

事業名	千光寺公園サインリニューアル事業			担当課	観光課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道市の観光名所である千光寺公園のサイン看板をリニューアルし、多くの観光客や公園利用者の利便性向上に取り組みます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 事業概要</p> <p>千光寺公園内のサイン看板は、デザインの統一性やサインごとの連動性がなく、紙ベースの観光案内マップとの連動性もないため、来訪者が目的地・現在地を確認する際に十分に機能していません。全体的にデザインを統一するとともに、観光マップとも連動させることにより、来訪者の利便性向上に取り組みます。</p> <p>2 事業計画</p> <p>実施範囲：千光寺公園全体（PEAK、MiTeMi、ロープウェイ山頂駅周辺） （令和5年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> 案内表示リニューアル案作成業務 ※ 既存案内表示の調査、案内表示設置計画作成（基本設計、実施設計） 千光寺公園ガイドマップ作成業務 （令和6年度以降） 案内表示設置業務等 		【新規事業】			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	5,500	
財源					
	一般財源	0	0	5,500	
(3) 今後の方針等					
来訪者の利便性向上を図ることにより、今後も尾道市の観光拠点施設として持続的な観光客の誘致と増加、定着を目指します。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	地域おこし事業（向島）			担当課	向島支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	向島町の各種団体、企業及び学校等が連携してイベントを開催し、向島の魅力を発信する中で、交流人口の拡大による地域活性化とウォーキングやサイクリングにより健康増進を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																							
<p>1 にこびんしゃん祭り 向島イベント実行委員会において、イベント関連の事業内容、会場レイアウト及び広報・警備・会場関係の内容を協議し開催します。 向島イベント実行委員会に対しては、補助金として2,500千円を交付します。</p> <p>2 花と潮風かおる尾道むかいしまウォーク 花と潮風かおる尾道むかいしまウォーク実行委員会及び運営委員会において、イベント関連の事業内容、会場レイアウト、役割分担及び広報等の内容を協議し開催します。 花と潮風かおる尾道むかいしまウォーク実行委員会に対しては、負担金として300千円を交付します。</p> <p>3 むかいしま女性サイクリング 「よもそろガールズ向島」は、向島の魅力を発信して島をもっと元気にしたいと思う気持ちから発足した団体であり、定例会議において、イベント関連の事業、役割分担及び広報等の内容を協議し開催します。 よもそろガールズ向島に対しては、補助金として180千円を交付します。</p>	<p>1 にこびんしゃん祭り (1) 令和元年度(11月4日開催) ア 実行委員会の回数 4回 イ 来場者数 15,000人 (2) 令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 (3) 令和3年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 (4) 令和4年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p> <p>2 花と潮風かおる尾道むかいしまウォーク (1) 令和元年度(11月4日開催) ア 実行委員会の回数 2回、運営委員会2回 イ 参加者数 196人 (2) 令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 (3) 令和3年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 (4) 令和4年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p> <p>3 むかいしま女性サイクリング (1) 令和元年度(10月13日開催) ア 定例会での協議回数 8回 イ 参加者数 47人 (2) 令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 (3) 令和3年度…新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 (4) 令和4年度(10月8日開催) ア 定例会での協議回数 8回 イ 参加者数 24人</p>																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>2,480</td> <td>2,250</td> <td>2,980</td> <td>2,980</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>諸収入</td> <td>480</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,000</td> <td>2,250</td> <td>2,980</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	2,480	2,250	2,980	2,980	財源	諸収入	480	0	0					一般財源	2,000	2,250	2,980	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																				
事業費総額（千円）	2,480	2,250	2,980	2,980																				
財源	諸収入	480	0	0																				
	一般財源	2,000	2,250	2,980																				
(3) 今後の方針等																								
<p>向島における各イベントは、実行委員会や民間の団体が事業主体であり、関係機関や団体と協力し、事業効果を検証しながら継続して開催します。 令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、むかいしま女性サイクリングのみの開催となりましたが、令和5年度は感染症の状況を踏まえ、関係団体と連携して取り組みます。</p>																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	地域おこし事業（因島）			担当課	因島総合支所しまおこし課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	7 商工費	項 2 観光費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	因島地域の各種団体、企業及び学校が連携して賑わいを創出し、因島の魅力を発信する中で、交流人口の拡大による地域活性化と観光消費の増加を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																												
<p>1 因島・水軍ふる里まつり振興協議会 因島・水軍ふる里まつりをとおして、市民の自立と連帯を育成するとともに、市民総参加によるまつりの社会的・文化的意識を高揚し、「水軍のふる里」にふさわしい個性的で魅力的な地域づくりの推進を図ります。 因島・水軍ふる里まつり振興協議会に対しては、補助金として6,400千円を交付します。</p> <p>2 いんのしま水軍花火大会 いんのしま水軍花火大会は、因島はもとより生名島をはじめとする近島から訪れる観客も多く、しまなみ海道を代表する納涼花火大会として実施します。 いんのしま水軍花火大会実行委員会に対しては、補助金として1,850千円を交付します。</p> <p>3 因島ウォーキング大会 柑橘が実る季節に、豊かな自然や歴史に触れるとともに、地元のスウィーツと絶景の海岸線を楽しみながら歩く、心と体の健康づくりを目的としたウォーキング大会を実施します。 因島ウォーキング大会実行委員会に対しては、補助金として200千円を交付します。</p>					<p>1 因島・水軍ふる里まつり振興協議会 (1) 因島・水軍ふる里まつり来場者</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">令和2年度</td> <td>島まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>火まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>海まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">令和3年度</td> <td>島まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>火まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>海まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">令和4年度</td> <td>島まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>火まつり</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>海まつり</td> <td>中止</td> </tr> </table> <p>(2) PR活動</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">令和2年度</td> <td>親子で海を知る海賊キャンプ（後援）</td> <td>18 人</td> </tr> <tr> <td>村上水軍PRビデオ作成・配信</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和3年度</td> <td>三原浮城まつり出演</td> <td>10 人</td> </tr> <tr> <td>渚の交番オープニングイベント参加</td> <td>15 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">令和4年度</td> <td>仮装大会、三原浮城まつり出演</td> <td>22 人</td> </tr> <tr> <td>小早新艇・櫓お披露目式</td> <td>100 人</td> </tr> <tr> <td>修学旅行生への体験小早指導</td> <td>150 人</td> </tr> <tr> <td>地元小学生への体験小早指導</td> <td>76 人</td> </tr> </table>					令和2年度	島まつり	中止	火まつり	中止	海まつり	中止	令和3年度	島まつり	中止	火まつり	中止	海まつり	中止	令和4年度	島まつり	中止	火まつり	中止	海まつり	中止	令和2年度	親子で海を知る海賊キャンプ（後援）	18 人	村上水軍PRビデオ作成・配信		令和3年度	三原浮城まつり出演	10 人	渚の交番オープニングイベント参加	15 人	令和4年度	仮装大会、三原浮城まつり出演	22 人	小早新艇・櫓お披露目式	100 人	修学旅行生への体験小早指導	150 人	地元小学生への体験小早指導	76 人
					令和2年度	島まつり	中止																																										
						火まつり	中止																																										
海まつり	中止																																																
令和3年度	島まつり	中止																																															
	火まつり	中止																																															
	海まつり	中止																																															
令和4年度	島まつり	中止																																															
	火まつり	中止																																															
	海まつり	中止																																															
令和2年度	親子で海を知る海賊キャンプ（後援）	18 人																																															
	村上水軍PRビデオ作成・配信																																																
令和3年度	三原浮城まつり出演	10 人																																															
	渚の交番オープニングイベント参加	15 人																																															
令和4年度	仮装大会、三原浮城まつり出演	22 人																																															
	小早新艇・櫓お披露目式	100 人																																															
	修学旅行生への体験小早指導	150 人																																															
	地元小学生への体験小早指導	76 人																																															
<table border="1"> <tr> <td>予算・決算データ</td> <td>令和2年度 当初予算額</td> <td>令和3年度 当初予算額</td> <td>令和4年度 当初予算額</td> <td>令和5年度 当初予算額</td> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>8,050</td> <td>7,175</td> <td>8,450</td> <td>8,450</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>繰入金</td> <td>5,000</td> <td>6,900</td> <td>7,100</td> <td>7,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,050</td> <td>275</td> <td>1,350</td> <td>1,050</td> </tr> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	8,050	7,175	8,450	8,450	財源	繰入金	5,000	6,900	7,100	7,400						一般財源	3,050	275	1,350	1,050	<p>2 いんのしま水軍花火大会来場者</p> <table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>中止※</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>中止※</td> </tr> </table> <p>※ 令和3年度・4年度は、悪疫退散とコロナ禍で疲弊した地域住民を元気にしたいという願いを込めて、サプライズで花火を打ち上げました。</p> <p>3 因島ウォーキング大会参加者</p> <table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>中止※</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>102人※</td> </tr> </table> <p>※ 令和3年度は、ウォーキングコース上のお勧めポイントの写真を投稿してもらいイベントを開催しました。 ※ 令和4年度はコースを短縮し、人数制限を設けて開催しました。</p>					令和2年度	中止	令和3年度	中止※	令和4年度	中止※	令和2年度	中止	令和3年度	中止※	令和4年度	102人※		
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																													
事業費総額（千円）	8,050	7,175	8,450	8,450																																													
財源	繰入金	5,000	6,900	7,100	7,400																																												
	一般財源	3,050	275	1,350	1,050																																												
令和2年度	中止																																																
令和3年度	中止※																																																
令和4年度	中止※																																																
令和2年度	中止																																																
令和3年度	中止※																																																
令和4年度	102人※																																																
(3) 今後の方針等																																																	
<p>因島地域における各種イベントは、関係団体が連携して組織した実行委員会が実施しています。地域の賑わいを創出し、交流人口の拡大による地域活性化を図る活動に対して、引き続き支援を継続します。新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、実行委員会に対策・協議を行っていきます。</p>																																																	

1 事業名等 【 継続 】

事業名	歴史的風致維持向上事業			担当課	まちづくり推進課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項 4 都市計画費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市歴史的風致維持向上計画、尾道・瀬戸田地区街なみ環境整備計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	本市の歴史的建造物や伝統行事など、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な環境（歴史的風致）を維持及び向上させ、まちや暮らしの環境とその魅力を守り、高めるとともに、後世に継承することを目的として、計画に基づき事業に取り組みます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																												
<p>【事業概要】 令和4年3月22日に認定された第2期計画に基づき、旧尾道市街地及び瀬戸田町に設定した重点区域内の文化財の保存・修理及び良好な市街地環境の整備を実施し、地域に残る歴史的風致の維持及び向上を図ります。</p> <p>【計画期間】 第2期計画：令和4年度～令和13年度 (参考) 第1期計画：平成24年度～令和3年度</p> <p>【第2期計画総事業費】 約9億円（文化財保存・修理事業除く）</p> <p>【令和5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■街なみ環境施設整備事業（道路美化化・街灯整備） ■老朽危険建築物除却促進事業補助 ■沿道建造物等修景事業補助 ■空き家再生促進事業補助 ■まちなみ形成事業補助 ■歴史的建造物調査事業 		<p>【これまでの主な実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■道路美化化事業 ■老朽危険建物除却促進事業補助 ■沿道建造物等修景事業補助 ■空き家再生促進事業補助 ■歴史的風致形成建造物修景・修復事業補助 ■夜間景観形成事業 ■多言語音声設備設置事業 ■まちなみ形成事業補助 ■総合案内板設置事業 ■トイレ洋式化改修事業 <p>道路美化化事業（十四日36号線外）</p>  <p>老朽危険建物除却促進事業補助</p>  <p>まちなみ形成事業補助</p> 																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>85,000</td> <td>80,000</td> <td>90,000</td> <td>92,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>41,004</td> <td>36,232</td> <td>43,555</td> <td>44,550</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>8,000</td> <td>14,000</td> <td>26,000</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>35,996</td> <td>29,768</td> <td>20,445</td> <td>17,450</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	85,000	80,000	90,000	92,000	財源	国県支出金	41,004	36,232	43,555	44,550	繰入金	8,000	14,000	26,000	30,000	一般財源	35,996	29,768	20,445	17,450				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																										
事業費総額（千円）	85,000	80,000	90,000	92,000																										
財源	国県支出金	41,004	36,232	43,555	44,550																									
	繰入金	8,000	14,000	26,000	30,000																									
	一般財源	35,996	29,768	20,445	17,450																									
(3) 今後の方針等																														
引き続き、本市の歴史的風致の維持及び向上を図ることを市民との共有目標として、第2期計画に位置付けた歴史・文化・景観を礎とした事業に取り組みます。																														

1 事業名等 【 継続 】

事業名	日本遺産推進事業			担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市歴史文化基本構想、尾道市歴史的風致維持向上計画（第2期）		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	日本遺産の歴史文化資源を活用しながら、広域的・国際的な交流を進め、観光客の誘客や地域の活性化を図り、魅力あるまちづくりにつなげます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>全国最多の3つの日本遺産を活用し、地域の活性化につなげます。</p> <p>1 情報発信・人材育成事業 日本遺産のまち尾道の魅力をHP、アプリ、SNS、パンフレット等により国内外に情報発信します。 また、文化遺産パートナー養成講座を開催し、日本遺産の活用を積極的に行う人材を育成します。</p> <p>2 普及啓発事業 日本遺産の構成文化財を活用したツアーやイベントの開催により、普及啓発を推進します。 また、日本遺産のストーリーや構成文化財をテーマにしたワークショップや、展覧会を開催します。</p> <p>3 調査・研究事業 新たな地域資源の創出と関連地域との交流促進に向けた構成文化財等の調査研究を実施します。</p>		<p>1 情報発信・人材育成事業 HP・アプリの維持管理と更新による情報の発信、イベントへの出展や、観光施設等へのパンフレット配布等を行い、認知度の向上や尾道市、しまなみ海道への誘客促進に寄与しています。 令和4年度は日本遺産フェスティバルin関門に出展し、日本遺産のまち尾道をPRしました。 人材育成事業では文化遺産パートナー養成講座等の開催により、調査研究や活用、ガイドを行う人材育成を行っていますが、令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、対面や尾道ケーブルテレビでの放映による講座を開催しました。</p> <p>2 普及啓発事業 令和4年度はおのみち歴史博物館で2つの展覧会「村上家ヒストリー」と「戦国の海に生きた人々 杉原・村上・渋谷氏」を、また、因島水軍城で「村上海賊の船戦」を開催しました。 文化財愛護少年団の洋上セミナーでは海から日本遺産構成文化財を見学し、日本遺産のまち尾道と海との関わりを学習しました。</p> <p>3 調査・研究事業 令和4年度は文献調査と赤色立体地図を活用した現地調査を実施しました。</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	5,200	3,955	3,510	4,450	
財源	繰入金	3,000	3,600	2,900	3,800
	一般財源	2,200	355	610	650
(3) 今後の方針等					
<p>日本遺産は、認定当初の活性化計画期間終了後の総括評価及び新たに作成する活性化計画の審査によって、「重点支援地域」「認定継続」「認定取消」の3つのランクに分けられることになりました。「箱庭的都市」と「村上海賊」は「認定継続」となりましたが、「北前船」は令和4年度に実績報告と新たな活性化計画を作成し、令和5年度に審査結果が発表されます。 引き続き、日本遺産を総合的に活用した事業を積極的に実施して、全国最多の3つの認定を維持するとともに、地域の活性化につなげていきます。</p>					

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【 継続 】

事業名	千光寺山索道整備事業			担当課	観光課
会計・款項	会計	18	千光寺山索道事業特別会計	款	1
尾道市総合計画の政策目標			活発な交流と賑わいのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					
			索道事業費		
			項 1 事業費		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	千光寺山ロープウェイの安全運行と利便性向上のための主要機器の更新・整備等を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																														
<p>【令和5年度計画】</p> <p>千光寺山ロープウェイ主要機器整備計画に基づき、主要機器の更新・整備等を行います。</p> <p>(修繕料38,500千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> 主電動機・主減速機オーバーホール 平衡索交換修繕 駅舎コンクリート劣化改修工事 山頂駅券売機新紙幣対応改造 <p>(備品購入費3,000千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> 山麓駅券売機購入 		<p>【令和2年度実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 山頂停留場場内塗装工事、走行機・懸垂機磁粉探傷検査、制動機油圧ユニット交換工事 山頂駅自動券売機設置 <p>【令和3年度実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 車いす昇降機設置 緊張索交換、曳索交換 <p>【令和4年度実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 受索輪整備工事 曳索切詰工事 走行機オイルダンパー整備 塗油器交換 山麓停留場塗装工事 																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>12,000</td> <td>58,000</td> <td>15,300</td> <td>41,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>市債</td> <td>0</td> <td>28,000</td> <td>15,300</td> <td>41,500</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>12,000</td> <td>30,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	12,000	58,000	15,300	41,500	財源	市債	0	28,000	15,300	41,500	繰入金	12,000	30,000	0	0						一般財源	0	0	0	0	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総観光客数</td> <td>4,705千人</td> <td>4,617千人</td> <td>7,103千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>207億円</td> <td>199億円</td> <td>320億円</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)	総観光客数	4,705千人	4,617千人	7,103千人	観光消費額	207億円	199億円	320億円
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																												
事業費総額 (千円)	12,000	58,000	15,300	41,500																																												
財源	市債	0	28,000	15,300	41,500																																											
	繰入金	12,000	30,000	0	0																																											
	一般財源	0	0	0	0																																											
評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)																																													
総観光客数	4,705千人	4,617千人	7,103千人																																													
観光消費額	207億円	199億円	320億円																																													
(3) 今後の方針等																																																
<p>千光寺山ロープウェイの安全性の確保と利便性の向上を図ることで、本市の代表的な観光スポットである千光寺公園の魅力をさらに高め、来訪者や市民が憩える空間として国内外からの誘客を図ります。また、安全運行を行う上で必要な検査および設備更新を計画的に進めていきます。</p>																																																

1 事業名等 【 継続 】

事業名	夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成事業			担当課	教育指導課 学校経営企画課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 1 教育総務費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	「夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成」を政策の柱として掲げ、社会に出てからも学校教育で学んだことを生かせるよう、「学びに向かう力、人間性」「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」等をバランスよく育て、主体性を持って、尾道のみならず世界に貢献できる人材を育成します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																										
<p>【全体計画】 児童生徒が夢と志を抱いて、グローバル社会を生き抜くために、社会に出てからも学校教育で学んだことを生かせるよう、指導の在り方を教職員が主体的に研究・実践・改善していく仕組みを確立します。</p> <p>【令和5年度主な計画】</p> <p>1 「確かな学力」の育成 (1) 「尾道版『学びの変革』」推進事業 児童生徒が主体的・対話的で深い学びを実現する指導の在り方を教職員が主体的に研究します。 (2) 特別支援教育推進事業 介助や安全面で支援が必要、また個別の支援が不可欠な児童生徒への支援の充実を図るため、特別支援教育支援員を配置します。</p> <p>2 「豊かな心」の育成 (1) 不登校児童生徒への支援の充実として、適応指導教室を「教育支援センター」へリニューアルします。 (2) 不登校、問題行動等の未然防止及び早期発見・早期対応を図るため、スクールソーシャルワーカーを配置します。 (3) いじめ、問題行動をなくすための取組として、スクールサポーターを配置します。</p> <p>3 「健やかな体」の育成 講師を招聘しての研修の実施等、児童生徒の体力・運動能力向上とスポーツを通じた教育を推進します。</p> <p>4 信頼される学校づくり 地域住民や保護者が学校運営に参画しやすい環境を整え、地域とともにある学校づくりを促進していく取組を進めます。</p>	<p>1 「確かな学力」の育成 (1) 「尾道版『学びの変革』」推進事業 指定校での研修や、オンラインでの講師の指導により、指導方法の改善を進めています。 (2) 特別支援教育推進事業 特別支援教育支援員の配置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置小中学校数</td> <td>36</td> <td>34</td> <td>36</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育支援員数</td> <td>67</td> <td>63</td> <td>68</td> <td>67</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 「豊かな心」の育成 スクールソーシャルワーカー4名、スクールサポーター1名を配置し、不登校やいじめ、問題行動について、家庭への働きかけや、未然防止に対する取組を進めました。</p> <p>3 「健やかな体」の育成 外部講師を招聘し、講演や実技等を通して「運動・スポーツ好き」な児童生徒を増やすための授業改善や、スポーツの意義や価値に触れることを目指した研修を行いました。</p> <p>4 信頼される学校づくり 地域住民や保護者が学校運営に参画しやすい環境を整えるため、中学校区を単位としてコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を推進し、設置校及び設置予定校に対する支援を行う等の取組を進めました。</p>	区分	R元	R2	R3	R4	配置小中学校数	36	34	36	36	特別支援教育支援員数	67	63	68	67											
区分	R元	R2	R3	R4																							
配置小中学校数	36	34	36	36																							
特別支援教育支援員数	67	63	68	67																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>77,816</td> <td>107,052</td> <td>81,771</td> <td>84,509</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>2,550</td> <td>27,703</td> <td>1,488</td> <td>785</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>1,940</td> <td>6,000</td> <td>6,000</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>73,326</td> <td>73,349</td> <td>74,283</td> <td>75,724</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	77,816	107,052	81,771	84,509	財源	国県支出金	2,550	27,703	1,488	785	繰入金	1,940	6,000	6,000	8,000	一般財源	73,326	73,349	74,283	75,724	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																							
事業費総額(千円)	77,816	107,052	81,771	84,509																							
財源	国県支出金	2,550	27,703	1,488	785																						
	繰入金	1,940	6,000	6,000	8,000																						
	一般財源	73,326	73,349	74,283	75,724																						
(3) 今後の方針等	令和4年度から令和8年度までの5年間、「尾道教育総合推進計画」に基づき、学校教育分野と生涯学習分野及び保幼・小中高等学校を一体的に考えて連携していくとともに、さらなる学校の自主性・自律性を推進し、特色ある学校づくりや、スクールプライド(シビックプライド)の醸成を図っていきます。																										

1 事業名等 【 継続 】

事業名	教育政策推進のための基盤の整備 (教職員が力を最大限に発揮できる環境の整備)			担当課	学校経営企画課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 1 教育総務費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道教育総合推進計画の施策目標の1つである「信頼される学校づくり」における施策3「教育政策推進のための基盤の整備」を推進するため、子どもと向き合う時間を確保する等、教職員が力を最大限に発揮できる環境を整備する取組を進めます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																											
<p>【全体計画】 教育政策推進のための基盤を整備するため、「学校における働き方改革取組方針」（令和4年3月改訂）に基づき、教職員が持っている力を最大限に発揮し、生き生きと教育活動に取り組むことができるよう、教育環境を整備します。</p> <p>【成果指標】 1 子どもと向き合う時間が確保されていると感じる教職員の割合 90%以上 2 時間外勤務時間が月45時間以下である教職員の割合 100%</p> <p>【令和5年度計画】 1 統合型校務支援システムの運用【R元年度～】 全小中学校で、児童生徒の学籍管理、出欠管理、成績等管理の運用を継続します。 2 教務事務支援員の配置【H29年度～】 教職員の業務の負担を軽減するため、小中学校38校への配置を進めます。 3 部活動指導員の配置【R元年度～】 部活動の指導体制の充実を図るため、中学校5校への配置を進めます。 4 教職員へのストレスチェックの実施【R2年度～】 教職員が生き生きと教育活動に取り組めるよう、全市立学校に勤務する県費負担教職員（常時勤務）を対象に実施します。 5 休日部活動の地域移行の検討【R5年度～】 中学校の部活動の在り方について、国が示した休休日等の部活動の段階的な地域移行の方向性を踏まえ、検討委員会で推進計画を策定するとともに、試行実施します。</p>	<p>【事業実績】 1 統合型校務支援システムの運用 ・令和元年度 システム導入に向けた各種帳票の様式整備と説明会の実施 ・令和2年度 システムの導入と運用の開始と研修の実施 ・令和3年度～ システムの運用の継続 2 教務事務支援員の配置 ・平成29年度 12校へ配置 ・平成30年度 22校へ配置 ・令和元年度 32校へ配置 ・令和2年度～ 38校へ配置 ※県費職員配置校を含む 3 部活動指導員の配置 ・令和元年度～ 中学校3校へ配置 4 教職員へのストレスチェックの実施 ・令和2年度～ 実施</p> <p>【達成状況】尾道教育総合推進計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R3)</th> <th>見込値 (R4)</th> <th>目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもと向き合う時間が確保できていると感じる教職員の割合</td> <td>79.9%</td> <td>78.0%</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">時間外勤務が45時間以下である教職員の割合</td> <td>小中45.3%</td> <td>小中39.5%</td> <td>小中100%</td> </tr> <tr> <td>南高校100%</td> <td>南高校100%</td> <td>南高校100%</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標	基準値 (R3)	見込値 (R4)	目標値 (R8)	子どもと向き合う時間が確保できていると感じる教職員の割合	79.9%	78.0%	90.0%	時間外勤務が45時間以下である教職員の割合	小中45.3%	小中39.5%	小中100%	南高校100%	南高校100%	南高校100%												
評価指標	基準値 (R3)	見込値 (R4)	目標値 (R8)																									
子どもと向き合う時間が確保できていると感じる教職員の割合	79.9%	78.0%	90.0%																									
時間外勤務が45時間以下である教職員の割合	小中45.3%	小中39.5%	小中100%																									
	南高校100%	南高校100%	南高校100%																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>47,275</td> <td>42,343</td> <td>42,734</td> <td>45,627</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>3,084</td> <td>1,980</td> <td>1,980</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>44,191</td> <td>40,363</td> <td>40,754</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>42,441</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	47,275	42,343	42,734	45,627	財源	国県支出金	3,084	1,980	1,980					一般財源	44,191	40,363	40,754				42,441	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																								
事業費総額 (千円)	47,275	42,343	42,734	45,627																								
財源	国県支出金	3,084	1,980	1,980																								
	一般財源	44,191	40,363	40,754																								
			42,441																									
(3) 今後の方針等																												
<p>今後も、教職員が子どもと向き合う時間を確保することにより、教育の質を向上させることができるよう「学校における働き方改革取組方針」に基づき、教育環境の整備等を着実に進めます。</p>																												

1 事業名等 【 継続 】

事業名	学校給食施設整備事業			担当課	教育総務部庶務課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 2 小学校費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市学校給食施設整備計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	学校給食施設を計画的に整備することにより、将来にわたって安全で安心できる給食の提供を継続し、中学校全員給食を実現します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>1 因北小学校給食調理場整備事業</p> <p>因島学校給食共同調理場に代わる新たな調理場を因北小学校敷地内に整備します。</p> <p>整備後はこれまでの因島学校給食共同調理場からの配達校に加え、中学校への給食提供を開始します。</p> <p>(1) 施設概要</p> <p>鉄骨造平屋建・延床面積570.36㎡</p> <p>調理可能食数 750食/日</p> <p>配送校 因北小学校・重井小学校 因北中学校・重井中学校 尾道特別支援学校しまなみ分校</p> <p>(2) スケジュール</p> <p>R5～6年度 建設工事</p> <p>R5～6年度 備品整備</p> <p>R7年4月～ 給食提供開始</p> <p>2 (仮称)尾道地区学校給食センター整備事業</p> <p>栗原北学校給食共同調理場に代わる新たな調理場を整備し、尾道向島地区の中学校全員給食を開始します。</p> <p>(1) 施設概要</p> <p>延床面積 1,600㎡程度</p> <p>調理可能食数 2,500食/日</p> <p>配送校 久保小学校ほか6小学校 久保中学校ほか5中学校</p> <p>(2) スケジュール</p> <p>R4～5年度 基本実施設計</p> <p>R5年度 地質調査</p> <p>R6～7年度 建設工事・備品整備</p> <p>R8年4月～ 給食提供開始</p>		<p>令和3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 御調学校給食センター炊飯設備整備 R3年6～8月 炊飯設備設置 設置に伴う施設改修 R3年9月～ 御調地域での完全給食開始 因北小学校給食調理場整備事業 R4年3月～ 基本実施設計 (R5年3月まで) <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 因北小学校給食調理場整備事業 ～R5年3月 基本実施設計 R4年8～11月 地質調査 (仮称)尾道地区学校給食センター R4年9月～ 基本実施設計 (R5年12月まで) 因島南小学校給食調理場親子方式改修 R4年8月～ 調理機器・食器等整備 R5年2月～ 因島南中学校への配送開始 			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額 (千円)	0	8,400	55,162	105,780	
財源	国県支出金	0	0	0	13,818
	市債	0	6,300	44,800	91,100
	一般財源	0	2,100	10,362	862
(3) 今後の方針等					
尾道市学校給食施設整備計画 (令和3年3月策定) に沿って、給食施設の整備を進めることにより、令和8年度には市内の全ての中学校で全員給食を開始します。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	小学校トイレ改修事業			担当課	教育総務部庶務課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	10 教育費
				項	2 小学校費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>学校施設トイレ整備は、令和2年度までに目標とした洋式化率50%を達成し、機能性の向上を図っています。整備後の課題となっている男女区分の整備、利用人数に応じた洋式便器数への取替を行い、利便性の向上を図ります。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																						
<p>1 事業概要</p> <p>(1) 校舎トイレ男女区分の整備 男女の区別が完全でないトイレに男女別出入口、トイレ内の仕切り壁を整備し、男女別トイレとします。</p> <p>(2) 和式大便器を洋式便器へ取替 令和2年度までの整備で、女子トイレ1箇所につき、2基の洋式便器を設置しています。 整備後、洋式便器を選んで使用する児童が増え、大規模校では休憩時間に混雑が発生しているため、利用人数に応じた※洋式便器を整備します。 ※小中学校の洋式便器の設置基準 男子トイレ 1基/箇所 女子トイレ 1箇所利用人数 25人まで 2基 26～50人まで3基 51～75人まで4基</p> <p>2 実施計画</p> <p>(1) 校舎トイレ男女区分の整備 5校27か所 (R5年度当初30,000千円) 実施校 栗原小学校、吉和小学校、山波小学校、高須小学校、向東小学校</p> <p>(2) 和式大便器を洋式便器へ取替 6校48基 国の補正に合わせR4年度2月補正予算で計上し、繰越処理を行い、令和5年度に実施します。 (R4年度2月補正額48,000千円) 実施校（実施後洋式化率55.64%（R4年度末52.74%）） 栗原小学校、山波小学校、日比崎小学校、高須小学校、向東小学校、三幸小学校</p>	<p>1 小中学校トイレ洋式化改修実績</p> <p>(1) 小学校</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施年度</th> <th>改修数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29年度</td><td>14基</td><td></td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>54基</td><td>H29繰越</td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>44基</td><td></td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>77基</td><td>H30繰越</td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>33基</td><td></td></tr> <tr><td>R2年度</td><td>30基</td><td>R元繰越</td></tr> <tr><td>計</td><td>252基</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 中学校</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施年度</th> <th>改修数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29年度</td><td>7基</td><td></td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>55基</td><td>H29繰越</td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>24基</td><td></td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>28基</td><td>H30繰越</td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>19基</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>133基</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>2 小中学校トイレ洋式化率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>小学校</td><td>27.9%</td><td>50.7%</td></tr> <tr><td>中学校</td><td>25.1%</td><td>52.3%</td></tr> </tbody> </table>	実施年度	改修数	備考	H29年度	14基		H30年度	54基	H29繰越	H30年度	44基		R元年度	77基	H30繰越	R元年度	33基		R2年度	30基	R元繰越	計	252基		実施年度	改修数	備考	H29年度	7基		H30年度	55基	H29繰越	H30年度	24基		R元年度	28基	H30繰越	R元年度	19基		計	133基		区分	H28	R2	小学校	27.9%	50.7%	中学校	25.1%	52.3%
実施年度	改修数	備考																																																					
H29年度	14基																																																						
H30年度	54基	H29繰越																																																					
H30年度	44基																																																						
R元年度	77基	H30繰越																																																					
R元年度	33基																																																						
R2年度	30基	R元繰越																																																					
計	252基																																																						
実施年度	改修数	備考																																																					
H29年度	7基																																																						
H30年度	55基	H29繰越																																																					
H30年度	24基																																																						
R元年度	28基	H30繰越																																																					
R元年度	19基																																																						
計	133基																																																						
区分	H28	R2																																																					
小学校	27.9%	50.7%																																																					
中学校	25.1%	52.3%																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>市債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>28,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	0	30,000	財源	市債	0	0	28,500					一般財源	0	0	1,500																																
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																			
事業費総額（千円）	0	0	0	30,000																																																			
財源	市債	0	0	28,500																																																			
	一般財源	0	0	1,500																																																			
(3) 今後の方針等	<p>校舎内トイレについてはR5年度で完了する見込みです。今後も引き続き、学校要望、PTA要望に対応した改修を行う予定です。</p>																																																						

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【新規】

事業名	栗原公民館建設事業			担当課	生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市公共施設等総合管理計画、新市建設計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	栗原公民館（昭和48年築）は、駐車場が狭く、老朽化が顕著なうえ、旧耐震基準の建物であるため、栗原幼稚園跡地を活用して新設します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【全体計画】</p> <p>1 旧栗原幼稚園跡地に、コミュニティ・生涯学習活動の拠点として、新たな栗原公民館を建設します。</p> <p>2 建設内容 設置場所： 尾道市西則末町11番16号 工事期間： 令和6年度～令和7年度</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>1 基本・実施設計（～6年度） （令和5年度予算は基本設計のみ、実施設計は債務負担行為）</p> <p>2 地質調査</p> <p>【令和6年度計画】</p> <p>1 実施設計 2 建設工事 3 工事監理委託</p> <p>【令和7年度計画】</p> <p>1 建設工事 2 工事監理委託</p>		<p>【新規事業】</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	3,200	11,100	
財源	市債	0	0	0	3,900
	一般財源	0	0	3,200	7,200
(3) 今後の方針等					
令和5年度に地質調査業務、令和5～6年度に基本実施設計、令和6～7年度に建設工事を実施し、令和7年度の完成を目指します。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	展覧会事業			担当課	美術館
会計・款項	会計	1	一般会計	款	10
				教育費	項
				6	社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道教育総合推進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民や観光客等に充実した美術鑑賞の機会を提供するため、展覧会の充実・強化を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																										
<p>【令和5年度計画】</p> <p>1 展覧会開催計画</p> <p>本物の美術に触れる鑑賞機会の提供と、地域固有の文化資源の掘り起こしを通じて、「尾道」ならではの新たな地域文化の創造に資する展覧会を開催します。</p> <p>令和5年度は、地域アイデンティティを高めるテーマや作家の紹介に努めるとともに、わかりやすい美術の紹介も考慮し、年間事業計画を考案しました。</p> <p>(1) 特別展 4回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町立湯河原美術館コレクション 平松礼二展 ・(仮称) 超・色鉛筆アート展～神ワザ12人の彩りスタイル ・シュシ・スライマン展 ・海からの贈り物展 <p>(2) 企画展 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾道市立美術館コレクション展 <p>(3) 市民展 2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第67回尾道市美術展 ・第20回尾道市立大学芸術文化学部美術学科卒業制作展 					<p>1 令和3年度展覧会開催実績</p> <p>(1) 特別展 4回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 ・岩合光昭写真展—こねこ ・画家とパレット 近代の巨匠たち ・フジフィルム・フォトコレクション 日本写真史をつくった101人—「私の1枚」 <p>(2) 企画展 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾道市立美術館コレクション展 <p>(3) 市民展 3回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第65回尾道市美術展 ・第18回尾道市立大学芸術文化学部美術学科卒業制作展 ・第10回写真のまち尾道四季展 <p>2 令和4年度展覧会開催実績 (見込)</p> <p>(1) 特別展 4回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フジフィルム・フォトコレクション 日本写真史をつくった101人—「私の1枚」 ・40周年記念 ピンゲー展 ・隙あらば猫 町田尚子絵本原画展 ・町立湯河原美術館コレクション 平松礼二展 <p>(2) 企画展 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾道市立美術館コレクション展 <p>(3) 市民展 3回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第66回尾道市美術展 ・第19回尾道市立大学芸術文化学部美術学科卒業制作展 ・第20回絵のまち尾道四季展 																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>35,812</td> <td>36,206</td> <td>38,903</td> <td>38,951</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>使用料及び手数料</td> <td>7,597</td> <td>6,986</td> <td>10,277</td> <td>7,751</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>19,000</td> <td>20,000</td> <td>18,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,214</td> <td>9,219</td> <td>10,626</td> <td>11,200</td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	35,812	36,206	38,903	38,951	財源	使用料及び手数料	7,597	6,986	10,277	7,751	寄附金	1	1	0	0	諸収入	19,000	20,000	18,000	20,000	一般財源	9,214	9,219	10,626	11,200	<p>【達成状況】尾道教育総合推進計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R3)</th> <th>見込値 (R4)</th> <th>目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市立美術館入館者数</td> <td>42,663人</td> <td>65,000人</td> <td>45,000人</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (R3)	見込値 (R4)	目標値 (R8)	市立美術館入館者数	42,663人	65,000人	45,000人
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																											
事業費総額 (千円)	35,812	36,206	38,903	38,951																																											
財源	使用料及び手数料	7,597	6,986	10,277	7,751																																										
	寄附金	1	1	0	0																																										
	諸収入	19,000	20,000	18,000	20,000																																										
	一般財源	9,214	9,219	10,626	11,200																																										
評価指標	基準値 (R3)	見込値 (R4)	目標値 (R8)																																												
市立美術館入館者数	42,663人	65,000人	45,000人																																												
(3) 今後の方針等																																															
<p>引き続き、魅力ある展覧会づくりと、SNSを効果的に活用した情報発信に取り組みます。</p> <p>また、展覧会情報にとどまらず、千光寺公園内にあり、日本遺産の風景が一望できる立地を生かし、尾道市美術館ネットワークをはじめとした芸術文化活動に関するPR活動も行います。</p>																																															

1 事業名等 【 継続 】

事業名	文化振興事業			担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	10
				教育費	項
					6
				社会教育費	
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民が日常的に芸術・文化に親しむことのできる環境を整え、暮らしの中に尾道文化を浸透させることにより、感性の豊かさを醸成するとともに、新たな文化を創造する人材を育成するため、尾道市文化協会を中心に文化団体の支援を行い、総合文化祭等を開催します。また、本市ゆかりの映画・歴史等を紹介する文化施設を市民が気軽に親しむことができるよう整備します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																		
<p>1 文化振興事業</p> <p>尾道市文化協会の事務局としての機能を担うとともに、舞台発表の場の創出や負担金の拠出により、文化団体を支援します。</p> <p>(1) 総合文化祭の開催</p> <p>毎年秋に総合文化祭を開催します。音楽・芸能団体の発表・鑑賞の場として「市民音楽芸能祭」、書・華道・絵画等、市民の創作活動の発表・鑑賞の場として「尾道の美展」、市内の寺院を会場とした「尾道小径散策秋の茶会」を開催します。</p> <p>(2) けんみん文化祭の開催</p> <p>「けんみん文化祭」の分野別及び尾三地区フェスティバルを開催し、県内の芸術文化団体との交流を進め、地域文化の振興に努めます。</p> <p>(3) 文芸誌の刊行</p> <p>文芸誌『尾道文化』を毎年1回発行します。</p> <p>2 文化施設の管理・運営</p> <p>(1) おのみち歴史博物館</p> <p>新たな活用策として、常設展のほか、尾道ゆかりの文学者の所蔵品展を開催します。</p> <p>(2) 本因坊秀策囲碁記念館</p> <p>秀策ゆかりの資料展示や囲碁教室等の開催により、囲碁文化の伝承・普及に努めます。</p> <p>(3) おのみち映画資料館</p> <p>映画資料の常設展示を行うほか、委託事業として映画文化普及のための企画事業を実施します。</p> <p>(4) 多目的文化施設（尾道迎賓館）</p> <p>囲碁をはじめ、様々な文化活動の場を提供することにより、文化の振興に寄与します。</p> <p>(5) まちなか文化交流館</p> <p>市民や観光客に文化交流の場を提供します。</p>					<p>1 文化振興事業</p> <p>尾道市文化協会や和作忌協賛会への負担金、芸術文化活動に対する助成を行いました。</p> <p>(1) 総合文化祭の開催</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策を施したうえ、尾道市民音楽芸能祭、秋の茶会、尾道の美展と通常通り開催することができました。また、尾道市文化協会創立40周年記念文化講演会を開催し、文化・芸術団体の創作活動の発表の場と、市民が文化・芸術に触れる機会を設け、文化意識の醸成に努めました。</p> <p>(2) けんみん文化祭の開催</p> <p>「けんみん文化祭'23」の予選会を兼ねた尾三地区フェスティバルを開催しました。</p> <p>(3) 文芸誌の刊行</p> <p>『尾道文化』を発行し、文芸作品を発表しました。</p> <p>総合文化祭参加状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">市民音楽芸能祭</th> <th colspan="2">尾道の美展</th> <th>秋の茶会</th> </tr> <tr> <th>出演者(人)</th> <th>入場者(人)</th> <th>出品数(点)</th> <th>入場者(人)</th> <th>入場者(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>161</td> <td>692</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>267(20団体)</td> <td>無観客</td> <td>189</td> <td>1,075</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>326(27団体)</td> <td>703</td> <td>182</td> <td>878</td> <td>657</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 文化施設の管理・運営</p> <p>(1) おのみち歴史博物館</p> <p>常設展のほか、尾道ゆかりの文学者の所蔵品による高垣眸・横山美智子展の企画展を開催しました。</p> <p>(2) 本因坊秀策囲碁記念館</p> <p>常設展のほか、囲碁教室・子ども囲碁大会を開催して地域コミュニティに囲碁を浸透させました。</p> <p>(3) おのみち映画資料館</p> <p>常設展のほか、ワークショップを実施しました。</p> <p>(4) 多目的文化施設（尾道迎賓館）</p> <p>囲碁教室等、各種文化活動の場を提供しました。</p>					年度	市民音楽芸能祭		尾道の美展		秋の茶会	出演者(人)	入場者(人)	出品数(点)	入場者(人)	入場者(人)	R2	中止	中止	161	692	中止	R3	267(20団体)	無観客	189	1,075	中止	R4	326(27団体)	703	182	878	657	
年度	市民音楽芸能祭		尾道の美展		秋の茶会																																		
	出演者(人)	入場者(人)	出品数(点)	入場者(人)	入場者(人)																																		
R2	中止	中止	161	692	中止																																		
R3	267(20団体)	無観客	189	1,075	中止																																		
R4	326(27団体)	703	182	878	657																																		
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>60,167</td> <td>73,710</td> <td>53,914</td> <td>68,820</td> </tr> </tbody> </table>						令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	60,167	73,710	53,914	68,820	<p>文化施設の入館者（単位：人／令和4年度は見込）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th>歴史博物館</th> <th>囲碁記念館</th> <th>映画資料館</th> <th>多目的文化施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>3,103</td> <td>2,288</td> <td>5,368</td> <td>5,301</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>3,400</td> <td>2,300</td> <td>5,000</td> <td>4,800</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>4,800</td> <td>3,600</td> <td>7,400</td> <td>5,900</td> </tr> </tbody> </table>					年度	歴史博物館	囲碁記念館	映画資料館	多目的文化施設	R2	3,103	2,288	5,368	5,301	R3	3,400	2,300	5,000	4,800	R4	4,800	3,600	7,400	5,900
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																			
事業費総額（千円）	60,167	73,710	53,914	68,820																																			
年度	歴史博物館	囲碁記念館	映画資料館	多目的文化施設																																			
	R2	3,103	2,288	5,368	5,301																																		
R3	3,400	2,300	5,000	4,800																																			
R4	4,800	3,600	7,400	5,900																																			
<p>財源</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>12,500</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料及び手数料</td> <td>9,056</td> <td>7,494</td> <td>6,860</td> <td>6,120</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>361</td> <td>361</td> <td>361</td> <td>361</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>50,750</td> <td>53,355</td> <td>46,693</td> <td>62,339</td> </tr> </tbody> </table>						令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	国県支出金	0	12,500	0	0	使用料及び手数料	9,056	7,494	6,860	6,120	諸収入	361	361	361	361	一般財源	50,750	53,355	46,693	62,339										
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																			
国県支出金	0	12,500	0	0																																			
使用料及び手数料	9,056	7,494	6,860	6,120																																			
諸収入	361	361	361	361																																			
一般財源	50,750	53,355	46,693	62,339																																			
(3) 今後の方針等																																							
<p>尾道市文化協会の会員数の減少、会員の高齢化に伴う文化活動の衰退を防ぐため、引き続き活動を支援しながら、総合文化祭やけんみん文化祭を開催し、芸術文化活動の推進に努めます。</p> <p>入館者が減少傾向にある各文化施設については、市民や観光客が気軽に歴史文化に触れ合うことができるよう、展示内容の見直しや魅力的な企画を検討します。</p> <p>まちなか文化交流館においては、芸術・文化に触れる機会の創出及び新たな賑わいづくりに努め、交流人口の増加による地域の活性化につなげます。</p>																																							

1 事業名等 【 継続 】

事業名	囲碁振興事業			担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	10
				教育費	項
				6	社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			新市建設計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	生涯を通じて楽しむことのできる市技「囲碁」を文化として後世に継承していくため、本因坊秀策囲碁まつりや市民囲碁大会等の開催、囲碁教室や碁ランティアによる指導碁等の普及活動を実施します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																						
<p>1 本因坊秀策囲碁まつりの開催 年2回の開催とし、1回目は本因坊秀策杯として秀策の出身地である因島で、2回目は女流秀策杯として向島で、共に2日間の日程で開催します。 競技ではプロ棋士を招いての秀策杯、クラス別競技大会、指導碁を開催し、プロ棋士と参加者の交流と囲碁のまちなちのPRを行います。</p> <p>2 囲碁大会の開催 囲碁の普及を図るため、年間を通じ各大会を開催します。 ・尾道囲碁協会定期囲碁大会（年2回） ・少年少女囲碁大会 ・市民囲碁大会 ・本因坊秀策囲碁記念館子ども囲碁大会 ・虎ちゃん囲碁まつり</p> <p>3 囲碁教室の開催 子どもから高齢者まで、各世代を対象とした囲碁教室を開催することにより、囲碁の普及を図ります。</p> <p>4 囲碁指導者の養成 囲碁の指導者を養成するための指導者研修会等を開催します。</p>					<p>1 本因坊秀策囲碁まつりの開催 第75回本因坊秀策囲碁まつりを因島で2日間にわたり開催しました。 なお、3月に開催予定の女流秀策杯については、新型コロナウイルス感染症対策を施したうえで開催を予定しています。</p> <p>2 囲碁大会の開催 囲碁の普及を図るため、様々な大会を新型コロナウイルス感染症対策を施したうえで開催しました。 ・尾道囲碁協会定期囲碁大会（6月、12月開催） ・少年少女囲碁大会（6月開催） ・市民囲碁大会（10月開催） ・本因坊秀策囲碁記念館子ども囲碁大会（1月開催） ・虎ちゃん囲碁まつり（3月開催予定）</p> <p>3 囲碁教室の開催 子どもから高齢者まで各世代を対象とした囲碁教室を市内各地で開催し、囲碁の普及を図りました。</p> <p>4 囲碁指導者の養成 プロ棋士による指導者研修会を開催し、囲碁指導者のスキルアップを図りました。</p> <p>5 囲碁サミットの開催 全国の囲碁に縁のある自治体で組織する囲碁サミットを夏の本因坊秀策囲碁まつりと同時開催し、講演会や現地視察等を実施しました。また、サミット宣言において、自治体間の囲碁による交流を深めることを宣言しました。</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>3,757</td> <td>5,256</td> <td>7,145</td> <td>5,145</td> </tr> </tbody> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	3,757	5,256	7,145	5,145	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（R2）</th> <th>実績値（R3）</th> <th>目標値（R8）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>囲碁に親しんでいる市民の割合</td> <td>6.3%</td> <td>5.2%</td> <td>8.0%</td> </tr> </tbody> </table>					評価指標	基準値（R2）	実績値（R3）	目標値（R8）	囲碁に親しんでいる市民の割合	6.3%	5.2%	8.0%
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																							
事業費総額（千円）	3,757	5,256	7,145	5,145																							
評価指標	基準値（R2）	実績値（R3）	目標値（R8）																								
囲碁に親しんでいる市民の割合	6.3%	5.2%	8.0%																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>財源</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>686</td> <td>686</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,757</td> <td>5,256</td> <td>6,459</td> <td>4,459</td> </tr> </tbody> </table>					財源	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	諸収入	0	0	686	686	一般財源	3,757	5,256	6,459	4,459								
財源	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																							
諸収入	0	0	686	686																							
一般財源	3,757	5,256	6,459	4,459																							
(3) 今後の方針等																											
<p>生涯を通じて楽しむことのできる市技「囲碁」を市民に広く周知するとともに、囲碁教室の開催による初心者への対応や指導者の養成を行いながら囲碁人口の拡大を図ります。 囲碁のまちづくり推進協議会及び尾道囲碁協会と連携した囲碁まつりや囲碁大会の開催により、囲碁の魅力を周知し、普及につなげていきます。</p>																											

1 事業名等 【 継続 】

事業名	市史編さん事業			担当課	文化振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 6 社会教育費
尾道市総合計画の政策目標			心豊かな人材を育むまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	先人や市民の歩みを明確に位置付け、より良い地域連帯感を醸成し、全ての市民が手を取りあって未来への展望を拓くことができる市史を編さん・刊行します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																							
<p>【全体計画】</p> <p>1 名称 新尾道市史</p> <p>2 刊行数 11巻</p> <p>3 刊行期間 平成30年度に「新尾道市史 文化財編上巻」を刊行し、令和10年度までに順次刊行予定</p> <p>4 構成 通史編(4巻)、資料編(3巻)、民俗編(1巻)、地理編(1巻)、文化財編(2巻)</p> <p>5 事業期間 平成27年度～令和10年度</p> <p>6 全体事業費 約5億円</p> <p>7 令和5年度計画</p> <p>(1) 市史編さん委員会、市史編集委員会、市史専門部会の開催。資料収集、調査</p> <p>(2) 「資料編近代・現代」の「現代部分」の執筆、原稿入稿</p> <p>(3) 「民俗編」発刊</p>	<p>1 平成27年度～29年度</p> <p>(1) 市史編さん委員会、編集委員会、専門部会の設置、開催、市史編さん基本方針策定等</p> <p>2 平成30年度</p> <p>(1) 「文化財編 上巻」 執筆</p> <p>(2) 「文化財編 上巻」 原稿入稿、校正</p> <p>3 令和元年度</p> <p>(1) 「文化財編 上巻」 発刊</p> <p>(2) 「文化財編 下巻」 調査、執筆、原稿入稿</p> <p>(3) 「資料編 近世」 調査、資料選定、執筆、原稿入稿、校正</p> <p>(4) 「資料編 近代・現代」 調査</p> <p>4 令和2年度</p> <p>(1) 「文化財編 下巻」 調査、執筆、原稿入稿</p> <p>(2) 「資料編 近世」 調査、執筆、原稿一部入稿</p> <p>(3) 「資料編 古代・中世」 調査、資料選定、原稿一部入稿、校正</p> <p>(4) 「資料編 近代・現代」「民俗編」「地理編」調査</p> <p>5 令和3年度</p> <p>(1) 「文化財編 下巻」 調査、執筆、原稿入稿</p> <p>(2) 「資料編 近世」の編集、校正</p> <p>(3) 「資料編 近代・現代」の調査、執筆、資料選定</p> <p>(4) 「資料編 古代・中世」の原稿一部入稿、校正、調査、資料選定</p> <p>(5) 「民俗編」「地理編」調査</p> <p>6 令和4年度</p> <p>(1) 「文化財編 下巻」 調査、執筆、原稿入稿</p> <p>(2) 「資料編 近世」の発刊</p> <p>(3) 「資料編 近代・現代」の「近代部分」、「資料編 考古、古代・中世」の原稿入稿、校正</p> <p>(4) 「民俗編」「地理編」調査</p>																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>45,040</td> <td>38,660</td> <td>34,509</td> <td>36,683</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>繰入金</td> <td>19,500</td> <td>11,000</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>270</td> <td>189</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>25,270</td> <td>27,471</td> <td>23,320</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	45,040	38,660	34,509	36,683	財源	繰入金	19,500	11,000	11,000	諸収入	270	189	189	一般財源	25,270	27,471	23,320	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																				
事業費総額(千円)	45,040	38,660	34,509	36,683																				
財源	繰入金	19,500	11,000	11,000																				
	諸収入	270	189	189																				
	一般財源	25,270	27,471	23,320																				
(3) 今後の方針等																								
<p>尾道市における歴史・文化等に関する調査・資料収集を行い、市史11巻を刊行することにより、郷土への理解や郷土愛の高揚を図ります。</p>																								

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【継続】

事業名	議会だより発行事業			担当課	議会事務局
会計・款項	会計	1	一般会計	款	1 議会費
尾道市総合計画の政策目標			人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	開かれた市議会を目指し、市議会の活動状況のあらましを市民に周知することにより、市民の市議会に対する理解や自治意識の向上を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																							
<p>【全体計画】</p> <p>1 事業の目的 市議会の活動状況を市民へ周知し、市民の市議会に対する理解や自治意識を向上させることを目的に議会が単独発行する広報誌です。</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>1 発行頻度 年4回（5月・8月・11月・2月）発行</p> <p>2 印刷部数 54,900部</p> <p>3 様式 A4判、16ページ程度、オフセット印刷、表裏ページをカラー刷り、他2色刷り。</p> <p>4 記事内容 (1) 一般質問・総体質問 (2) 委員会での審査概要 (3) 議案説明 (4) 議案等に対する各会派の賛否 (5) 行政視察報告 (6) 請願・意見書・決議 (7) 議会人事 (8) 市議会からのご案内 (9) 編集後記 (10) その他 特集記事、議会一ロメモなど編集委員会で検討します。</p>	<p>第40号 (R4. 5. 10)</p> 	<p>第41号 (R4. 8. 10)</p> 	<p>第42号 (R4. 11. 10)</p> 	<p>第43号 (R5. 2. 10)</p> 																				
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>3,300</td> <td>3,290</td> <td>3,200</td> <td>2,890</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,300</td> <td>3,290</td> <td>3,200</td> <td>2,890</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	3,300	3,290	3,200	2,890	財源					一般財源	3,300	3,290	3,200	2,890				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																				
事業費総額（千円）	3,300	3,290	3,200	2,890																				
財源																								
	一般財源	3,300	3,290	3,200	2,890																			
(3) 今後の方針等																								
<p>議員自らが主体となって、編集、発行にあたります。 改選年で編集委員会のメンバーも替わるため、新しい委員とともに引き続き読みやすく、わかりやすい広報誌を目指し、市民目線に立った効果的な議会広報となるよう工夫していきます。</p>																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	広報広聴活動事業			担当課	秘書広報課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市政に関する様々な情報をより分かりやすく提供するために、広報紙やホームページなどの情報伝達媒体やSNS・ケーブルテレビ・コミュニティFMなどを活用し、市政情報発信の充実を図ります。また、市民からの意見、苦情などの相談に対し、関係機関との連携による問題解決を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																		
<p>1 広報活動 広報紙紙面やホームページなど情報伝達媒体を充実させることで、市政情報の共有化を図ります。</p> <p>2 市政情報発信充実事業 SNS、ケーブルテレビ、コミュニティFMを活用することで、情報発信を充実させます。</p> <p>3 広聴活動 市民からの意見、要望、苦情を聴取し、問題解決へ繋げるとともに行政運営の参考とします。</p>	<p>1 広報活動 情報が探しやすく伝わりやすい広報紙とホームページづくりに努め、広報紙を毎月54,900部発行しました。 「マチイロ」アプリでの配信、LINEリッチメニューからの閲覧など、スマートフォンからも確認ができます。 また、ホームページでは、各課による情報を掲出し、迅速な周知に努めるとともに、より簡単に知りたい情報にたどり着くよう、ホームページデザインの一部リニューアルに取り組みました。 (単位：人)</p> <table border="1"> <tr> <td>内 訳</td> <td>R3.12末</td> <td>R4.12末</td> </tr> <tr> <td>マチイロ登録者数</td> <td>575</td> <td>767</td> </tr> </table> <p>2 市政情報発信充実事業 (1) LINEの活用と新たなICTの研究 LINEの活用により、市の旬なトピックスだけでなく、新型コロナウイルス、防災情報の配信を行いました。登録者数も増加しています。 (単位：人)</p> <table border="1"> <tr> <td>内 訳</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4.12末</td> </tr> <tr> <td>LINE登録者数</td> <td>32,048</td> <td>39,446</td> <td>42,080</td> </tr> </table> <p>(2) 市政情報番組の活用 おのみちエフエムによるラジオ放送は北部一部を除く広い放送エリアを持ち、市政情報を届けています。 ちゅピCOM尾道においても、一部市域を除き市政情報番組の視聴が可能となっています。</p> <p>3 広聴活動 市民の要望、苦情、困りごと及び悩みごと相談並びに関係機関との連携による法律相談等を行いました。 【法律相談等の実施状況】 (単位：件)</p> <table border="1"> <tr> <td>内 訳</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4.12末</td> </tr> <tr> <td>法律相談（弁護士）</td> <td>204</td> <td>221</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>法律相談（司法書士）</td> <td>115</td> <td>133</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>市民相談</td> <td>744</td> <td>769</td> <td>529</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,063</td> <td>1,123</td> <td>804</td> </tr> </table>	内 訳	R3.12末	R4.12末	マチイロ登録者数	575	767	内 訳	R2	R3	R4.12末	LINE登録者数	32,048	39,446	42,080	内 訳	R2	R3	R4.12末	法律相談（弁護士）	204	221	155	法律相談（司法書士）	115	133	120	市民相談	744	769	529	合 計	1,063	1,123	804
内 訳	R3.12末	R4.12末																																	
マチイロ登録者数	575	767																																	
内 訳	R2	R3	R4.12末																																
LINE登録者数	32,048	39,446	42,080																																
内 訳	R2	R3	R4.12末																																
法律相談（弁護士）	204	221	155																																
法律相談（司法書士）	115	133	120																																
市民相談	744	769	529																																
合 計	1,063	1,123	804																																
<table border="1"> <tr> <td>予算・決算データ</td> <td>令和2年度 当初予算額</td> <td>令和3年度 当初予算額</td> <td>令和4年度 当初予算額</td> <td>令和5年度 当初予算額</td> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>47,692</td> <td>47,076</td> <td>53,109</td> <td>47,720</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>諸収入</td> <td>4,416</td> <td>4,462</td> <td>5,376</td> <td>3,061</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>43,276</td> <td>42,614</td> <td>47,733</td> <td>44,659</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	47,692	47,076	53,109	47,720	財源	諸収入	4,416	4,462	5,376	3,061						一般財源	43,276	42,614	47,733	44,659									
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																															
事業費総額（千円）	47,692	47,076	53,109	47,720																															
財源	諸収入	4,416	4,462	5,376	3,061																														
	一般財源	43,276	42,614	47,733	44,659																														
(3) 今後の方針等																																			
<ul style="list-style-type: none"> ホームページについて、デザインの改良等により見やすいサイトを目指します。 ホームページについて、更新頻度と内容の向上を図ります。 緊急時、災害時を含めた情報発信ツールとして、LINEの登録者数増を目指します。 																																			

1 事業名等 【 継続 】

事業名	協働のまちづくり事業			担当課	政策企画課 生涯学習課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市協働のまちづくり行動計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民をはじめとした多様な主体と行政との協働のまちづくりを推進し、将来にわたって市民が誇りと愛着を持って個性的で魅力ある地域社会の実現を図るための事業を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																								
<p>1 情報共有 各種団体の地域活動やまちづくりに関する情報などについて情報収集を行い、広く情報発信します。 (1) 広報おのみち掲載(協働通信シリーズ) (2) メーリングリストによる情報提供</p> <p>2 人材育成 市民や職員を対象とした講座を開催し、まちづくりの中心的役割を担う人材の発掘・育成を行います。 (1) 協働のまちづくり講座・研修開催 知識・経験の共有、まちづくりの意識醸成と活動の担い手育成、職員の意識啓発を図ります。 また、町内会等が開催するまちづくり講座に継続的に講師を派遣します。 (2) 若者チャレンジ講座開催 地域人材の発掘と参加しやすいまちづくりを目指し連続講座を開催します。</p> <p>3 環境整備 多様化する地域課題解決のために、住民自治組織や市民団体等がまちづくりを主体的に考え活動していくための支援を行います。 (1) 住民自治組織への助成 ア 町内会活動補助金 イ 地域集会施設整備事業補助金 (2) 市民活動団体等への助成 市民活動支援事業として、1団体につき最長3か年度まで助成。補助率2/3(上限あり)。</p>	<p>1 情報共有 ※R4は見込み (1) 広報おのみち掲載(協働通信シリーズ) 地域活動事例等の情報発信を行いました。 (2) メーリングリストによる情報提供 助成事業等の情報収集を行い、メーリングリストに登録した個人や団体に対し、情報発信を行いました。</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th></tr> <tr><td>情報発信先登録件数(累計)</td><td>108件</td><td>115件</td><td>109件</td></tr> </table> <p>2 人材育成 ※R4は見込み (1) 協働のまちづくり講座 (1) 協働のまちづくり講座</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th></tr> <tr><td>講座開催回数</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td></tr> </table> <p>まちづくり講座への講師派遣</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th></tr> <tr><td>派遣地域</td><td>2地域</td><td>2地域</td><td>2地域</td></tr> </table> <p>(2) 若者チャレンジ講座(おのみち市民大学連携事業)</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th></tr> <tr><td>講座開催回数</td><td>6回</td><td>6回</td><td>6回</td></tr> <tr><td>経費</td><td>714千円</td><td>714千円</td><td>762千円</td></tr> <tr><td>受講生/聴講生</td><td>8人/99人</td><td>7人/74人</td><td>6人/125人</td></tr> </table> <p>3 環境整備 ※R4は見込み (1) 住民自治組織への助成 ア 町内会活動補助金 イ 地域集会施設整備事業補助金 (2) 市民活動団体等への助成</p> <table border="1"> <tr><th>部門</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th></tr> <tr><td></td><td>団体数(金額)</td><td>団体数(金額)</td><td>団体数(金額)</td></tr> <tr><td>市民活動団体</td><td>4(1,049千円)</td><td>6(974千円)</td><td>5(1,160千円)</td></tr> <tr><td>地域コミュニティ</td><td>3(611千円)</td><td>6(1,131千円)</td><td>6(1,170千円)</td></tr> </table>	区分	R2	R3	R4	情報発信先登録件数(累計)	108件	115件	109件	区分	R2	R3	R4	講座開催回数	2回	2回	2回	区分	R2	R3	R4	派遣地域	2地域	2地域	2地域	区分	R2	R3	R4	講座開催回数	6回	6回	6回	経費	714千円	714千円	762千円	受講生/聴講生	8人/99人	7人/74人	6人/125人	部門	R2	R3	R4		団体数(金額)	団体数(金額)	団体数(金額)	市民活動団体	4(1,049千円)	6(974千円)	5(1,160千円)	地域コミュニティ	3(611千円)	6(1,131千円)	6(1,170千円)
区分	R2	R3	R4																																																						
情報発信先登録件数(累計)	108件	115件	109件																																																						
区分	R2	R3	R4																																																						
講座開催回数	2回	2回	2回																																																						
区分	R2	R3	R4																																																						
派遣地域	2地域	2地域	2地域																																																						
区分	R2	R3	R4																																																						
講座開催回数	6回	6回	6回																																																						
経費	714千円	714千円	762千円																																																						
受講生/聴講生	8人/99人	7人/74人	6人/125人																																																						
部門	R2	R3	R4																																																						
	団体数(金額)	団体数(金額)	団体数(金額)																																																						
市民活動団体	4(1,049千円)	6(974千円)	5(1,160千円)																																																						
地域コミュニティ	3(611千円)	6(1,131千円)	6(1,170千円)																																																						
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>43,232</td> <td>37,132</td> <td>37,770</td> <td>38,160</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th rowspan="4">財源</th> <th>使用料及び手数料</th> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <th>繰入金</th> <td>3,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <th>諸収入</th> <td>2,661</td> <td>1,914</td> <td>1,914</td> <td>1,914</td> </tr> <tr> <th>一般財源</th> <td>37,569</td> <td>34,218</td> <td>34,856</td> <td>35,244</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	43,232	37,132	37,770	38,160	財源	使用料及び手数料	2	0	0	2	繰入金	3,000	1,000	1,000	1,000	諸収入	2,661	1,914	1,914	1,914	一般財源	37,569	34,218	34,856	35,244	<p>重要業績評価指標(KPI)の達成状況</p> <table border="1"> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値(R2)</th> <th>実績値(R3)</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> <tr> <td>若者チャレンジ講座受講・聴講者数(累計)</td> <td>938</td> <td>1,012</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>補助団体活動者数(累計)</td> <td>2,789</td> <td>2,866</td> <td>3,700</td> </tr> </table>	評価指標	基準値(R2)	実績値(R3)	目標値(R8)	若者チャレンジ講座受講・聴講者数(累計)	938	1,012	1,600	補助団体活動者数(累計)	2,789	2,866	3,700													
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																					
事業費総額(千円)	43,232	37,132	37,770	38,160																																																					
財源	使用料及び手数料	2	0	0	2																																																				
	繰入金	3,000	1,000	1,000	1,000																																																				
	諸収入	2,661	1,914	1,914	1,914																																																				
	一般財源	37,569	34,218	34,856	35,244																																																				
評価指標	基準値(R2)	実績値(R3)	目標値(R8)																																																						
若者チャレンジ講座受講・聴講者数(累計)	938	1,012	1,600																																																						
補助団体活動者数(累計)	2,789	2,866	3,700																																																						
(3) 今後の方針等	<p>各種媒体を活用して効果的に施策等の情報発信を行い、まちづくりに関する情報を共有することで、地域活動への参加意識の向上を図ります。多様化する地域課題やニーズに対応していくための新たな人材の発掘や育成、職員の意識啓発を目的に講座や研修会を開催します。また、市民による公共性・公益性の高いまちづくり活動について支援を行い、市民一人ひとりが地域に誇りと愛着を持つことができるまちの実現を目指します。</p>																																																								

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【 継続 】

事業名	「いのち・愛・おのみち」人権啓発事業			担当課	人権男女共同参画課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	10 教育費	項 7 人権教育費
尾道市総合計画の政策目標			人と地域が支え合うまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市人啓発推進プラン		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民が命や人権の大切さを学び、人権尊重の意識が高いまちとなるよう、市民参加型の人権展の開催や著名な講師による講演会を開催し、市民が参加しやすい啓発事業の推進を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																															
<p>1 人権啓発の推進</p> <p>学校、地域、職場等の様々な場を通じて、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、効果的な人権啓発を推進します。</p> <p>(1) 「いのち・愛・おのみち」人権講演会</p> <p>「人権週間」にあわせて12月上旬に講演会を開催し、市民の人権意識の高揚を図ります。</p> <p>実施計画</p> <p>開催日 令和5年12月</p> <p>人権講演会のほか、全国中学生人権作文コンテスト入賞者の作文朗読や人権啓発パネルの展示を行います。</p> <p>(2) 「いのち・愛・おのみち」人権展</p> <p>市内保育所、幼稚園、小・中学校の園児、児童、生徒のほか一般市民から応募された標語、ポスター、書、絵手紙などの作品を通して、市民参加型の人権啓発を進めます。</p> <p>実施計画</p> <p>募集 令和5年10月</p> <p>展示 令和5年11月～令和6年2月</p> <p>人権文化センター等公共施設、市内大型店舗等の市民が多く集まる場所に展示することにより、人権啓発効果を高めていきます。</p>	<p>1 事業実績</p> <p>(1) 「いのち・愛・おのみち」人権講演会</p> <p>令和2年度 令和2年11月28日開催</p> <p>演題 人生はいちばんじゃなくてもいい</p> <p>講師 松野 明美 (元オリンピックランナー)</p> <p>参加者数 250人</p> <p>令和3年度 令和3年11月27日開催</p> <p>演題 明るく、元気に、一生懸命</p> <p>講師 林家 正蔵 (落語家)</p> <p>参加者数 272人</p> <p>令和4年度 令和4年12月3日開催</p> <p>演題 パニック障害を乗り越えて</p> <p>講師 大場 久美子 (女優/心理カウンセラー)</p> <p>参加者数 237人</p> <p>(2) 「いのち・愛・おのみち」人権展</p> <p>令和2年度</p> <p>開催期間 令和2年11月13日～令和3年2月4日</p> <p>開催場所 人権文化センターほか6か所</p> <p>応募者、作品数 90人、97点</p> <p>令和3年度</p> <p>開催期間 令和3年11月12日～令和4年1月17日</p> <p>開催場所 人権文化センターほか4か所</p> <p>応募者、作品数 177人、185点</p> <p>令和4年度</p> <p>開催期間 令和4年11月11日～令和5年2月2日</p> <p>開催場所 人権文化センターほか6か所</p> <p>応募者、作品数 163人、159点</p>																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>1,217</td> <td>1,224</td> <td>957</td> <td>961</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>200</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,217</td> <td>1,024</td> <td>957</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	1,217	1,224	957	961	財源	国県支出金	0	200	0					一般財源	1,217	1,024	957	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権講演会の参加者数</td> <td>410人</td> <td>272人</td> <td>1,000人</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)	人権講演会の参加者数	410人	272人	1,000人
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																												
事業費総額 (千円)	1,217	1,224	957	961																												
財源	国県支出金	0	200	0																												
	一般財源	1,217	1,024	957																												
評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)																													
人権講演会の参加者数	410人	272人	1,000人																													
(3) 今後の方針等																																
<p>アンケート結果や社会情勢にあったテーマ、周知方法等を検討し、講師の情報収集にも努め、効果的な事業実施に取り組みます。</p> <p>人権展については、市民参加型の啓発事業として、作品を通して人権意識の高揚を図ります。</p>																																

1 事業名等 【 継続 】

事業名	地域防災対策事業			担当課	総務課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	2
				2	総務費
				項	1
					総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>災害に強いまちづくりを推進するため、地域の自主防災組織の活動促進や市民の防災意識の高揚などを図り、地域防災力の向上を目指します。</p> <p>また、頻発・激甚化の傾向にある災害に備えるため、避難所用防災資機材や非常用食料などの備蓄を行います。</p>
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																							
<p>1 防災情報多言語配信システム整備【新規事業】 災害時に配信している防災情報を日本語以外の5か国語で配信する「多言語配信システム」を導入し、「尾道防災アプリ」で防災情報の多言語配信を行い、外国人への防災情報伝達体制を整えます。</p> <p>2 WEB版ハザードマップ整備【新規事業】 自宅周辺の災害危険箇所や災害種別をインターネットで詳細に確認することができる「WEB版ハザードマップ」を導入します。これにより、外国人への多言語対応ハザードマップの提供や、航空写真への重ね合わせ、選択エリアの印刷、定期的なデータ更新等が可能となります。</p> <p>3 自主防災組織育成支援事業 大雨による災害時などに住民が避難を呼びかけあって、安全な場所へ早期避難していただくために、自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくりを進めます。 また、地域防災活動を促進するために、防災訓練などの防災活動経費や防災資機材購入経費の補助を行います。</p> <p>4 うちの防災マップ作成支援事業 地域住民による身近な危険箇所や避難経路等を記載した防災マップの作成を支援するため、防災アドバイザーの派遣や作成費用の補助、完成した防災マップの印刷等を行います。</p> <p>5 防災用備品整備 台風や地震など災害時の停電等に対応するため、避難所や防災倉庫に発電機、投光器などの備品を整備します。</p>	<p>1 防災情報多言語配信システム整備【新規事業】 行政放送や防災情報などの防災ラジオ放送は、全て「尾道防災アプリ」に連携配信しており、現在は日本語のみで配信を行っています。</p> <p>2 WEB版ハザードマップ整備【新規事業】 現在は紙媒体のハザードマップを作成しており、PDF版をホームページで公開しています。</p> <p>3 自主防災組織育成支援事業 (単位：件、人、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">防災訓練</td> <td>補助件数</td> <td>15</td> <td>23</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>2,175</td> <td>3,072</td> <td>4,427</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">資機材購入</td> <td>補助件数</td> <td>2</td> <td>20</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>100,000</td> <td>1,198,000</td> <td>67,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">避難の呼びかけ体制構築</td> <td>補助件数</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>300,000</td> <td>400,000</td> <td>200,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 うちの防災マップ作成支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作成団体数</td> <td>6団体</td> <td>4団体</td> <td>2団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 防災用備品整備 避難所防災倉庫：22台 避難所用備蓄品：発電機73台、投光器44台 簡易ベッド195台、パーテーションルーム377張 段ボールベッド230組、段ボール間仕切り402組</p> <p>6 その他 尾道防災リーダー育成講座受講者数 H26～R2年度：400人、R3年度：中止、R4年度：78人 ※ 上記の令和4年度実績には、それぞれ見込みを含む。</p> <p>重要業績評価指標 (KPI) の達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H30)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災訓練参加者数</td> <td>4,950人</td> <td>3,072人</td> <td>5,500人</td> </tr> <tr> <td>出前講座参加者数</td> <td>2,000人</td> <td>730人</td> <td>2,200人</td> </tr> <tr> <td>自主防結成率</td> <td>62.1%</td> <td>65.6%</td> <td>80.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R2	R3	R4	防災訓練	補助件数	15	23	35	参加者数	2,175	3,072	4,427	資機材購入	補助件数	2	20	1	補助額	100,000	1,198,000	67,000	避難の呼びかけ体制構築	補助件数	3	4	2	補助額	300,000	400,000	200,000	区分	R2	R3	R4	作成団体数	6団体	4団体	2団体	評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R3)	目標値 (R6)	防災訓練参加者数	4,950人	3,072人	5,500人	出前講座参加者数	2,000人	730人	2,200人	自主防結成率	62.1%	65.6%	80.0%
区分	R2	R3	R4																																																					
防災訓練	補助件数	15	23	35																																																				
	参加者数	2,175	3,072	4,427																																																				
資機材購入	補助件数	2	20	1																																																				
	補助額	100,000	1,198,000	67,000																																																				
避難の呼びかけ体制構築	補助件数	3	4	2																																																				
	補助額	300,000	400,000	200,000																																																				
区分	R2	R3	R4																																																					
作成団体数	6団体	4団体	2団体																																																					
評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R3)	目標値 (R6)																																																					
防災訓練参加者数	4,950人	3,072人	5,500人																																																					
出前講座参加者数	2,000人	730人	2,200人																																																					
自主防結成率	62.1%	65.6%	80.0%																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>289,622</td> <td>620,766</td> <td>62,788</td> <td>57,421</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>2,050</td> <td>1,757</td> <td>2,079</td> <td>5,261</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>240,000</td> <td>572,200</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金 <small>ほか</small></td> <td>9,933</td> <td>21,665</td> <td>11,642</td> <td>10,092</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>37,639</td> <td>25,144</td> <td>49,067</td> <td>42,068</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	289,622	620,766	62,788	57,421	財源	国県支出金	2,050	1,757	2,079	5,261	市債	240,000	572,200	0	0	繰入金 <small>ほか</small>	9,933	21,665	11,642	10,092	一般財源	37,639	25,144	49,067	42,068																									
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																				
事業費総額 (千円)	289,622	620,766	62,788	57,421																																																				
財源	国県支出金	2,050	1,757	2,079	5,261																																																			
	市債	240,000	572,200	0	0																																																			
	繰入金 <small>ほか</small>	9,933	21,665	11,642	10,092																																																			
	一般財源	37,639	25,144	49,067	42,068																																																			
(3) 今後の方針等	<p>地域防災においては、自助・共助・公助がそれぞれの役割を果たすことが重要であるため、今後も市民一人ひとりの防災意識の高揚や地域の方々による自主防災組織の活動促進を図ります。また、外国人を含む全市民に確実に防災情報を伝達するため、「尾道防災アプリ」による多言語配信や多言語対応ハザードマップの提供を行うとともに、防災ラジオにより迅速かつ、きめ細かな情報配信を行い、災害に強い安全安心なまちづくりを進めていきます。</p>																																																							

1 事業名等 【 継続 】

事業名	小型浄化槽設置整備事業			担当課	環境政策課 上下水道局下水道課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			循環型社会形成推進地域計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とし、尾道市公共下水道事業計画区域及び集落排水区域を除く区域において、小型浄化槽の設置を促進し、汚水処理人口普及率の向上を図ります。 ※ 令和元年度から、上下水道局に委託して実施しています。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果				
1 事業区域	尾道市公共下水道事業計画区域及び集落排水区域を除く尾道市全域				1 申請実績	令和4年度は令和3年度と比べ、申請数が減少しています。			
2 事業期間	令和2年度～令和6年度 ※環境省の循環型社会形成推進交付金の5か年の地域計画に基づき実施				2 上乗せ補助制度の導入	平成30年度に公共下水道全体計画の見直しの決定を受け、更なる浄化槽の普及を目指し、改築に関して上乗せ補助制度を導入しています。			
3 整備量及び処理人口	380基 約850人 (5年間で1,900基の計画)				3 設置基数の実績	(単位：基、千円)			
4 汚水処理人口普及率の向上	令和5年度末見込 60.0%								
5 上乗せ補助制度の変更									
(1) 汲取り便槽から、合併浄化槽への転換に伴う排水設備設置費補助額	1基あたり150,000円から300,000円に増額								
(2) 合併浄化槽への転換に伴う撤去費補助額									
ア 単独処理浄化槽	1基あたり100,000円から120,000円に増額								
イ 汲取り便槽	1基あたり90,000円 (新設)				4 汚水処理人口普及率	令和3年度末 58.2% 令和4年度末見込 59.0%			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額					
事業費総額 (千円)	137,485	120,613	138,893	176,903					
財源	国県支出金	60,517	48,821	60,517	83,237	評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)
	一般財源	76,968	71,792	78,376	93,666	汚水処理人口普及率	57.7%	58.2%	62.0%
(3) 今後の方針等									
下水道全体計画の変更に伴い、尾道市の汚水処理は浄化槽の普及がより必要な状況になっているため、環境省の循環型社会形成推進交付金による5か年の整備計画に基づいて、浄化槽（個人設置）の設置整備事業を推進し、汚水処理人口普及率の向上に努めます。									

1 事業名等 【 継続 】

事業名	再資源化事業			担当課	清掃事務所 南部清掃事務所
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 3 清掃費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>家庭から排出される廃棄物の内、資源物を回収し、再資源化することで、相対的にごみの処分量を減少させ、処分に要する経費の削減を図ります。</p> <p>また、資源回収への意識を定着させることにより、日常的なごみの減量化及び分別化を図ります。</p>
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																
<p>【全体計画】</p> <p>1 資源物回収 各地区の公衆衛生推進協議会等、再資源化推進団体が所定の場所で収集した資源物を、市から委託された民間業者が運搬します。</p> <p>2 物品支給 再資源化推進団体に対し、資源物回収に必要な物品を支給することで活動を支援します。</p> <p>3 補助金支給 資源物の分別収集を行った再資源化推進団体に対し、補助金を交付します。</p> <p>【令和5年度計画】 令和4年度までの取組を継続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源物回収 ・物品支給 ・補助金交付 					<p>1 令和2年度</p> <p>(1) 資源物回収 本事業による再資源化…総量2,274トン 売却収入…11,692千円 (※市全体の再資源化…総量7,639トン) 資源物回収運搬業務委託料…64,250千円</p> <p>(2) 物品支給 資源物収集場所に掲示する標識…17枚 資源回収用ネット…3枚 資源回収用コンテナ…21個</p> <p>(3) 補助金交付 補助額…8,087千円</p> <p>2 令和3年度</p> <p>(1) 資源物回収 本事業による再資源化…総量2,196トン 売却収入…20,762千円 (※市全体の再資源化…総量7,067トン) 資源物回収運搬業務委託料…67,702千円</p> <p>(2) 物品支給 資源物収集場所に掲示する標識…38枚 資源回収用ネット…54枚 資源回収用コンテナ…31個</p> <p>(3) 補助金交付 補助額…7,818千円</p> <p>3 令和4年度(見込)</p> <p>(1) 資源物回収 本事業による再資源化…総量2,140トン 売却収入…21,400千円 資源物回収運搬業務委託料…68,585千円</p> <p>(2) 物品支給 資源物収集場所に掲示する標識…30枚 資源回収用ネット…50枚 資源回収用コンテナ…65個</p> <p>(3) 補助金交付 補助額…7,685千円</p>																																
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和2年度 当初予算額</td> <td>令和3年度 当初予算額</td> <td>令和4年度 当初予算額</td> <td>令和5年度 当初予算額</td> </tr> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>83,223</td> <td>81,147</td> <td>83,506</td> <td>85,765</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td>諸収入</td> <td>28,000</td> <td>24,929</td> <td>26,700</td> <td>27,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>55,223</td> <td>56,218</td> <td>56,806</td> <td>58,765</td> </tr> </table>						令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	83,223	81,147	83,506	85,765	財源	諸収入	28,000	24,929	26,700	27,000	一般財源	55,223	56,218	56,806	58,765	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値(H28)</th> <th>実績値(R3)</th> <th>目標値(R3)</th> </tr> <tr> <td>ごみのリサイクル率</td> <td>16.5% (H27実績)</td> <td>13.4%</td> <td>16.5%</td> </tr> </table>				評価指標	基準値(H28)	実績値(R3)	目標値(R3)	ごみのリサイクル率	16.5% (H27実績)	13.4%	16.5%
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																	
事業費総額(千円)	83,223	81,147	83,506	85,765																																	
財源	諸収入	28,000	24,929	26,700	27,000																																
	一般財源	55,223	56,218	56,806	58,765																																
評価指標	基準値(H28)	実績値(R3)	目標値(R3)																																		
ごみのリサイクル率	16.5% (H27実績)	13.4%	16.5%																																		
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>再資源化事業の促進により最終処分される廃棄物の抑制につながるほか、ごみ分別及び再資源化に対する市民の理解が徐々に進んでいます。引き続き環境教室等の啓発事業と連携しつつ本事業を継続・発展させることで、清掃事業及び環境美化に対する市民の関心を高め、将来的にはごみの減量化・リサイクルによる循環型社会を企図し、衛生面、環境面において住みよいまちづくりの実現を目指します。また、高齢化に伴いごみの排出困難者が増加傾向にあることから検証事業地域を拡大しながら高齢者等のごみ出し困難者に対して戸別収集(資源物)を行います。課題として、資源回収量が減少傾向にあること、事業者への分別を周知すること等があるため、今後、その対策に取り組んでいきます。</p>																																					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	し尿処理場改修事業			担当課	衛生施設センター 南部清掃事務所
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 3 清掃費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			生活排水処理基本計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	し尿処理場の老朽化した設備を順次更新し、し尿と浄化槽汚泥処理において安全・安心な市民サービスを維持するとともに、市民の生活環境の保全を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
1 おのみち地区し尿処理場改修事業		1 おのみち地区し尿処理場改修事業			
(1) 事業名	No2ドラムスクリーン・スクリュウプレス修繕事業 酸アルカリ洗浄塔循環タンクFRP修繕事業	(1) 令和4年度（見込み） 汚泥脱水機点検整備修繕、トラックスケール更新修繕、No1ドラムスクリーン・スクリュウプレス修繕			
(2) 事業費	9,300千円	令和2年度に更新をした汚泥脱水機のメンテナンス及び、老朽化しているトラックスケールの更新、No1ドラムスクリーン・スクリュウプレスを修繕し、施設の安定稼働を図りました。			
(3) 事業内容	腐食の著しいドラムスクリーン・スクリュウプレス、及び酸アルカリ洗浄塔のFRP循環タンクの修繕を行います。	2 因島クリーンセンター改修事業			
2 因島クリーンセンター改修事業		(1) 令和4年度（見込み）			
(1) 事業名	脱水汚泥コンベア修繕事業	No.2固液分離装置修繕、熱交換器洗浄修繕、し尿スカム破砕ポンプ取替修繕			
(2) 事業費	11,000千円	No.1と定期的に行っている固液分離装置のメンテナンス及び熱交換器の点検を含めた洗浄修繕、老朽化したし尿スカム破砕ポンプの取替修繕等を行い、施設の延命化、安定的な運転を図りました。			
(3) 事業内容	経年劣化による亀裂や腐食により汚泥が漏出し、また、歪みにより運転に影響するため修繕を行います。	3 瀬戸田汚泥再生処理センター改修事業			
3 瀬戸田汚泥再生処理センター改修事業		(1) 令和4年度（12月9日完了）			
(1) 事業名	膜ユニット更新事業	深層反応槽防食修繕			
(2) 事業費	100,000千円	硫化水素による劣化を防食工事することで、施設の安定稼働と延命化を図りました。			
(3) 事業内容	膜ユニット本体に経年劣化による亀裂が確認され、破損により受入汚泥処理に支障が出るのが予想されるため、施設の延命化・安定稼働を図るため、更新を行います。				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	91,300	44,500	116,000	120,300	
財源	市債	86,700	21,800	10,900	14,800
	一般財源	4,600	22,700	105,100	105,500
(3) 今後の方針等					
引き続き、老朽化している設備の更新・修繕を行い、し尿処理施設の延命化を図り、し尿処理の適正化と衛生環境の維持を図ります。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	処理場維持管理事業			担当課	衛生施設センター 南部清掃事務所
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 3 清掃費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			生活排水処理基本計画・一般廃棄物（ごみ）処理基本計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	快適で健康的、文化的な市民生活の確保、公衆衛生の向上のため、ごみ・し尿の適正処理を図るとともに処理施設の効率的な運転管理を行い、地域環境の保全と公害発生の防止を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																								
<p>1 塵芥の処理 旧尾道・御調・向島地域のごみについては尾道市クリーンセンターで、因島・瀬戸田地域のごみについては因瀬クリーンセンター等で処理します。</p> <p>2 し尿・浄化槽汚泥の処理 旧尾道・御調・向島地域の上り尿・浄化槽汚泥については、おのみち地区し尿処理場で処理します。 因島・瀬戸田地域の上り尿・浄化槽汚泥については、因島クリーンセンター・瀬戸田汚泥再生処理センターで処理します。</p> <p>3 施設の維持管理 ごみ・し尿の適正な処理のため、処理施設の維持管理に努めます。 因瀬クリーンセンターでは、ごみクレーンバケット取替及び横行用車輪取替等修繕を行います。</p>	<p>1 塵芥処理場 快適で健康的、文化的な市民生活の確保、公衆衛生の向上のため、ごみの適正処理を図るとともにごみ処理施設の効率的な運転管理を行い、地域環境の保全と公害発生の防止に努めました。</p> <p style="text-align: right;">ごみ・資源物の処理の状況 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>可燃</th> <th>不燃</th> <th>資源物</th> <th>埋立</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>38,766</td> <td>5,316</td> <td>7,334</td> <td>2,100</td> <td>53,516</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>38,746</td> <td>6,077</td> <td>7,047</td> <td>1,699</td> <td>53,569</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>38,605</td> <td>5,795</td> <td>6,891</td> <td>1,451</td> <td>52,742</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 し尿処理場 おのみち地区し尿処理場では、破砕ポンプの修繕、中濃度脱臭風量計の更新等を行い、因島クリーンセンターでは、No.2固液分離装置の修繕を行うなど、施設の適正な維持管理に努めました。 なお、平成29年度からおのみち地区し尿処理場の運転管理業務を委託し、瀬戸田汚泥再生処理センターは平成25年度から包括による運転維持管理業務を実施し管理を行っています。</p> <p style="text-align: right;">し尿・浄化槽汚泥搬入量 (単位：kℓ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>し尿</th> <th>浄化槽汚泥</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>46,538</td> <td>54,010</td> <td>100,548</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>44,496</td> <td>60,070</td> <td>104,566</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>43,190</td> <td>59,994</td> <td>103,184</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 施設の維持管理 尾道市クリーンセンターでは、耐火物及びごみクレーンバケット、原田最終処分場の脱塩設備の修繕等、因瀬クリーンセンターでは、炉内耐火物、灰バンカ更新、因島リサイクルセンターでは、地下水汲み上げポンプ交換の修繕などを行いました。</p>	年度	可燃	不燃	資源物	埋立	合計	R元	38,766	5,316	7,334	2,100	53,516	R2	38,746	6,077	7,047	1,699	53,569	R3	38,605	5,795	6,891	1,451	52,742	年度	し尿	浄化槽汚泥	合計	R元	46,538	54,010	100,548	R2	44,496	60,070	104,566	R3	43,190	59,994	103,184
年度	可燃	不燃	資源物	埋立	合計																																				
R元	38,766	5,316	7,334	2,100	53,516																																				
R2	38,746	6,077	7,047	1,699	53,569																																				
R3	38,605	5,795	6,891	1,451	52,742																																				
年度	し尿	浄化槽汚泥	合計																																						
R元	46,538	54,010	100,548																																						
R2	44,496	60,070	104,566																																						
R3	43,190	59,994	103,184																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>1,234,813</td> <td>1,179,853</td> <td>1,192,913</td> <td>1,386,552</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>使用料及び手数料</td> <td>220,274</td> <td>256,895</td> <td>218,434</td> <td>254,196</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>24,666</td> <td>19,545</td> <td>23,260</td> <td>29,544</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>25,100</td> <td>16,700</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>989,873</td> <td>903,413</td> <td>926,119</td> <td>1,086,112</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	1,234,813	1,179,853	1,192,913	1,386,552	財源	使用料及び手数料	220,274	256,895	218,434	254,196	諸収入	24,666	19,545	23,260	29,544	市債	0	0	25,100	16,700	一般財源	989,873	903,413	926,119	1,086,112										
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																					
事業費総額（千円）	1,234,813	1,179,853	1,192,913	1,386,552																																					
財源	使用料及び手数料	220,274	256,895	218,434	254,196																																				
	諸収入	24,666	19,545	23,260	29,544																																				
	市債	0	0	25,100	16,700																																				
	一般財源	989,873	903,413	926,119	1,086,112																																				
(3) 今後の方針等																																									
引き続き維持管理に努めながら、廃棄物の適正処理を図ります。																																									




1 事業名等 【 継続 】

事業名	樋門・ポンプ改良事業			担当課	土木課 維持修繕課 因島総合支所施設管理課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	6 農林水産業費	項 1 農林業費 ほか
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	高潮や豪雨等による浸水被害を防止するための施設である樋門・ポンプについては、施設の老朽化や宅地化による排水能力不足となっているため、これらの改修を行うことで排水機能の強化と浸水被害を防止し、市民が安全に暮らせるまちづくりを目的とします。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>主な事業</p> <p>【倉谷新開地区】</p> <p>令和4年度 測量設計</p> <p>令和5年度 ポンプ更新工事</p> <p>【古江浜地区】</p> <p>令和4年度 測量設計</p> <p>令和5年度 ポンプ更新工事</p> <p>令和6年度 ポンプ増設工事</p>		<p>【油屋新開地区】排水ポンプ増設</p> <p>位置図</p>  <p>施工前</p>  <p>完成 (R4.6.29)</p> 			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額 (千円)	14,000	137,751	286,100	238,409	
財源	国県支出金	0	3,500	89,670	0
	市債	0	0	164,100	203,300
	諸収入	0	0	0	17,100
	一般財源	14,000	134,251	32,330	18,009
(3) 今後の方針等					
個別施設計画等による施設の維持管理に努めるとともに、補助事業等の財源を活用し、老朽化した施設の改修等を推進していきます。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	空家等対策事業			担当課	まちづくり推進課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	8
				項	1
	尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち		
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市空家等対策計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	第2期尾道市空家等対策計画に基づき、適切な管理が行われていない空家等がもたらす防災、衛生、景観等への深刻な影響から市民の生命・財産を保護し、その生活環境を保全するため、空家等の適切な管理の促進や管理不全な空家等の解消を図り、あわせて空家等の利活用の促進に取り組みます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																																																																																					
<p>【事業の概要】 第2期尾道市空家等対策計画に基づき、空家等の適切な管理の促進や管理不全な空家等の解消を図り、空家等の利活用による生活環境の確保に資する取組を行います。</p> <p>【計画期間】 第2期 尾道市空家等対策計画 令和5年度～令和9年度</p> <p>1 特定空家等の措置</p> <p>(1) 特定空家等の認定 老朽化し危険な空家等を特定空家等候補として判定調査を行います。(7件程度予定)</p> <p>(2) 助言・指導 特定空家等の所有者等に対し、危険回避のため必要な措置を取るよう助言・指導します。</p> <p>2 緊急安全措置 尾道市空家等対策条例第7条第1項の規定により危険回避措置を行います。(2件程度見込)</p> <p>3 空き家対策総合支援事業</p> <p>(1) 空家等改修支援事業 補助率 3分の2 (上限30万円) 8件程度を予定</p> <p>(2) 空き家家財道具等処分支援事業 補助率 2分の1 (上限10万円) 12件程度を予定</p> <p>(3) 特定空家等及び不良空き家除却支援事業 補助率 3分の2 (上限60万円) 34件程度を予定</p>	<p>【事業実績】</p> <p>1 特定空家等の措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H29～R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 認定</td> <td>77件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>(2) 指導</td> <td>91件</td> <td>28件</td> <td>23件</td> <td>18件</td> </tr> <tr> <td>(3) 勧告</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>(4) 略式代執行</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ (2) 指導については、再指導を含む。 ※ (4) 略式代執行費用 (R元) 4,583千円 ※平成29年度から令和3年度までの間に認定した特定空家等79件のうち令和4年度末までに42件が解体等により改善される見込みです。</p> <p>2 緊急安全措置 単位 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4 (見込)</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>440</td> <td>2</td> <td>608</td> <td>2</td> <td>957</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 空き家対策総合支援事業 単位 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">R元</th> <th colspan="2">R2</th> <th colspan="2">R3</th> <th colspan="2">R4 (見込)</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 改修</td> <td>1</td> <td>239</td> <td>1</td> <td>197</td> <td>1</td> <td>300</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(2) 家財</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>4</td> <td>294</td> <td>4</td> <td>319</td> <td>7</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>(3) 除却</td> <td>39</td> <td>23,089</td> <td>31</td> <td>18,586</td> <td>32</td> <td>18,848</td> <td>35</td> <td>20,808</td> </tr> <tr> <td>※モデル</td> <td>2</td> <td>5,000</td> <td>1</td> <td>2,500</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>28,328</td> <td></td> <td>21,577</td> <td></td> <td>19,467</td> <td></td> <td>21,508</td> </tr> <tr> <td>財源のうち 国庫支出金</td> <td></td> <td>14,163</td> <td></td> <td>10,788</td> <td></td> <td>9,733</td> <td></td> <td>10,754</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)家財：空き家家財道具等処分支援事業 (R2年度～) ※モデル：空家等活用促進モデル事業 (～R2年度) 国庫支出金：空き家対策総合支援事業</p>	区分	H29～R元	R2	R3	R4 (見込)	(1) 認定	77件	2件	0件	2件	(2) 指導	91件	28件	23件	18件	(3) 勧告	1件	0件	0件	0件	(4) 略式代執行	1件	0件	0件	0件	H30	R元	R2	R3	R4 (見込)	件数	金額	件数	金額	件数	金額	1	440	2	608	2	957	0	0	0	0	区分	R元		R2		R3		R4 (見込)		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	(1) 改修	1	239	1	197	1	300	0	0	(2) 家財	-	-	4	294	4	319	7	700	(3) 除却	39	23,089	31	18,586	32	18,848	35	20,808	※モデル	2	5,000	1	2,500	-	-	-	-	合計		28,328		21,577		19,467		21,508	財源のうち 国庫支出金		14,163		10,788		9,733		10,754
区分	H29～R元	R2	R3	R4 (見込)																																																																																																																		
(1) 認定	77件	2件	0件	2件																																																																																																																		
(2) 指導	91件	28件	23件	18件																																																																																																																		
(3) 勧告	1件	0件	0件	0件																																																																																																																		
(4) 略式代執行	1件	0件	0件	0件																																																																																																																		
H30	R元	R2	R3	R4 (見込)																																																																																																																		
件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																																																																																	
1	440	2	608	2	957	0	0	0	0																																																																																																													
区分	R元		R2		R3		R4 (見込)																																																																																																															
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																																																																														
(1) 改修	1	239	1	197	1	300	0	0																																																																																																														
(2) 家財	-	-	4	294	4	319	7	700																																																																																																														
(3) 除却	39	23,089	31	18,586	32	18,848	35	20,808																																																																																																														
※モデル	2	5,000	1	2,500	-	-	-	-																																																																																																														
合計		28,328		21,577		19,467		21,508																																																																																																														
財源のうち 国庫支出金		14,163		10,788		9,733		10,754																																																																																																														
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>24,400</td> <td>21,461</td> <td>36,244</td> <td>25,444</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国庫支出金</td> <td>11,750</td> <td>10,230</td> <td>13,482</td> <td>12,194</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>7,000</td> <td>6,000</td> <td>10,000</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>512</td> <td>1,332</td> <td>1,220</td> <td>1,140</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,138</td> <td>3,899</td> <td>11,542</td> <td>1,110</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	24,400	21,461	36,244	25,444	財源	国庫支出金	11,750	10,230	13,482	12,194	繰入金	7,000	6,000	10,000	11,000	諸収入	512	1,332	1,220	1,140	一般財源	5,138	3,899	11,542	1,110																																																																																							
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																																																																																		
事業費総額 (千円)	24,400	21,461	36,244	25,444																																																																																																																		
財源	国庫支出金	11,750	10,230	13,482	12,194																																																																																																																	
	繰入金	7,000	6,000	10,000	11,000																																																																																																																	
	諸収入	512	1,332	1,220	1,140																																																																																																																	
	一般財源	5,138	3,899	11,542	1,110																																																																																																																	
(3) 今後の方針等	<p>令和4年度に第2期尾道市空家等対策計画を策定し、引き続き所有者等への管理意識の啓発や活用・管理に係る情報提供を行い、空家等の適切な維持管理や利活用を促進します。 また、特定空家等や老朽化し地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしている状態にある空家等に対しては、所有者等による解体等の措置を促し周辺環境の改善を図ります。</p>																																																																																																																					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	住宅耐震化促進支援事業			担当課	建築課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	8 土木費
				項	1 土木管理費
	尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち		
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市耐震改修促進計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	住宅の耐震性が確保されることで、地震による倒壊等の被害から、居住している市民の生命、身体及び財産の安全・安心を確保することを目的としています。住宅の耐震化に資する工事を実施する所有者又は居住者に対して、工事費の一部を補助します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果											
<p>1 補助対象とする住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧基準木造住宅（旧耐震基準で建てられた木造戸建て住宅で、耐震診断の結果、耐震性を有しないもの） ・現に自己の居住の用に供する住宅（空家は対象外） <p>2 補助要件及び補助限度額</p> <p>(1) 耐震改修 1,000千円×1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象区域[※]に建つ旧基準木造住宅の耐震改修 ・耐震改修工事費の80%（上限1,000千円）を補助 <p>(2) 現地建替 1,000千円×1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象区域[※]に建つ旧基準木造住宅の建替 ・旧基準木造住宅の除却工事費、除却後の新築建築工事費の80%（上限1,000千円）を補助 <p>(3) 非現地建替 838千円×1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に建つ旧基準木造住宅を補助対象区域[※]で建替 ・旧基準木造住宅の除却工事費の23%（上限838千円）を補助 <p>(4) 除却 838千円×1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に建つ旧基準木造住宅の除却 ・除却後、補助を受けた者が移転する住宅は耐震性を有するものであること。 ・旧基準木造住宅の除却工事費の23%（上限838千円）を補助 <p>※ 補助対象区域とは、都市計画区域内（市街化調整区域、災害レッドゾーン、浸水ハザードエリア等を除く）の区域</p>		<p>【普及活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報おのみち」、窓口、HPにて制度を周知 ・FMおのみち、ケーブルテレビにて耐震改修の必要性を周知 ・耐震診断結果報告時にパンフレットの配布・説明により耐震改修等を促進 <p>【利用件数】（令和4年度・見込み）</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 耐震改修</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>(2) 現地建替</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>(3) 非現地建替</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>(4) 除却</td> <td>2 件</td> </tr> </table>				(1) 耐震改修	0 件	(2) 現地建替	0 件	(3) 非現地建替	0 件	(4) 除却	2 件
(1) 耐震改修	0 件												
(2) 現地建替	0 件												
(3) 非現地建替	0 件												
(4) 除却	2 件												
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額									
事業費総額（千円）	0	3,676	3,676	3,676									
財源	国県支出金	0	2,756	2,756	2,756								
	一般財源	0	920	920	920								
(3) 今後の方針等													
<p>市民へ建築物の耐震化の認知度を高めるためにも、啓発活動を継続するとともににより利用しやすい制度となるように研究を行っていきます。</p>													

1 事業名等 【 継続 】

事業名	道路新設改良事業			担当課	土木課 因島総合支所施設管理課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項 2 道路橋りょう費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市内の主要な地点の道路ネットワークを構築する幹線道路や日常生活を支える生活道路の整備を行うことで、道路網の安全性、信頼性を確保し、市民が安全に暮らせる道路環境の整備を目的とします。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																							
<p>【事業概要】 主な路線 神貝ヶ原線 事業概要 L=400m W=9.75m 3種4級 経過及び予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 測量設計等 ・平成30年度 詳細設計等 ・令和元年度 地元調整 ・令和2年度 用地測量 ・令和3年度 地元調整 ・令和4年度 用地調査・用地買収 ・令和5年度 用地買収・補償 ・令和6年度以降 用地買収・補償・改良工事 	<p>位置図</p> <p>標準横断面図</p> <p>直線部標準横断面図</p>																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>450,000</td> <td>284,500</td> <td>362,500</td> <td>354,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>100,700</td> <td>78,100</td> <td>51,150</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>169,400</td> <td>66,900</td> <td>150,400</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>179,900</td> <td>139,500</td> <td>160,950</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	450,000	284,500	362,500	354,300	財源	国県支出金	100,700	78,100	51,150	市債	169,400	66,900	150,400	一般財源	179,900	139,500	160,950	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																				
事業費総額 (千円)	450,000	284,500	362,500	354,300																				
財源	国県支出金	100,700	78,100	51,150																				
	市債	169,400	66,900	150,400																				
	一般財源	179,900	139,500	160,950																				
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>市民の利便性、安全性の向上を図るため、幹線道路、生活道路や通学路の整備を推進していきます。</p>																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	橋梁長寿命化修繕事業			担当課	維持修繕課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項 2 道路橋りょう費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市橋梁長寿命化修繕計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	尾道市が管理する高齢化橋梁の急速な増大に対応するため、アセットマネジメントを導入し、橋梁の補修・架替えに係る費用の平準化を行い、これにより橋梁の長寿命化を図り、市内の道路網の安全性・信頼性を確保します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																															
<p>【全体計画】</p> <p>1 平成23年4月に策定した尾道市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋梁の修繕を行うとともに、引き続き定期的な点検を実施し、尾道市が管理する橋梁の長寿命化並びに橋梁維持費用の縮減を図ります。</p> <p>2 尾道市が管理する橋梁 800橋</p> <p>3 工事期間 平成23年度～令和52年度</p> <p>4 全体事業費 約93億2,400万円</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>1 橋梁修繕工事 11橋</p> <p>2 橋梁詳細設計 5橋</p> <p>3 橋梁定期点検 104橋</p>		<p>1 平成23年度 尾道市橋梁長寿命化修繕計画の策定</p> <p>2 年度別 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>修繕工事</th> <th>詳細設計</th> <th>定期点検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24・H25</td> <td>22橋</td> <td>0橋</td> <td>400橋</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>6橋</td> <td>0橋</td> <td>400橋</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6橋</td> <td>3橋</td> <td>30橋</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1橋</td> <td>2橋</td> <td>235橋</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>3橋</td> <td>15橋</td> <td>422橋</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>6橋</td> <td>7橋</td> <td>105橋</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>15橋</td> <td>9橋</td> <td>35橋</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>12橋</td> <td>8橋</td> <td>93橋</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>5橋</td> <td>4橋</td> <td>149橋</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>6橋</td> <td>4橋</td> <td>417橋</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	修繕工事	詳細設計	定期点検	H24・H25	22橋	0橋	400橋	H26	6橋	0橋	400橋	H27	6橋	3橋	30橋	H28	1橋	2橋	235橋	H29	3橋	15橋	422橋	H30	6橋	7橋	105橋	R元	15橋	9橋	35橋	R2	12橋	8橋	93橋	R3	5橋	4橋	149橋	R4	6橋	4橋	417橋
年 度	修繕工事	詳細設計	定期点検																																														
H24・H25	22橋	0橋	400橋																																														
H26	6橋	0橋	400橋																																														
H27	6橋	3橋	30橋																																														
H28	1橋	2橋	235橋																																														
H29	3橋	15橋	422橋																																														
H30	6橋	7橋	105橋																																														
R元	15橋	9橋	35橋																																														
R2	12橋	8橋	93橋																																														
R3	5橋	4橋	149橋																																														
R4	6橋	4橋	417橋																																														
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																													
事業費総額（千円）	100,000	100,000	100,000	90,000																																													
財源	国県支出金	49,500	48,950	51,700	45,100																																												
	市債	31,700	12,300	10,200	29,800																																												
	一般財源	18,800	38,750	38,100	15,100																																												
(3) 今後の方針等																																																	
<p>計画的に橋梁の修繕を行うとともに、引き続き定期的な点検を実施し、尾道市が管理する800橋の長寿命化並びに橋梁維持費用の縮減を図ります。</p>																																																	

1 事業名等 【 継続 】

事業名	港湾整備事業県工事負担金			担当課	港湾振興課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項 3 港湾費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			ひろしま海岸防災プラン2021、広島県みなと・空港振興プラン2021		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民の生命財産を守る生活基盤（港湾施設）について、広島県が策定した計画に基づく整備・改修に係る費用の一部を負担することで、事業の円滑な推進及び施設整備の早期完成を促進します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																										
<p>1 事業概要</p> <p>広島県が実施する港湾整備事業の費用の一部を負担します。</p> <p>※ 負担基準</p> <p>港湾海岸保全施設事業 (負担率1/10)</p> <p>海岸高潮老朽化対策事業 (負担率1/10)</p> <p>港湾改良事業 (負担率1/4～1/3)</p> <p>港湾改修事業 (負担率1/4～1/3)</p> <p>など</p>	<p>港湾整備事業 位置図</p> <p>① 港湾海岸保全施設事業（重要港湾尾道糸崎港尾道地区） 負担率 1/10</p> <p>② 港湾海岸保全施設事業（地方港湾土生港三庄地区） 負担率 1/10</p> <p>③ 港湾改修事業（地方港湾土生港土生地区） 負担率 1/4</p> <p>④ 港湾改修事業（重要港湾尾道糸崎港山波地区） 負担率 1/4</p> <p>など</p>																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>64,000</td> <td>60,000</td> <td>83,000</td> <td>110,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>市債</td> <td>4,200</td> <td>8,500</td> <td>8,500</td> <td>12,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>59,800</td> <td>51,500</td> <td>74,500</td> <td>97,700</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	64,000	60,000	83,000	110,000	財源	市債	4,200	8,500	8,500	12,300						一般財源	59,800	51,500	74,500	97,700	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																							
事業費総額（千円）	64,000	60,000	83,000	110,000																							
財源	市債	4,200	8,500	8,500	12,300																						
	一般財源	59,800	51,500	74,500	97,700																						
(3) 今後の方針等																											
<p>港湾整備事業の着実な推進について、引き続き広島県へ要望を行い、市民の安全安心な生活基盤の確保を図ります。</p>																											

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【新規】

事業名	立地適正化計画作成事業			担当課	まちづくり推進課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項 4 都市計画費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	都市全体を見渡しながらかるるの都市像を描き、都市拠点への居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな都市機能の誘導により、拠点の形成と拠点間を公共交通で結ぶ「コンパクト+ネットワーク型都市」の実現に向けて、立地適正化計画作成します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【総事業費】 約40,000千円</p> <p>【事業期間】 令和5年度～令和7年度</p> <p>【令和5年度】 13,598千円 令和6年度から令和7年度での計画作成に向けた現況と課題の整理、基礎調査等を行い、将来目指すべき都市の骨格構造の整理を行います。（計画の概略検討）</p> <p>【令和6年度】 15,150千円 立地適正化計画作成 ・計画案整理 ・協議会等</p> <p>【令和7年度】 11,250千円 立地適正化計画作成・公表 ・計画案整理 ・地域説明会 ・パブリックコメント ・協議会等</p>		<p>【新規事業】</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	13,598	
財源	国県支出金	0	0	0	6,700
	一般財源	0	0	0	6,898
(3) 今後の方針等					
令和5年度の事業成果をもとに、次年度以降、立地適正化計画の具体的な内容の整理、計画案の作成を進めます。					





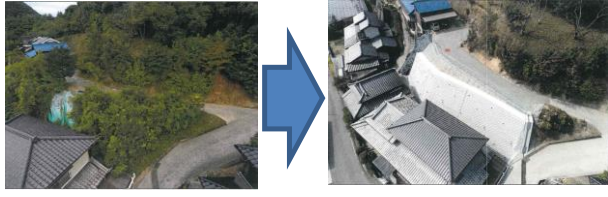

1 事業名等 【 継続 】

事業名	急傾斜地崩壊対策事業			担当課	土木課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	8 土木費	項 9 河川費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	急傾斜地等の崩壊防止工事を行うことで、市民の生命・財産を守り、安心して暮らせるよう総合的な防災力を向上させます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																															
<p>【令和5年度計画】</p> <p>急傾斜地崩壊防止工事 長江二丁目B地区 寺谷地区 道越地区 土井ノ内3地区</p> <p>急傾斜地測量設計業務委託 下谷地区 吉和西元地区</p> <p>主な事業 長江二丁目B地区 寺谷地区</p> <p>経過及び予定 ・令和2、3年度 事業申込書兼施工同意書の提出 ・令和4年度 測量設計等・関係機関協議 ・令和5年度 第一期工事（事業完了予定）</p> <p>【長江二丁目B地区施工前】</p>  <p>【寺谷地区施工前】</p> 	<p>☆過去の施工実績 令和3年度完成 【川平地区】</p>  <p>【八反地区】</p>  <p>【稲畑地区】</p>  <p>令和4年度完成 【桐畑地区】</p> 																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>120,000</td> <td>120,000</td> <td>91,000</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>47,900</td> <td>51,000</td> <td>32,600</td> <td>28,800</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>51,800</td> <td>55,800</td> <td>43,400</td> <td>48,700</td> </tr> <tr> <td>分担金及び負担金</td> <td>15,200</td> <td>8,200</td> <td>10,000</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,100</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	120,000	120,000	91,000	90,000	財源	国県支出金	47,900	51,000	32,600	28,800	市債	51,800	55,800	43,400	48,700	分担金及び負担金	15,200	8,200	10,000	7,500	一般財源	5,100	5,000	5,000	5,000	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	120,000	120,000	91,000	90,000																												
財源	国県支出金	47,900	51,000	32,600	28,800																											
	市債	51,800	55,800	43,400	48,700																											
	分担金及び負担金	15,200	8,200	10,000	7,500																											
	一般財源	5,100	5,000	5,000	5,000																											
(3) 今後の方針等																																
急傾斜地の崩壊による災害を未然に防ぎ、市民の生命や財産を保護することを目的として事業を継続します。																																

1 事業名等 【 継続 】

事業名	消防車両等整備事業			担当課	消防局総務課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項 1 消防費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	安全・安心なまちづくりを実現するため、火災や救急をはじめ、複雑多様化する災害に迅速かつ的確に対応するため、老朽化した消防車両等を更新計画に基づき整備します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【全体計画】 尾道市消防局の消防車両等整備更新計画に基づき、消防車両等を整備します。</p> <p>【令和5年度計画】 救急・救助艇（尾道西消防署） 消防ポンプ自動車（向島分署） 高規格救急自動車（尾道消防署）</p>		<p>【事業実績】 令和2年度 小型水槽付消防ポンプ自動車（尾道消防署） 高規格救急自動車（因島消防署） 調査広報車（向島分署） 令和3年度 はしご付消防ポンプ自動車（尾道消防署） 令和4年度 水槽付消防ポンプ自動車（瀬戸田分署） 高規格救急自動車（北出張所） 資機材搬送車（因島消防署）</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	90,407	230,303	103,448	121,961	
財源	国県支出金	9,601	80,351	15,081	9,601
	市債	76,300	142,100	86,800	107,500
	一般財源	4,506	7,852	1,567	4,860
(3) 今後の方針等					
消防車両等整備更新計画に基づき老朽化した車両等を整備し、消防力の充実強化を図ります。					

1 事業名等 【継続】

事業名	多機能型住宅用火災警報器設置事業			担当課	消防局予防課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項 1 消防費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>本事業は、消火活動が困難で延焼の恐れが高い住宅密集地における単身高齢者世帯等に対して、火災予防と火災被害の軽減を目的に「多機能型住宅用火災警報器」を設置して、火災の早期発見、早期避難及び延焼拡大を防ぐものです。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																							
<p>【全体計画】</p> <p>1 消防局の指定した消火活動が困難である住宅密集地域に居住している75歳以上の単身世帯等を対象に、多機能型住宅用火災警報器を設置します。令和4年度からは、事業の対象を市内在住の聴覚障害者に拡充しています。</p> <p>2 事業期間 平成30年度～</p> <p>3 対象世帯数 (1) 高齢者世帯 2,110世帯 (2) 障害者世帯 103世帯</p> <p>4 総事業費見込 約21,900千円</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>1 新たに消防局が指定した消火活動が困難で延焼の恐れが高い住宅密集地域の居住者及び市内在住の聴覚障害者を対象に、多機能型住宅用火災警報器を設置し、火災予防対策を強化します。</p> <p>2 対象世帯数 (1) 高齢者世帯 185世帯 (2) 障害者世帯 36世帯</p> <p>3 事業費 2,500千円</p>	<p>【事業実績】</p> <p>1 平成30年度 (1) 実施地域 久保一丁目～三丁目、十四日元町、土堂一丁目、土堂二丁目、東御所町、西御所町、天満町 (2) 設置世帯数 153世帯 (3) 事業費 約3,222千円</p> <p>2 令和元年度 (1) 実施地域 尾崎本町、長江一丁目、長江二丁目、西土堂町、東土堂町、三軒家町、栗原東一丁目、因島土生町(塩浜地区) (2) 設置世帯数 222世帯 (3) 事業費 約4,640千円</p> <p>3 令和2年度 (1) 実施地域 正徳町、東久保町、西久保町、日比崎町、吉浦町、東元町、吉和西元町 (2) 設置世帯数 293世帯 (3) 事業費 約6,059千円</p> <p>4 令和3年度 (1) 実施地域 平成30年度から令和2年度の事業対象地域 (2) 設置世帯数 187世帯 (3) 事業費 約3,867千円</p> <p>5 令和4年度 (1) 実施地域 市内全域(聴覚障害者) (2) 設置世帯数 約70世帯 (3) 事業費 約3,000千円</p>																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>7,000</td> <td>4,000</td> <td>3,000</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,000</td> <td>4,000</td> <td>3,000</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	7,000	4,000	3,000	2,500	財源					一般財源	7,000	4,000	3,000	2,500				
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																				
事業費総額(千円)	7,000	4,000	3,000	2,500																				
財源																								
	一般財源	7,000	4,000	3,000	2,500																			
(3) 今後の方針等																								
<p>本事業の効果を検証し、設置が必要な対象者及び実施地域等について検討します。</p>																								

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【 継続 】

事業名	消防団施設整備事業			担当課	消防局警防課	
会計・款項	会計	1 一般会計	款	9 消防費	項	1 消防費
尾道市総合計画の政策目標			市民生活を守る安全のまち			
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	消防団器具庫等、消防団の活動拠点となる施設を整備します。 ・消防団器具庫（新耐震基準を満たしていない、老朽化が激しい、待機所がない、トイレがない等） ・消防団車両等（耐用年数を経過したもの） ・個人装備品等の充実強化
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
【令和5年度計画】 1 消防団器具庫建設工事 (1) 山波分団第1・2部合同器具庫 (2) 上川辺分団第1・2部合同器具庫 (3) 東生口分団第1・2・3部合同器具庫 2 消防団器具庫実施設計・地質調査等 (1) 栗原分団第1・3部合同器具庫 (2) 市分団第1・2部合同器具庫 (3) 大浜分団第1・2・3部合同器具庫 3 旧消防団器具庫解体撤去事業 (1) 旧消防団器具庫等解体 4 小型動力ポンプ付積載車整備事業 (1) 百島分団第3部 (2) 吉和分団第5部 (3) 三成分団第3部 (4) 河内分団第1部 (5) 中庄分団第4部 (6) 重井分団第5部 5 消防団安全装備 (1) 防火衣等		【令和2年度実績】 1 消防団器具庫建設工事 (1) 木ノ庄西分団第1・2・3部合同器具庫 (2) 高見分団第2・3部合同器具庫 (3) 土生分団第1・2・3部合同器具庫 2 小型動力ポンプ付積載車整備事業 6台（普通車4台 軽自動車2台） 3 消防団安全装備 (1) 消防団員用雨合羽 (2) 救命胴衣 (3) 防火帽 【令和3年度実績】 1 消防団器具庫建設工事 (1) 向島中央西分団第1・3・本部合同器具庫 (2) 綾目分団第1・2部合同器具庫 2 消防団器具庫建設用地取得 木ノ庄東分団第1・2部合同器具庫 3 消防ポンプ自動車整備事業 田熊分団第1部 4 消防団安全装備 (1) 救命胴衣 (2) 防火帽 【令和4年度計画】 1 消防団器具庫建設工事 (1) 高須分団第1・5部合同器具庫 (2) 木ノ庄東分団第1・2部合同器具庫 (3) 菅野分団第1・2部合同器具庫 (4) 向東分団第5・7部合同器具庫 2 旧消防団器具庫解体撤去事業 (1) 旧消防団器具庫解体5棟 3 小型動力ポンプ付積載車整備事業 6台（普通車6台） 4 消防団安全装備 (1) 防火衣			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	211,067	191,779	207,198	225,237	
財源	市債	181,200	164,900	166,000	185,800
	一般財源	29,867	26,879	41,198	39,437
(3) 今後の方針等					
消防団器具庫及び消防団車両等の整備を計画的に行い、消防団安全装備等の充実強化を図ります。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	水道事業	担当課	上下水道局水道工務課 上下水道局浄水課
会計・款項	会計 水道事業会計（資本的収支）		
尾道市総合計画の政策目標		市民生活を守る安全のまち	
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		尾道市上下水道事業ビジョン	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	大正14年4月に給水を開始し、まもなく100年を迎えます。水資源に恵まれない本市は、近隣市町村との合併や市勢の発展による水需要の増加に対応するため、水源確保や水道施設の拡充等、13次にわたる拡張事業を行い、水不足の解消や施設整備に努めてきました。この間、自己水源中心の事業経営から県用水中心の事業経営へ転換し、より安定的で健全な事業経営を目指しています。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																								
1	<p>アセットマネジメント（うち、管路更新） 水道拡張期（昭和30年～50年代）の管路が多く、効率的かつ効果的な更新を行います。 令和5年度管路更新延長：12.9km</p>	1	<p>アセットマネジメント（うち、管路更新） 令和3年度：14.2km 令和4年度：11.0km（当初予算）</p>																																							
2	<p>アセットマネジメント（うち、施設更新） 耐震性が不足する施設について、現在の水需要を考慮した規模で更新を行います。 明現配水池築造工事（造成） 1,530㎡</p>	2	<p>アセットマネジメント（うち、施設更新） 令和3年度：因島中庄高区配水池築造工事（造成） 令和4年度：因島中庄高区配水池築造工事（築造・電気・機械）</p>																																							
<table border="1"> <tr> <td>予算・決算データ （資本的収支）</td> <td>令和2年度 当初予算額</td> <td>令和3年度 当初予算額</td> <td>令和4年度 当初予算額</td> <td>令和5年度 当初予算額</td> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>1,761,483</td> <td>1,756,220</td> <td>1,656,399</td> <td>1,874,308</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>105,182</td> <td>87,511</td> <td>69,901</td> <td>65,644</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>200,000</td> <td>300,000</td> <td>400,000</td> <td>658,900</td> </tr> <tr> <td>市繰入金 <small>ほか</small></td> <td>127,150</td> <td>145,676</td> <td>115,589</td> <td>119,903</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>1,329,151</td> <td>1,223,033</td> <td>1,070,909</td> <td>1,029,861</td> </tr> </table>		予算・決算データ （資本的収支）	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	1,761,483	1,756,220	1,656,399	1,874,308	財源	国県支出金	105,182	87,511	69,901	65,644	企業債	200,000	300,000	400,000	658,900	市繰入金 <small>ほか</small>	127,150	145,676	115,589	119,903	自己財源	1,329,151	1,223,033	1,070,909	1,029,861	<p>総合計画による成果指標</p> <table border="1"> <tr> <td>評価指標</td> <td>基準値 (R2)</td> <td>実績値 (R3)</td> <td>目標値 (R8)</td> </tr> <tr> <td>基幹水道施設（管路）耐震化率</td> <td>44.7%</td> <td>46.5%</td> <td>50.0%</td> </tr> </table>		評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)	基幹水道施設（管路）耐震化率	44.7%	46.5%	50.0%
予算・決算データ （資本的収支）	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																						
事業費総額（千円）	1,761,483	1,756,220	1,656,399	1,874,308																																						
財源	国県支出金	105,182	87,511	69,901	65,644																																					
	企業債	200,000	300,000	400,000	658,900																																					
	市繰入金 <small>ほか</small>	127,150	145,676	115,589	119,903																																					
	自己財源	1,329,151	1,223,033	1,070,909	1,029,861																																					
評価指標	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R8)																																							
基幹水道施設（管路）耐震化率	44.7%	46.5%	50.0%																																							
(3) 今後の方針等																																										
<p>水道事業は、快適な市民生活や市勢の発展に資するため、将来にわたり安全な水道を供給する使命があります。このため、アセットマネジメントによる施設更新等の着実な実施、施設更新の需要増加に対応できる職員数の確保や技術力の向上、技術継承を図ります。</p>																																										

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【 継続 】

事業名	下水道事業（公共下水道）	担当課	上下水道局下水道課
会計・款項	会計 下水道事業会計（資本的収支）		
	尾道市総合計画の政策目標	市民生活を守る安全のまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画	尾道市上下水道事業ビジョン	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	昭和57年度に公共下水道の整備に着手しています。平成30年度には、公共下水道整備計画区域を縮小し、効率的な汚水処理ができるよう事業展開を行っています。雨水対策として、令和4年度から栗原ポンプ場詳細設計に着手しています。また、令和4年度から既存の施設の改築・更新・修繕のためのストックマネジメント計画に基づき、各処理場の改築更新工事に着手、災害時にも機能が発揮されるよう対策を講じます。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																															
<p>1 管渠築造工事・設計（汚水整備） 未整備地区において、管渠築造工事を行います。 浜田地区・天満地区・栗原地区・新浜地区 久保二丁目地区 未整備地区において、管渠設計を行います。 市内一円 平原バイパス</p> <p>2 ポンプ場・雨水管整備工事・設計 雨水管整備工事 東新涯雨水幹線整備工事 ポンプ場業務委託 栗原ポンプ場詳細設計 内水浸水シュミレーション</p> <p>3 スtockマネジメント詳細設計及び改築更新 下水道施設の老朽化の進展状況を考慮した施設の改築更新を行い、施設の長寿命化を図ります。</p> <p>4 処理区域内の水洗化率 処理区域内の接続率及び水洗化率の向上を図ります。</p>	<p>1 管渠築造工事・設計（汚水整備） 管渠築造工事 東新涯地区・天満地区・浜田地区・新浜地区 久保二丁目地区 管渠設計 栗原地区・天満地区・久保二丁目地区</p> <p>2 処理場・ポンプ場・雨水管整備・工事・設計 栗原ポンプ場基本設計 今免新涯排水路附帯整備 東新涯雨水幹線築造工事</p> <p>3 スtockマネジメント詳細設計及び改築更新 下水道管路施設については、令和5年度から実施する改築更新の詳細設計を行いました。処理場（3か所）については令和4年度から改築更新に着手しました。</p> <p>4 処理区域内の水洗化率（令和3年度末） (単位：人、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口</td> <td>A</td> <td>130,952</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口</td> <td>B</td> <td>18,451</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置済人口</td> <td>C</td> <td>14,811</td> </tr> <tr> <td>人口普及率</td> <td>B/A</td> <td>14.1</td> </tr> <tr> <td>水洗化率</td> <td>C/B</td> <td>80.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※人口には外国人登録人口を含む</p>			R3	行政区域内人口	A	130,952	処理区域内人口	B	18,451	水洗便所設置済人口	C	14,811	人口普及率	B/A	14.1	水洗化率	C/B	80.3													
		R3																														
行政区域内人口	A	130,952																														
処理区域内人口	B	18,451																														
水洗便所設置済人口	C	14,811																														
人口普及率	B/A	14.1																														
水洗化率	C/B	80.3																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ (資本的収支)</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>1,800,244</td> <td>1,098,405</td> <td>1,374,694</td> <td>1,573,099</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>365,829</td> <td>132,570</td> <td>304,750</td> <td>355,300</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>656,300</td> <td>264,850</td> <td>411,600</td> <td>579,700</td> </tr> <tr> <td>市繰入金 <small>ほか</small></td> <td>404,378</td> <td>324,010</td> <td>299,549</td> <td>226,934</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>373,737</td> <td>376,975</td> <td>358,795</td> <td>411,165</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ (資本的収支)	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	1,800,244	1,098,405	1,374,694	1,573,099	財源	国県支出金	365,829	132,570	304,750	355,300	企業債	656,300	264,850	411,600	579,700	市繰入金 <small>ほか</small>	404,378	324,010	299,549	226,934	自己財源	373,737	376,975	358,795	411,165	
予算・決算データ (資本的収支)	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																												
事業費総額（千円）	1,800,244	1,098,405	1,374,694	1,573,099																												
財源	国県支出金	365,829	132,570	304,750	355,300																											
	企業債	656,300	264,850	411,600	579,700																											
	市繰入金 <small>ほか</small>	404,378	324,010	299,549	226,934																											
	自己財源	373,737	376,975	358,795	411,165																											
(3) 今後の方針等	<p>令和元年度に事業計画の拡大を行い、汚水処理の未整備地区の解消に向けて引き続き努めていきます。また、浸水対策として栗原ポンプ場整備を推進していきます。各施設について供用開始から30年以上が経過しており、ストックマネジメント計画に基づく計画的な施設更新に向けた取組を継続して進めていきます。</p>																															

令和5年度 主要事業シート

1 事業名等 【 継続 】

事業名	下水道事業（特定環境保全公共下水道）	担当課	上下水道局下水道課
会計・款項	会計 下水道事業会計（資本的収支）		
	尾道市総合計画の政策目標	市民生活を守る安全のまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画	尾道市上下水道事業ビジョン	

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	御調町において、生活環境の改善を図るため排水施設の整備を行い、平成5年度に市処理区、平成12年度に上川辺処理区を供用開始しました。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																		
1 管渠築造工事 未整備区域において、枝線管渠築造工事を行います。 御調町市処理区・上川辺処理区		1 管渠築造工事 御調町市処理区取付管設置																																		
2 スtockマネジメント詳細設計及び改築更新 下水道施設の老朽化の進展状況を考慮した施設の改築更新を行い、施設の長寿命化を図ります。		2 スtockマネジメント改築更新 御調町中央浄化センター、御調町東部浄化センターについて、改築更新に着手しました。																																		
3 処理区域内の水洗化率 処理区域内の接続率及び水洗化率の向上を図ります。		3 処理区域内の水洗化率（令和3年度末） (単位：人、%)																																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口</td> <td>A</td> <td>130,952</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口</td> <td>B</td> <td>3,350</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置済人口</td> <td>C</td> <td>2,917</td> </tr> <tr> <td>人口普及率</td> <td>B/A</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>水洗化率</td> <td>C/B</td> <td>87.1</td> </tr> </tbody> </table>			R3	行政区域内人口	A	130,952	処理区域内人口	B	3,350	水洗便所設置済人口	C	2,917	人口普及率	B/A	2.6	水洗化率	C/B	87.1															
		R3																																		
行政区域内人口	A	130,952																																		
処理区域内人口	B	3,350																																		
水洗便所設置済人口	C	2,917																																		
人口普及率	B/A	2.6																																		
水洗化率	C/B	87.1																																		
			※人口には外国人登録人口を含む																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算・決算データ (資本的収支)</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>88,786</td> <td>99,818</td> <td>182,477</td> <td>325,076</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>3,046</td> <td>8,800</td> <td>58,300</td> <td>140,500</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>47,700</td> <td>118,500</td> </tr> <tr> <td>市繰入金 <small>ほか</small></td> <td>39,356</td> <td>45,631</td> <td>27,785</td> <td>18,749</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>46,384</td> <td>45,387</td> <td>48,692</td> <td>47,327</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ (資本的収支)		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）		88,786	99,818	182,477	325,076	財源	国県支出金	3,046	8,800	58,300	140,500	企業債	0	0	47,700	118,500	市繰入金 <small>ほか</small>	39,356	45,631	27,785	18,749	自己財源	46,384	45,387	48,692	47,327			
予算・決算データ (資本的収支)		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																															
事業費総額（千円）		88,786	99,818	182,477	325,076																															
財源	国県支出金	3,046	8,800	58,300	140,500																															
	企業債	0	0	47,700	118,500																															
	市繰入金 <small>ほか</small>	39,356	45,631	27,785	18,749																															
	自己財源	46,384	45,387	48,692	47,327																															
(3) 今後の方針等																																				
<p>整備事業は概成していますが、一部に残る未整備地区の解消に向けて引き続き努めていきます。 供用開始から20年以上が経過しており、各施設についてストックマネジメント計画に基づく計画的な施設更新に向けた取り組みを継続して進めていきます。</p>																																				

1 事業名等 【 継続 】

事業名	下水道事業（農業集落排水）	担当課	上下水道局下水道課
会計・款項	会計 下水道事業会計（収益的収支等）		
	尾道市総合計画の政策目標	市民生活を守る安全のまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	瀬戸田町御寺宝地地区の農業集落環境の改善を図るため排水施設の整備を行い、平成8年度から供用開始しています。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																
1 地方公営企業法の適用及び移行準備 令和5年4月1日から地方公営企業法を適用し、特別会計から公営企業会計に移管します。公営企業会計では、下水道事業会計の一区分として経営を行い、経営状況の把握と効率化に努めます。	1 地方公営企業法の適用及び移行準備 令和3年度 基本計画策定 固定資産調査・評価（資料収集等） 令和4年度 固定資産調査・評価（資産情報の整理、資産確認等） 例規集、決算等整理 公営企業会計等システム統合																																	
2 施設の維持修繕と長寿命化 排水処理施設内の定期点検と機械設備の交換・改修を行い、施設の長寿命化に努めます。	2 施設の維持修繕と長寿命化 平成26年度 機能診断業務 平成27年度 最適整備構想策定 平成30年度 機能強化工事概要書作成 令和2～4年度 農業集落排水施設長寿命化事業																																	
3 処理区域内の水洗化率 処理区域内の水洗化率の維持に努めます。	3 処理区域内の水洗化率（令和3年度末） (単位：人、%)																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口</td> <td>A</td> <td>130,952</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口</td> <td>B</td> <td>383</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置済人口</td> <td>C</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>人口普及率</td> <td>B/A</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>水洗化率</td> <td>C/B</td> <td>96.1</td> </tr> </tbody> </table>			R3	行政区域内人口	A	130,952	処理区域内人口	B	383	水洗便所設置済人口	C	368	人口普及率	B/A	0.3	水洗化率	C/B	96.1															
		R3																																
行政区域内人口	A	130,952																																
処理区域内人口	B	383																																
水洗便所設置済人口	C	368																																
人口普及率	B/A	0.3																																
水洗化率	C/B	96.1																																
	※人口には外国人登録人口を含む																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算・決算データ (収益的収支等)</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>65,414</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>市繰入金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>42,737</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>14,549</td> </tr> <tr> <td>使用料及び手数料</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,128</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ (収益的収支等)		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）		0	0	0	65,414	財源	市繰入金	0	0	0	42,737	諸収入	0	0	0	14,549	使用料及び手数料	0	0	0	8,128	自己財源	0	0	0	0	
予算・決算データ (収益的収支等)		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																													
事業費総額（千円）		0	0	0	65,414																													
財源	市繰入金	0	0	0	42,737																													
	諸収入	0	0	0	14,549																													
	使用料及び手数料	0	0	0	8,128																													
	自己財源	0	0	0	0																													
(3) 今後の方針等																																		
<p>供用開始から25年以上が経過し、施設設備・機器の経年劣化や機能低下が見受けられます。このため、施設の長寿命化と維持管理費の削減を目的に、平成30年度に農業集落排水施設機能強化工事概要書を策定し、令和2～4年度に長寿命化事業を実施しました。今後も計画的に施設の改修・更新を進めます。令和5年度からは、公営企業会計に移行し、的確に経営状況を把握する中で、経営改革を進めます。</p>																																		

1 事業名等 【 継続 】

事業名	下水道事業（漁業集落排水）	担当課	上下水道局下水道課
会計・款項	会計 下水道事業会計（収益的収支等）		
	尾道市総合計画の政策目標	市民生活を守る安全のまち	
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	向東町大町地区の漁業集落における生活環境と公衆衛生の向上に寄与し、公共水域の水質の保全に資することを目的とし、平成19年度から供用開始しています。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																											
1 地方公営企業法の適用及び移行準備 令和5年4月1日から地方公営企業法を適用し、特別会計から公営企業会計に移管します。公営企業会計では、下水道事業会計の一区分として経営を行い、経営状況の把握と効率化に努めます。	1 地方公営企業法の適用及び移行準備 令和3年度 基本計画策定 固定資産調査・評価（資料収集等） 令和4年度 固定資産調査・評価（資産情報の整理、資産確認等） 例規集、決算等整理 公営企業会計等システム統合																												
2 施設の維持修繕と長寿命化 排水処理施設内の定期点検と機械設備の交換・改修を行い、施設の長寿命化に努めます。	2 施設の維持修繕と長寿命化 令和3年度 機器修繕（循環液ポンプ、PAC用ポンプ、PH計電極ホルダ等） 令和4年度 機器修繕（破砕機、しき脱水機、脱窒槽水位計等）																												
3 処理区域内の水洗化率 処理区域内の水洗化率の維持に努めます。	3 処理区域内の水洗化率（令和3年度末） (単位：人、%)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口</td> <td>A</td> <td>130,952</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口</td> <td>B</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>水洗便所設置済人口</td> <td>C</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>人口普及率</td> <td>B/A</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>水洗化率</td> <td>C/B</td> <td>71.6</td> </tr> </tbody> </table>			R3	行政区域内人口	A	130,952	処理区域内人口	B	204	水洗便所設置済人口	C	146	人口普及率	B/A	0.2	水洗化率	C/B	71.6										
		R3																											
行政区域内人口	A	130,952																											
処理区域内人口	B	204																											
水洗便所設置済人口	C	146																											
人口普及率	B/A	0.2																											
水洗化率	C/B	71.6																											
	※人口には外国人登録人口を含む																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算・決算データ (収益的収支等)</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>39,325</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>市繰入金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>36,569</td> </tr> <tr> <td>使用料及び手数料</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,756</td> </tr> <tr> <td>自己財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ (収益的収支等)		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）		0	0	0	39,325	財源	市繰入金	0	0	0	36,569	使用料及び手数料	0	0	0	2,756	自己財源	0	0	0	0	
予算・決算データ (収益的収支等)		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																								
事業費総額（千円）		0	0	0	39,325																								
財源	市繰入金	0	0	0	36,569																								
	使用料及び手数料	0	0	0	2,756																								
	自己財源	0	0	0	0																								
(3) 今後の方針等																													
<p>供用開始から15年以上が経過し、施設設備・機器の経年劣化や機能低下が見受けられます。このため、施設の長寿命化と維持管理費の削減を目的に、令和2年度に機能診断・保全計画を策定しました。今後もこの計画を基本とし、計画的に施設の改修・更新を進めます。令和5年度からは、公営企業会計に移行し、的確に経営状況を把握する中で、経営改革を進めます。</p>																													

1 事業名等 【 継続 】

事業名	福祉まるごと相談窓口事業 ひきこもり支援ステーション事業			担当課	社会福祉課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	3 民生費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	8050問題等、世帯の複合的なニーズや個人のライフステージの変化に柔軟に対応できるよう、様々な相談支援を中心とした包括的な支援体制の構築を図ります。 ひきこもり状態にある当事者やその家族に対しては、個々の状況に応じた寄り添った支援を行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																				
<p>1 福祉まるごと相談窓口事業 (15,891千円)</p> <p>8050問題や貧困、介護といった制度の枠におさまらない”困りごと”の相談等において、相談員が様々な関係機関と連携しながら、スムーズな課題解決に向けて取り組みます。</p> <p>また、多機関・多分野の関係者が集う尾道市地域共生包括化推進会議を開催し、複合的な課題を抱える相談者等に対して必要な支援が円滑に提供されるよう、取組を行います。</p> <p>令和6年度実施予定の重層的支援体制整備事業の中核を担うよう、機能拡充を推進します。</p> <p>2 ひきこもり支援ステーション事業 (16,000千円)</p> <p>ひきこもり状態にある支援対象者との信頼関係を構築し、社会参加や居場所作りなどの支援を行うほか、地域社会への理解を求めるセミナーなどを実施し、当事者やその家族が抵抗なく相談できる地域社会の醸成を推進します。</p> <p>実態把握の手法を検討しつつ、傾聴支援員の養成及び運用について協議し、支援養成研修や当事者交流会を実施し、支援対象者への福祉の増進に努めます。</p>		<p>1 福祉まるごと相談窓口事業</p> <p>福祉に関する課題の円滑な解決を目的に令和2年5月7日に開設し、これまでに次の通り相談を受け、尾道市地域共生包括化推進会議を開催するなどし、課題解決に向けて取り組みました。</p> <p>相談状況 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8050問題</td> <td>50</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>介護・困窮</td> <td>25</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>病気治療・困窮</td> <td>56</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>障害・困窮</td> <td>81</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>53</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>265</td> <td>226</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R4年度は12月分まで集計</p> <p>2 ひきこもり支援ステーション事業</p> <p>令和4年6月6日に開設し、ひきこもり状態にある支援対象者及びその家族などから相談を受け、支援を行いました。</p> <p>相談状況 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来所相談</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>電話相談</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>メール相談</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>訪問相談</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R4年度は12月分まで集計</p>		区分	R3	R4	8050問題	50	56	介護・困窮	25	12	病気治療・困窮	56	25	障害・困窮	81	79	その他	53	54	合計	265	226	区分	R4	来所相談	40	電話相談	73	メール相談	7	訪問相談	45	その他	25	合計	190
区分	R3	R4																																				
8050問題	50	56																																				
介護・困窮	25	12																																				
病気治療・困窮	56	25																																				
障害・困窮	81	79																																				
その他	53	54																																				
合計	265	226																																				
区分	R4																																					
来所相談	40																																					
電話相談	73																																					
メール相談	7																																					
訪問相談	45																																					
その他	25																																					
合計	190																																					
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																		
事業費総額 (千円)	10,000	10,000	26,000	31,891																																		
財源	国県支出金	7,500	7,500	15,500	19,918																																	
	一般財源	2,500	2,500	10,500	11,973																																	
(3) 今後の方針等																																						
<p>相談者の複合的な課題を解決するため、相談事業間及び庁内・庁外の関係機関との連携を密にし、包括的な支援が実施できる体制づくりを構築し、相談者への支援を充実させていきます。</p> <p>また、引き続きひきこもり状態にある支援対象者との信頼関係を構築し、効果的支援に繋げられるよう取り組みます。</p>																																						

1 事業名等 【 継続 】

事業名	第5次障害者保健福祉計画及び第7期障害福祉計画、第3期障害児福祉計画策定			担当課	社会福祉課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 1 社会福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	「生涯ともに支え合い、自分らしく暮らせるまち おのみち」を基本目標として、「ライフステージに応じた支援」と「ともに暮らす地域づくり」の2本柱を中心に具体的な施策を展開するため、障害者保健福祉計画及び障害福祉計画、障害児福祉計画を策定します。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>この計画は、障害者基本法、障害者総合支援法、児童福祉法の規定に基づき、障害福祉サービス等の利用見込み量や数値を定めるとともに障害者福祉施策を推進する上での総合的な計画として作成するものです。</p> <p>障害者保健福祉計画は令和6年度から令和11年度までの6年間、障害福祉計画及び障害児福祉計画は令和6年度から令和8年度までの3年間の計画とします。</p> <p>1 アンケート調査の実施 障害者手帳等の所持者2,300人を抽出し、実態やニーズの把握を行います。</p> <p>2 関係団体ヒアリング 当事者関係団体へヒアリングを実施します。</p> <p>3 事業所アンケートの実施 障害福祉サービス事業所へアンケートを実施します。</p> <p>4 福祉計画部会の開催 地域自立支援協議会の福祉計画部会において、計画素案等の検討を行います。(3回程度の開催)</p> <p>5 計画策定委員会の設置 計画の策定に関し、必要な調査、研究および審議を行います。</p> <p>6 パブリックコメントの実施</p>		<p>1 尾道市障害者保健福祉計画 第1次計画 平成8年度～平成17年度 第2次計画 平成18年度～平成23年度 第3次計画 平成24年度～平成29年度 第4次計画 平成30年度～令和5年度</p> <p>2 尾道市障害福祉計画 第1期計画 平成18年度～平成20年度 第2期計画 平成21年度～平成23年度 第3期計画 平成24年度～平成26年度 第4期計画 平成27年度～平成29年度 第5期計画 平成30年度～令和2年度 第6期計画 令和3年度～令和5年度</p> <p>3 障害児福祉計画 第1期計画 平成30年度～令和2年度 第2期計画 令和3年度～令和5年度</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額 (千円)	3,500	0	0	6,160	
財源					
	一般財源	3,500	0	0	6,160
(3) 今後の方針等					
引き続き、障害のある人が地域で自立した生活を営むことができるよう、障害児者に関する施策や必要なサービス等の充実を図る取組を進めていきます。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画策定			担当課	高齢者福祉課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 1 社会福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	団塊の世代が75歳以上となる「2025年問題」や団塊ジュニア世代が65歳以上となる「2040問題」等、人口減少が進み高齢者を支える現役世代が減少する中、地域特性に応じた地域包括ケアシステムの充実・深化が必要です。市民みんなが理解しお互いに支えあう地域づくり、多職種の連携・協働等により、住みなれた地域で高齢者が元気でいきいきと暮らすことができるよう計画を策定します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																			
<p>この計画は、老人福祉法に基づく市町村老人福祉計画と介護保険法に基づく市町村介護保険事業計画を一体的に令和6年～8年度の計画として、各種施策の計画と介護保険料を算出して作成するものです。計画策定に当たっては、次の調査等や計画策定委員会を設置して取り組みます。</p> <p>[総事業費 8,948千円]</p> <p>(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（令和4年度） 要介護1～5の認定を受けていない65歳以上の高齢者5,400人を無作為抽出し、郵送により令和4年12月～令和5年1月に実施。</p> <p>(2) 在宅介護実態調査（令和4年度） 要介護認定を受けている65歳以上で在宅の高齢者及びその家族を対象に、各日常生活圏域ごとに100名を目途に、認定調査員による聞き取り方式で令和4年12月～令和5年1月に実施。</p> <p>(3) 事業所等ヒアリング（令和5年度） 各日常生活圏域ごとに、地域包括支援センターや介護事業所等、医療・介護・福祉の現場に関わる職員の方を対象に聞き取り調査を実施予定。 更に、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム等の居住系施設を対象に聞き取り調査を実施予定。</p> <p>(4) 「尾道市高齢者福祉・介護保険事業運営委員会」の設置・開催（5回程度）（令和5年度） 各種調査やヒアリングを基に計画素案を作成し、専門職に市民代表を加えた委員20名で組織された委員会に諮問します。</p> <p>(5) パブリック・コメント（令和5年度）</p> <p>(6) 計画書及び概要版の印刷・配布（令和5年度） 各1,000部</p>	<p>【継続事業】 ※3年ごとに実施</p> <p>第1期 平成12年～14年（保険料基準月額 3,075円） 介護保険サービスの開始</p> <p>第2期 平成15年～17年（3,330円） 在宅介護力の強化（ケアマネジャーの資質向上）</p> <p>第3期 平成18年～20年（4,153円） 介護予防システムの構築（要支援1・2区分、予防給付、地域支援事業の創設） 高齢者の尊厳を考えたケアの確立 地域密着型サービスの創設</p> <p>第4期 平成21年～23年（4,535円） 介護予防、健康づくりの推進 介護給付の適正化（要介護認定やケアマネジメント等の適正化） 地域包括支援センターを核とした地域福祉との連携</p> <p>第5期 平成24年～26年（5,385円） 地域包括ケアの推進 24時間対応定期巡回・随時対応型サービスや複合型サービスの創設</p> <p>第6期 平成27年～29年（5,998円） 介護保険事業計画を地域包括ケア計画と位置づけ、地域包括ケアシステムの構築を推進 総合事業への移行、地域支援事業を改変 認知症初期集中支援チームを設置</p> <p>第7期 平成30年～令和2年（5,998円） 地域包括ケアシステムの深化 介護予防・重度化予防、高齢者のいきがいくづくり 介護保険サービス提供体制の充実</p> <p>第8期 令和3年～5年（5,998円） 地域共生社会の実現（重層的支援） 自立支援型・重度化予防のケアマネジメント 保健と介護の一体的実施による個別的な支援</p>																			
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>5,253</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,765</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,253</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	5,253	0	0	4,765	財源					一般財源	5,253	0	0	
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																
事業費総額（千円）	5,253	0	0	4,765																
財源																				
	一般財源	5,253	0	0																
(3) 今後の方針等	<p>平成27年度からの10年間で「おのみち寝たきりOnomichi（ゼロの道）」と称して、可能な限り住みなれた地域で生活が続けられるよう取り組んでいます。引き続き、少子高齢化の中、住みなれた地域で安心して暮らすことができる「幸齢社会おのみち」の実現に向けた取組を進めていきます。</p>																			

1 事業名等 【 継続 】

事業名	婚活・パパの輪サポート事業			担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	結婚を希望する独身男女に出会いの場を提供し、交際、結婚へ進展させることで、少子化対策に取り組むとともに、親と子どもと一緒に楽しんで遊ぶことができるイベントを実施し、多くの親が育児を楽しみ、積極的な関わりを持つよう、意識啓発を図ります。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																											
<p>1 出会いの場創出事業 本事業により委託する結婚相談所の利用に要する費用（入会金、月額会費）の一部を助成するとともに、年1回以上の婚活イベントを開催し、出会いの場を提供します。</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 結婚相談所の利用に要する費用の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入会金の半額補助 ・月額会費の半額を6か月間補助 <p>イ 婚活イベントの企画開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚相談所入会の有無等に関わらず、広く募集 <p>2 パパの輪プロジェクト 親と子どもと一緒に楽しんで遊ぶことができるイベントを実施し、親子の絆をより強くするとともに、親同士、特に、希薄となっている父親同士の横のつながりを構築します。これにより、多くの親が育児を楽しむとともに、積極的な関わりを持つよう、意識啓発を図ります。</p>	<p>1 出会いの場創出事業（令和元年度まではイベント開催のみ）</p> <p>平成27年度：参加人数58人（マッチング5組） ホテルでセミナー、トークパーティを開催</p> <p>平成28年度：参加人数101人（マッチング12組） 瀬戸田レモン農園見学、ホテルでセミナー、トークパーティを開催。</p> <p>平成29年度：参加人数72人（マッチング11組） 結婚応援フォーラムin因島、千光寺等古寺巡り</p> <p>平成30年度：参加人数76人（マッチング15組） パワースポットツアーin尾道</p> <p>令和元年度：参加人数80人（マッチング13組） 尾道ふれあいの里カップリングパーティー</p> <p>令和 4年度：尾道市マリッジサポートセンターを開設株式会社ZWEI（ツヴァイ）に運営業務委託 入会者数7人（令和5年1月時点） イベント参加者数28人（マッチング5組）</p> <p>2 パパの輪プロジェクト</p> <p>平成29年度：参加人数108人（保護者43人、子ども65人） 親子で遊ぼう！チャンバラ合戦一戦 I K U S A - 尾道冬の陣！</p> <p>平成30年度：参加人数207人（保護者85人、子ども122人） 安田式体育遊びで運動能力向上！</p> <p>令和元年度：参加人数162人（保護者64人、子ども98人） ダンボールSL工作教室</p> <p>令和 4年度：参加人数77人（保護者30人、子ども47人） 親子で遊ぼう！チャンバラ合戦一戦 I K U S A - 尾道秋の陣！</p>																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5,650</td> <td>6,563</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,931</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,150</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	0	0	5,650	6,563	財源	国県支出金	0	0	2,931	一般財源	0	0	3,150	<p>3 婚姻率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>婚姻率</td> <td>3.1</td> <td>3.0</td> <td>3.2</td> </tr> </tbody> </table>		基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R5)	婚姻率	3.1	3.0	3.2
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																								
事業費総額（千円）	0	0	5,650	6,563																								
財源	国県支出金	0	0	2,931																								
	一般財源	0	0	3,150																								
	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R5)																									
婚姻率	3.1	3.0	3.2																									
(3) 今後の方針等																												
<p>令和4年度に開設した尾道市マリッジサポートセンターを活用し、結婚を希望しながらも、なかなか異性と出会う機会の少ない独身男女に出会いの場を提供するとともに、その後の交際、結婚についてのフォローアップを行います。また、親子イベントを継続して実施し、多くの親が育児を楽しむことができるよう取り組みます。</p>																												

1 事業名等 【 継続 】

事業名	放課後児童クラブ運営事業			担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の健全育成を目的に、小学校の余裕教室や公民館、民間の賃借物件の他に専用建物に居室を整備するとともに、放課後児童クラブ支援員を配置して、自主学習活動、レクリエーション、集団あそび等により児童が健やかに成長していけるよう見守りや援助に努めています。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																																																																																											
<p>【全体計画】</p> <p>平成27年度から、尾道市子ども・子育て支援事業計画に基づき、受入対象児童を3年生から6年生までに広げ、量的に拡大するとともに、質の向上を図るため専門家による支援員への指導、研修を実施しています。児童の健全育成の場としての放課後児童クラブをさらに安全・安心なものとし、希望する全ての子どもが利用できるよう新規開設を含め、施設整備を進めます。</p> <p>【令和5年度計画】</p> <p>三成小学校内に開設している三成放課後児童クラブにおいて、小学校が必要とする教室数の確保のため、令和5年度中に小学校外へのクラブ移転が必要となります。このことから、令和5年度中に民間の借家を改修し、移転します。</p>					<p>【R4年度開設状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>クラブ名</th> <th>開設場所</th> <th>定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>吉和放課後児童クラブ</td><td>旧吉和幼稚園</td><td>90</td></tr> <tr><td>2</td><td>栗原放課後児童クラブ</td><td>栗原小学校 北校舎1階</td><td>135</td></tr> <tr><td>3</td><td>栗原北放課後児童クラブ</td><td>栗原北小学校 1階</td><td>45</td></tr> <tr><td>4</td><td>山波放課後児童クラブ</td><td>山波小学校 北校舎1階</td><td>85</td></tr> <tr><td>5</td><td>久保放課後児童クラブ</td><td>久保小学校 1階</td><td>45</td></tr> <tr><td>6</td><td>日比崎第1放課後児童クラブ</td><td>平原台コミュニティセンター</td><td>45</td></tr> <tr><td>7</td><td>日比崎第2放課後児童クラブ</td><td>栗原西一丁目4-38</td><td>45</td></tr> <tr><td>8</td><td>日比崎第3放課後児童クラブ</td><td>日比崎小学校 新館2階</td><td>40</td></tr> <tr><td>9</td><td>三成放課後児童クラブ</td><td>三成小学校 1階</td><td>40</td></tr> <tr><td>10</td><td>三成第2放課後児童クラブ</td><td>美ノ郷町三成1185-1</td><td>40</td></tr> <tr><td>11</td><td>土堂放課後児童クラブ</td><td>土堂小学校 1階</td><td>40</td></tr> <tr><td>12</td><td>長江放課後児童クラブ</td><td>旧長江小学校 体育館1階</td><td>40</td></tr> <tr><td>13</td><td>高須放課後児童クラブ</td><td>バイタウン尾道組合会館内</td><td>130</td></tr> <tr><td>14</td><td>高須第2放課後児童クラブ</td><td>東部公民館高須南分館内</td><td>40</td></tr> <tr><td>15</td><td>西藤放課後児童クラブ</td><td>西藤小学校敷地内</td><td>60</td></tr> <tr><td>16</td><td>御調中央放課後児童クラブ</td><td>市公民館 2階</td><td>45</td></tr> <tr><td>17</td><td>美木原放課後児童クラブ</td><td>美木原小学校敷地内</td><td>40</td></tr> <tr><td>18</td><td>向島中央放課後児童クラブ</td><td>向島中央小学校 1階</td><td>135</td></tr> <tr><td>19</td><td>向東放課後児童クラブ</td><td>向東小学校 南校舎2階</td><td>85</td></tr> <tr><td>20</td><td>浦崎放課後児童クラブ</td><td>浦崎小学校 1階</td><td>40</td></tr> <tr><td>21</td><td>因島南放課後児童クラブ</td><td>因島南小学校隣接</td><td>135</td></tr> <tr><td>22</td><td>因北放課後児童クラブ</td><td>因北小学校 1階</td><td>90</td></tr> <tr><td>23</td><td>重井放課後児童クラブ</td><td>重井小学校 1階</td><td>45</td></tr> <tr><td>24</td><td>瀬戸田放課後児童クラブ</td><td>瀬戸田市民会館 1階</td><td>85</td></tr> <tr><td>25</td><td>御調西放課後児童クラブ</td><td>河内公民館 2階</td><td>20</td></tr> </tbody> </table> <p>全放課後児童クラブ…公設民営 ※ 第4期民間委託（令和2年度～）の11クラブ（山波、久保、長江、土堂、栗原、栗原北、三成第1、西藤、浦崎、向島中央、向東）について、公募型プロポーザルを実施しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設箇所数 (3/1)</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>登録児童数 (3/1)</td> <td>1,481</td> <td>1,545</td> <td>1,492</td> <td>1,552</td> </tr> </tbody> </table>						クラブ名	開設場所	定員	1	吉和放課後児童クラブ	旧吉和幼稚園	90	2	栗原放課後児童クラブ	栗原小学校 北校舎1階	135	3	栗原北放課後児童クラブ	栗原北小学校 1階	45	4	山波放課後児童クラブ	山波小学校 北校舎1階	85	5	久保放課後児童クラブ	久保小学校 1階	45	6	日比崎第1放課後児童クラブ	平原台コミュニティセンター	45	7	日比崎第2放課後児童クラブ	栗原西一丁目4-38	45	8	日比崎第3放課後児童クラブ	日比崎小学校 新館2階	40	9	三成放課後児童クラブ	三成小学校 1階	40	10	三成第2放課後児童クラブ	美ノ郷町三成1185-1	40	11	土堂放課後児童クラブ	土堂小学校 1階	40	12	長江放課後児童クラブ	旧長江小学校 体育館1階	40	13	高須放課後児童クラブ	バイタウン尾道組合会館内	130	14	高須第2放課後児童クラブ	東部公民館高須南分館内	40	15	西藤放課後児童クラブ	西藤小学校敷地内	60	16	御調中央放課後児童クラブ	市公民館 2階	45	17	美木原放課後児童クラブ	美木原小学校敷地内	40	18	向島中央放課後児童クラブ	向島中央小学校 1階	135	19	向東放課後児童クラブ	向東小学校 南校舎2階	85	20	浦崎放課後児童クラブ	浦崎小学校 1階	40	21	因島南放課後児童クラブ	因島南小学校隣接	135	22	因北放課後児童クラブ	因北小学校 1階	90	23	重井放課後児童クラブ	重井小学校 1階	45	24	瀬戸田放課後児童クラブ	瀬戸田市民会館 1階	85	25	御調西放課後児童クラブ	河内公民館 2階	20	区 分	R元	R2	R3	R4	開設箇所数 (3/1)	26	25	25	25	登録児童数 (3/1)	1,481	1,545	1,492	1,552
	クラブ名	開設場所	定員																																																																																																																													
1	吉和放課後児童クラブ	旧吉和幼稚園	90																																																																																																																													
2	栗原放課後児童クラブ	栗原小学校 北校舎1階	135																																																																																																																													
3	栗原北放課後児童クラブ	栗原北小学校 1階	45																																																																																																																													
4	山波放課後児童クラブ	山波小学校 北校舎1階	85																																																																																																																													
5	久保放課後児童クラブ	久保小学校 1階	45																																																																																																																													
6	日比崎第1放課後児童クラブ	平原台コミュニティセンター	45																																																																																																																													
7	日比崎第2放課後児童クラブ	栗原西一丁目4-38	45																																																																																																																													
8	日比崎第3放課後児童クラブ	日比崎小学校 新館2階	40																																																																																																																													
9	三成放課後児童クラブ	三成小学校 1階	40																																																																																																																													
10	三成第2放課後児童クラブ	美ノ郷町三成1185-1	40																																																																																																																													
11	土堂放課後児童クラブ	土堂小学校 1階	40																																																																																																																													
12	長江放課後児童クラブ	旧長江小学校 体育館1階	40																																																																																																																													
13	高須放課後児童クラブ	バイタウン尾道組合会館内	130																																																																																																																													
14	高須第2放課後児童クラブ	東部公民館高須南分館内	40																																																																																																																													
15	西藤放課後児童クラブ	西藤小学校敷地内	60																																																																																																																													
16	御調中央放課後児童クラブ	市公民館 2階	45																																																																																																																													
17	美木原放課後児童クラブ	美木原小学校敷地内	40																																																																																																																													
18	向島中央放課後児童クラブ	向島中央小学校 1階	135																																																																																																																													
19	向東放課後児童クラブ	向東小学校 南校舎2階	85																																																																																																																													
20	浦崎放課後児童クラブ	浦崎小学校 1階	40																																																																																																																													
21	因島南放課後児童クラブ	因島南小学校隣接	135																																																																																																																													
22	因北放課後児童クラブ	因北小学校 1階	90																																																																																																																													
23	重井放課後児童クラブ	重井小学校 1階	45																																																																																																																													
24	瀬戸田放課後児童クラブ	瀬戸田市民会館 1階	85																																																																																																																													
25	御調西放課後児童クラブ	河内公民館 2階	20																																																																																																																													
区 分	R元	R2	R3	R4																																																																																																																												
開設箇所数 (3/1)	26	25	25	25																																																																																																																												
登録児童数 (3/1)	1,481	1,545	1,492	1,552																																																																																																																												
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																																																																																												
事業費総額 (千円)	323,453	349,778	325,314	349,847																																																																																																																												
財源	国県支出金	172,154	209,892	191,742	190,778																																																																																																																											
	使用料及び手数料	44,914	53,735	47,622	48,244																																																																																																																											
	一般財源	106,385	86,151	85,950	110,825																																																																																																																											
(3) 今後の方針等																																																																																																																																
利用者のニーズ把握に努め、安全・安心な放課後の児童健全育成事業を継続的に推進します。																																																																																																																																

1 事業名等 【 継続 】

事業名	子どもの居場所づくり事業			担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	生まれ育った環境に左右されることなくすべての子どもが夢と希望を持って成長することができるよう、生活や学習等の環境に困難を抱える子どもに対して安心して過ごせる居場所を提供するとともに、学習機会が整わない家庭の子どもに対しての学習支援事業や地域の中で子育て世代が孤立することなく安心して生活できることに繋がる子ども食堂などの事業を支援するための助成などを行います。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																																																											
<p>1 学習支援事業 ひとり親家庭で支援が必要な子どもを対象に、学習習慣定着、学習意欲向上等を目的に実施します。</p> <p>2 子どもの居場所支援事業 生活や学習等の環境に困難を抱える子どもを対象に、子どもが安心して過ごせる居場所を提供し、適切な支援を行うことにより学習習慣の定着、生活習慣を整え、将来の自立につながる力を身に付けることを目的に実施します。 ・ b & g 尾道 月～金(平日のみ) 13時～19時 ・ b & g 因島 月～金(平日のみ) 13時～19時 ・ 子どもの学び舎 火・木・土 13時～19時 向島リーフ ※子どもの学び舎向島リーフはR5.2月開設</p> <p>3 子どもの居場所づくりネットワーク事業 子どもたちが健やかに育つ地域環境づくりのため子ども食堂や学習支援事業に取り組む団体の連携体制を整備します。</p> <p>4 子どもの居場所づくり事業補助 地域の中に子どもの居場所が増えることを目的に地域の人を対象に子ども食堂などの居場所づくり事業を実施する団体に対し、開設及び運営にかかる費用を助成します。</p>					<p>1 学習支援事業 会場別の実施回数・延参加人数 (単位：回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4(12月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">尾道会場 (H29.7～)</td> <td>実施回数</td> <td>44</td> <td>40</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>延参加人数</td> <td>887</td> <td>734</td> <td>661</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">因島会場 (H30.7～)</td> <td>実施回数</td> <td>43</td> <td>40</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>延参加人数</td> <td>314</td> <td>321</td> <td>272</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 子どもの居場所支援事業 (単位：回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>R3</th> <th>R4(11月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">b & g 尾道</td> <td>実施回数</td> <td>240</td> <td>162</td> </tr> <tr> <td>延参加人数</td> <td>2,141</td> <td>1,424</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">b & g 因島</td> <td>実施回数</td> <td>162</td> <td>162</td> </tr> <tr> <td>延参加人数</td> <td>1,049</td> <td>1,049</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 子どもの居場所づくり事業ネットワーク事業 ネットワーク加入団体数 (単位：か所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4(12月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもの居場所</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 子どもの居場所づくり事業補助 各支援の状況 (単位：団体、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4(12月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">運営補助</td> <td>団体数</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>163</td> <td>400</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">開設補助</td> <td>団体数</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>100</td> <td>188</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>				区分		R2	R3	R4(12月末)	尾道会場 (H29.7～)	実施回数	44	40	32	延参加人数	887	734	661	因島会場 (H30.7～)	実施回数	43	40	37	延参加人数	314	321	272	区分		R3	R4(11月末)	b & g 尾道	実施回数	240	162	延参加人数	2,141	1,424	b & g 因島	実施回数	162	162	延参加人数	1,049	1,049	区分	R2	R3	R4(12月末)	子どもの居場所	9	13	15	区分		R2	R3	R4(12月末)	運営補助	団体数	2	4	6	助成額	163	400	600	開設補助	団体数	1	2	2	助成額	100	188	200
区分		R2	R3	R4(12月末)																																																																												
尾道会場 (H29.7～)	実施回数	44	40	32																																																																												
	延参加人数	887	734	661																																																																												
因島会場 (H30.7～)	実施回数	43	40	37																																																																												
	延参加人数	314	321	272																																																																												
区分		R3	R4(11月末)																																																																													
b & g 尾道	実施回数	240	162																																																																													
	延参加人数	2,141	1,424																																																																													
b & g 因島	実施回数	162	162																																																																													
	延参加人数	1,049	1,049																																																																													
区分	R2	R3	R4(12月末)																																																																													
子どもの居場所	9	13	15																																																																													
区分		R2	R3	R4(12月末)																																																																												
運営補助	団体数	2	4	6																																																																												
	助成額	163	400	600																																																																												
開設補助	団体数	1	2	2																																																																												
	助成額	100	188	200																																																																												
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>11,452</td> <td>28,713</td> <td>173,959</td> <td>63,050</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>6,813</td> <td>18,667</td> <td>23,660</td> <td>28,761</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>4,200</td> <td>10,000</td> <td>5,200</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>諸収入 ほか</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>71,820</td> <td>28,280</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>439</td> <td>46</td> <td>73,279</td> <td>3,509</td> </tr> </tbody> </table>						令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	11,452	28,713	173,959	63,050	財源	国県支出金	6,813	18,667	23,660	28,761	繰入金	4,200	10,000	5,200	2,500	諸収入 ほか	0	0	71,820	28,280	一般財源	439	46	73,279	3,509	<p>尾道市子ども・子育て支援事業計画による成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値 (H30)</th> <th>実績値 (R4)</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもの居場所づくりネットワーク加入団体数</td> <td>4か所</td> <td>15か所</td> <td>18か所</td> </tr> <tr> <td>学習支援事業参加率</td> <td>49.5%</td> <td>67.5%</td> <td>82.0%</td> </tr> </tbody> </table>				評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R4)	目標値 (R6)	子どもの居場所づくりネットワーク加入団体数	4か所	15か所	18か所	学習支援事業参加率	49.5%	67.5%	82.0%																													
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																																												
事業費総額 (千円)	11,452	28,713	173,959	63,050																																																																												
財源	国県支出金	6,813	18,667	23,660	28,761																																																																											
	繰入金	4,200	10,000	5,200	2,500																																																																											
	諸収入 ほか	0	0	71,820	28,280																																																																											
	一般財源	439	46	73,279	3,509																																																																											
評価指標	基準値 (H30)	実績値 (R4)	目標値 (R6)																																																																													
子どもの居場所づくりネットワーク加入団体数	4か所	15か所	18か所																																																																													
学習支援事業参加率	49.5%	67.5%	82.0%																																																																													
(3) 今後の方針等																																																																																
<p>子どもの貧困対策を総合的に推進していくためには、学習支援事業などの関係各課による必要事業の実施や連携はもちろんのこと、市と地域・支援団体・支援者との連携、さらには地域内・地域同士・支援者同士の連携が必要であることから、引き続き連携体制の整備を進めます。</p>																																																																																

1 事業名等 【 継続 】

事業名	子ども家庭総合支援拠点事業			担当課	子育て支援課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 2 児童福祉費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			第2期尾道市子ども・子育て支援事業計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	支援が必要な子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、相談対応、必要な調査、訪問等による継続的な支援を強化するために、子ども家庭総合支援拠点を設置します。また、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども（ヤングケアラー）に対する支援体制の構築に向け研修・啓発活動も実施します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																											
<p>1 子ども家庭支援全般に係る業務</p> <p>(1) 支援体制の構築 保育士、教諭、保健師等 4名</p> <p>(2) 児童虐待、特定妊婦、幼児発達等、子育て支援に関する相談対応</p> <p>(3) 母子保健サービスと連携して支援が必要なケースに対する訪問等による調査</p>					<p>1 子ども家庭支援全般に係る業務 (単位：件)</p> <table border="1"> <tr> <td>児童相談</td> <td>R4 (12月末)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規受付件数</td> <td></td> <td>149</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					児童相談	R4 (12月末)				新規受付件数		149																															
児童相談	R4 (12月末)																																															
新規受付件数		149																																														
<p>2 要保護児童等への支援業務</p> <p>(1) 通告・情報提供を受理したケースに対する訪問等による調査</p> <p>(2) 個別のケースごとに「要支援」、「要保護」の対応方針を決定し支援計画を策定します。</p>					<p>2 要保護児童等への支援業務 (単位：件)</p> <table border="1"> <tr> <td>家庭訪問件数</td> <td>R4 (12月末)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>62</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					家庭訪問件数	R4 (12月末)						62																															
家庭訪問件数	R4 (12月末)																																															
		62																																														
<p>3 関係機関との連絡調整</p> <p>(1) 要保護児童対策及びDV防止地域協議会の開催</p> <p>(2) 情報共有、ケース支援会議の開催</p>					<p>3 関係機関との連絡調整 (単位：回)</p> <table border="1"> <tr> <td>ケース会議</td> <td>R4 (12月末)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>開催件数</td> <td></td> <td>13</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					ケース会議	R4 (12月末)				開催件数		13																															
ケース会議	R4 (12月末)																																															
開催件数		13																																														
<p>4 その他必要な支援に係る業務</p> <p>児童虐待、ヤングケアラー等に関する研修・啓発</p>					<p>4 その他必要な支援に係る業務 (単位：回)</p> <p>(1) 虐待関係専門研修 R4 (12月末)</p> <table border="1"> <tr> <td>参加回数</td> <td></td> <td>9</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) ヤングケアラー研修会 日時：令和4年11月14日 講師：さいたまNPO センター 代表理事 堀越栄子氏 参加者数：200人</p> <p>(3) ヤングケアラーリーフレットの配布 対象：市内の小中高の児童・生徒 枚数：12,300枚</p>					参加回数		9																																				
参加回数		9																																														
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和2年度 当初予算額</td> <td>令和3年度 当初予算額</td> <td>令和4年度 当初予算額</td> <td>令和5年度 当初予算額</td> </tr> <tr> <td>事業費総額 (千円)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,347</td> <td>13,652</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,673</td> <td>6,826</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,674</td> <td>6,826</td> </tr> </table>						令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額 (千円)	0	0	9,347	13,652	財源					国県支出金	0	0	4,673	6,826	一般財源	0	0	4,674	6,826	<p>尾道市子ども・子育て支援事業計画による成果指標</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">評価指標</td> <td>基準値 (H30)</td> <td>実績値 (R4)</td> <td>目標値 (R6)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子どもに虐待をしている と思う保護者の割合</td> <td>就学前児童</td> <td>1.0%</td> <td>0.5%</td> <td>減少</td> </tr> <tr> <td>小学校児童</td> <td>1.8%</td> <td>0.4%</td> <td>減少</td> </tr> </table>					評価指標		基準値 (H30)	実績値 (R4)	目標値 (R6)	子どもに虐待をしている と思う保護者の割合	就学前児童	1.0%	0.5%	減少	小学校児童	1.8%	0.4%	減少
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																												
事業費総額 (千円)	0	0	9,347	13,652																																												
財源																																																
国県支出金	0	0	4,673	6,826																																												
一般財源	0	0	4,674	6,826																																												
評価指標		基準値 (H30)	実績値 (R4)	目標値 (R6)																																												
子どもに虐待をしている と思う保護者の割合	就学前児童	1.0%	0.5%	減少																																												
	小学校児童	1.8%	0.4%	減少																																												
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>職員体制を充実させ、これまで以上に要保護児童に対するきめ細やかな支援を実施し、児童虐待防止に努めます。また、ヤングケアラーについての理解を深め、相談窓口や支援体制の構築を図ります。</p>																																																

1 事業名等 【 継続 】

事業名	生活保護法による扶助費・生活困窮者自立支援事業			担当課	社会福祉課 因島福祉課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	3 民生費	項 4 生活保護費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>【生活保護扶助費】憲法に規定する理念に基づき、生活に困窮する全ての人に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障し、被保護者の自立助長に努めます。</p> <p>【生活困窮者自立支援事業】生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し各種支援事業の取組を行います。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

<p>(1) 当初計画</p> <p>1 生活保護事業 生活保護法の規定に基づき、その困窮の程度に応じて必要な保護を実施するとともに、自立の助長に努めます。 令和4年度は、引き続き生活福祉資金貸付及び住居確保給付金制度並びに生活困窮者自立支援金の延長措置が講じられたことと併せ、国の交付金を活用し、市独自で生活困窮者応援給付金制度を創設し生活保護水準に近い困窮世帯の支援に努めましたが、こうした支援策が終了した世帯でその後も就労が決まらない等の理由により、生計維持が困難となった世帯が保護申請に至り、世帯数はほぼ横ばいでした。令和5年度も自立支援機関との連携を図り、生活保護制度の適切な運用に努めます。</p> <p>2 自立相談支援、住居確保給付金、家計相談支援 総合福祉センター内のくらしサポートセンター尾道において、自立に向けたプランの作成や支援調整会議を通じた他施策との連携により包括的支援を行います。 令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に係る生活福祉資金貸付、住居確保給付金、生活困窮者自立支援金に関する相談が多く寄せられました。 令和5年度も引き続き生活困窮に係る支援制度の動向を注視し、生活保護事業と連携を図りながら相談者の自立支援に努めます。</p> <p>3 子どもの学習支援事業 生活保護及び生活困窮世帯の子どもに対し、貧困の連鎖を防止する観点から学習習慣の定着及び学習意欲の向上を目指すとともに、子どもの居場所づくりのため、子育て支援課と共同で実施します。 令和5年度も引き続き、学校の勉強の復習、宿題の取組やレクリエーションから定期試験・受験対策まで、参加者のニーズに沿った学習支援を行います。</p>	<p>(2) 事業実績・成果</p> <p>1 生活保護法の適正実施 (単位:世帯、人%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">被保護者世帯数(平均)</th> <th rowspan="2">被保護者人員(平均)</th> <th colspan="4">保護率</th> </tr> <tr> <th>市</th> <th>県平均</th> <th>政令市中核市を除く</th> <th>全国平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>1,156</td> <td>1,442</td> <td>1.090</td> <td>1.447</td> <td>0.779</td> <td>1.630</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>1,189</td> <td>1,466</td> <td>1.122</td> <td>1.437</td> <td>0.787</td> <td>1.630</td> </tr> <tr> <td>R4(見込)</td> <td>1,187</td> <td>1,460</td> <td>1.133</td> <td>1.429</td> <td>0.790</td> <td>1.630</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 自立相談支援、住居確保給付金、家計相談支援 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規相談件数</td> <td>635</td> <td>422</td> <td>305</td> </tr> <tr> <td>支援プラン作成数</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>プラン作成者自立数</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>住居確保給付金申請件数(延長含)</td> <td>117</td> <td>86</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 子どもの学習支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">R2</th> <th colspan="2">R3</th> <th colspan="2">R4(見込)</th> </tr> <tr> <th>実施回数(回)</th> <th>延べ参加人数(人)</th> <th>実施回数(回)</th> <th>延べ参加人数(人)</th> <th>実施回数(回)</th> <th>延べ参加人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾道教室</td> <td>44</td> <td>828</td> <td>40</td> <td>864</td> <td>43</td> <td>1,133</td> </tr> <tr> <td>因島教室</td> <td>43</td> <td>484</td> <td>40</td> <td>380</td> <td>49</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>保護世帯の子どもの高等学校等進学率</td> <td colspan="2">100%</td> <td colspan="2">100%</td> <td colspan="2">100%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	被保護者世帯数(平均)	被保護者人員(平均)	保護率				市	県平均	政令市中核市を除く	全国平均	R2	1,156	1,442	1.090	1.447	0.779	1.630	R3	1,189	1,466	1.122	1.437	0.787	1.630	R4(見込)	1,187	1,460	1.133	1.429	0.790	1.630		R2	R3	R4(見込)	新規相談件数	635	422	305	支援プラン作成数	11	4	2	プラン作成者自立数	3	2	2	住居確保給付金申請件数(延長含)	117	86	20		R2		R3		R4(見込)		実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	尾道教室	44	828	40	864	43	1,133	因島教室	43	484	40	380	49	480	保護世帯の子どもの高等学校等進学率	100%		100%		100%	
年度	被保護者世帯数(平均)				被保護者人員(平均)	保護率																																																																																	
		市	県平均	政令市中核市を除く		全国平均																																																																																	
R2	1,156	1,442	1.090	1.447	0.779	1.630																																																																																	
R3	1,189	1,466	1.122	1.437	0.787	1.630																																																																																	
R4(見込)	1,187	1,460	1.133	1.429	0.790	1.630																																																																																	
	R2	R3	R4(見込)																																																																																				
新規相談件数	635	422	305																																																																																				
支援プラン作成数	11	4	2																																																																																				
プラン作成者自立数	3	2	2																																																																																				
住居確保給付金申請件数(延長含)	117	86	20																																																																																				
	R2		R3		R4(見込)																																																																																		
	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)	実施回数(回)	延べ参加人数(人)																																																																																	
尾道教室	44	828	40	864	43	1,133																																																																																	
因島教室	43	484	40	380	49	480																																																																																	
保護世帯の子どもの高等学校等進学率	100%		100%		100%																																																																																		
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>2,256,246</td> <td>2,352,253</td> <td>2,467,880</td> <td>2,458,967</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>1,724,206</td> <td>1,792,478</td> <td>1,880,993</td> <td>1,870,482</td> </tr> <tr> <td>寄附金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,380</td> <td>2,380</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>24,000</td> <td>23,600</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>532,038</td> <td>559,773</td> <td>560,507</td> <td>562,505</td> </tr> </tbody> </table>			令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	2,256,246	2,352,253	2,467,880	2,458,967	財源	国県支出金	1,724,206	1,792,478	1,880,993	1,870,482	寄附金	0	0	2,380	2,380	諸収入	2	2	24,000	23,600	一般財源	532,038	559,773	560,507	562,505																																																							
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																																																			
事業費総額(千円)	2,256,246	2,352,253	2,467,880	2,458,967																																																																																			
財源	国県支出金	1,724,206	1,792,478	1,880,993	1,870,482																																																																																		
	寄附金	0	0	2,380	2,380																																																																																		
	諸収入	2	2	24,000	23,600																																																																																		
	一般財源	532,038	559,773	560,507	562,505																																																																																		
<p>(3) 今後の方針等</p> <p>生活保護法の規定に基づき、その困窮の程度に応じて、引き続き必要な保護を実施するとともに、自立の助長に努めます。 生活保護に至る前の段階からの早期に支援を行うことにより生活困窮状態からの早期自立が期待でき、生活困窮世帯の子どもに対し学習習慣の定着及び学習意欲の向上を図ることで貧困の連鎖を防止することが期待できることから、継続して事業を実施します。</p>																																																																																							

1 事業名等 【 継続 】

事業名	予防接種事業			担当課	健康推進課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	4 衛生費
				項	1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>(1) 定期予防接種：予防接種法に基づく接種時期に応じた既接種者及び未接種者を確認し、実施状況を把握します。未接種者には接種勧奨を行います。特に積極的勧奨を中止していた子宮頸がん予防ワクチン接種について国の指針に従い情報提供や勧奨をすすめていきます。</p> <p>(2) 子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業：任意接種の子どもインフルエンザ予防接種は、全額自己負担になっています。希望者が接種を受けやすくするため、費用の一部を助成し保護者の経済的負担を軽減します。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

<p>(1) 当初計画</p> <p>1 定期予防接種 接種勧奨 予防接種法に基づき、未接種者に接種時期に応じた期間に接種勧奨を実施します。</p> <p>2 報告・指導 毎月、広島県国民健康保険団体連合会の審査後の予防接種予診票をチェックします。誤接種等の発生があれば保健所に報告し、実施機関を指導します。</p> <p>3 相談対応 医療機関や住民の予防接種に関する相談等に対応します。</p> <p>4 子どもインフルエンザ予防接種 保育所、学校等にチラシと委任状兼報告書を配布し、助成を受けやすくします。</p> <p>5 子宮頸がん予防ワクチンの接種勧奨 令和4年度からキャッチアップも含め、子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨を実施します。</p> <p>(1) キャッチアップ接種 対象者：平成9年度から平成18年度生まれの女子 平成25年6月14日からの積極的勧奨の差し控え中の女子に令和4年4月から令和7年3月までの3年間の接種機会を設けます。</p> <p>(2) 定期接種 対象者：小学6年生から高校1年生相当の女子 積極的勧奨を実施します。</p> <p>6 風しんの第5期予防接種 抗体検査の結果、予防接種の対象となった人のうち未接種者へ個別に接種勧奨を実施します。</p>	<p>(2) 事業実績・成果</p> <p>【接種状況】</p> <p>定期予防接種 (単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4(11月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>不活化ポリオ</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>日本脳炎</td><td>4,095</td><td>2,465</td><td>2,761</td></tr> <tr><td>三種混合1期</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>二種混合2期</td><td>1,036</td><td>908</td><td>665</td></tr> <tr><td>四種混合</td><td>2,966</td><td>2,652</td><td>1,602</td></tr> <tr><td>MR</td><td>1,660</td><td>1,596</td><td>1,136</td></tr> <tr><td>風しん</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>麻しん</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>BCG</td><td>734</td><td>636</td><td>404</td></tr> <tr><td>子宮頸がん</td><td>313</td><td>558</td><td>1,208</td></tr> <tr><td>ヒブ</td><td>2,994</td><td>2,613</td><td>1,582</td></tr> <tr><td>小児肺炎球菌</td><td>2,915</td><td>2,605</td><td>1,589</td></tr> <tr><td>水痘</td><td>1,553</td><td>1,371</td><td>812</td></tr> <tr><td>B型肝炎</td><td>2,111</td><td>1,924</td><td>1,230</td></tr> <tr><td>ロタリックス(R2.10～)</td><td>321</td><td>616</td><td>433</td></tr> <tr><td>ロタテック(R2.10～)</td><td>368</td><td>939</td><td>526</td></tr> <tr><td>高齢者インフルエンザ</td><td>32,422</td><td>28,315</td><td>7,153</td></tr> <tr><td>高齢者肺炎球菌</td><td>1,816</td><td>1,275</td><td>721</td></tr> <tr><td>風しん第5期</td><td>564</td><td>130</td><td>166</td></tr> </tbody> </table> <p>子どもインフルエンザ予防接種 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4(12月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>10,013</td> <td>7,041</td> <td>2,776</td> </tr> </tbody> </table>	種別	R2	R3	R4(11月末)	不活化ポリオ	0	0	0	日本脳炎	4,095	2,465	2,761	三種混合1期	0	0	0	二種混合2期	1,036	908	665	四種混合	2,966	2,652	1,602	MR	1,660	1,596	1,136	風しん	0	0	0	麻しん	0	0	0	BCG	734	636	404	子宮頸がん	313	558	1,208	ヒブ	2,994	2,613	1,582	小児肺炎球菌	2,915	2,605	1,589	水痘	1,553	1,371	812	B型肝炎	2,111	1,924	1,230	ロタリックス(R2.10～)	321	616	433	ロタテック(R2.10～)	368	939	526	高齢者インフルエンザ	32,422	28,315	7,153	高齢者肺炎球菌	1,816	1,275	721	風しん第5期	564	130	166		R2	R3	R4(12月末)	助成件数	10,013	7,041	2,776
種別	R2	R3	R4(11月末)																																																																																						
不活化ポリオ	0	0	0																																																																																						
日本脳炎	4,095	2,465	2,761																																																																																						
三種混合1期	0	0	0																																																																																						
二種混合2期	1,036	908	665																																																																																						
四種混合	2,966	2,652	1,602																																																																																						
MR	1,660	1,596	1,136																																																																																						
風しん	0	0	0																																																																																						
麻しん	0	0	0																																																																																						
BCG	734	636	404																																																																																						
子宮頸がん	313	558	1,208																																																																																						
ヒブ	2,994	2,613	1,582																																																																																						
小児肺炎球菌	2,915	2,605	1,589																																																																																						
水痘	1,553	1,371	812																																																																																						
B型肝炎	2,111	1,924	1,230																																																																																						
ロタリックス(R2.10～)	321	616	433																																																																																						
ロタテック(R2.10～)	368	939	526																																																																																						
高齢者インフルエンザ	32,422	28,315	7,153																																																																																						
高齢者肺炎球菌	1,816	1,275	721																																																																																						
風しん第5期	564	130	166																																																																																						
	R2	R3	R4(12月末)																																																																																						
助成件数	10,013	7,041	2,776																																																																																						
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額(千円)</td> <td>332,949</td> <td>322,812</td> <td>338,247</td> <td>317,535</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>10,302</td> <td>6,234</td> <td>7,238</td> <td>6,552</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>4,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>318,647</td> <td>311,578</td> <td>326,009</td> <td>304,483</td> </tr> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額(千円)	332,949	322,812	338,247	317,535	財源	国県支出金	10,302	6,234	7,238	6,552	繰入金	4,000	5,000	5,000	6,500	一般財源	318,647	311,578	326,009	304,483																																																															
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																																																					
事業費総額(千円)	332,949	322,812	338,247	317,535																																																																																					
財源	国県支出金	10,302	6,234	7,238	6,552																																																																																				
	繰入金	4,000	5,000	5,000	6,500																																																																																				
	一般財源	318,647	311,578	326,009	304,483																																																																																				
(3) 今後の方針等	<p>今後も引き続き、定期予防接種の接種率向上を目指し、接種勧奨を実施していきます。特に子宮頸がん予防ワクチンについての適切で十分な情報提供と接種体制の実情を踏まえた接種勧奨を進めます。また、誤接種等の発生があれば、原因を究明し、再発防止に努めます。</p>																																																																																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	第三次健康おのみち21、第四次尾道市食育推進計画及び第二次尾道市自殺対策推進計画策定			担当課	健康推進課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	4 衛生費	項 1 保健衛生費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	令和5年度に計画が満了となる「第二次健康おのみち21見直し計画」及び「第三次尾道市食育推進計画」、「尾道市自殺対策推進計画」の最終評価を行い、市民が健康寿命を延伸し、より一層健やかにこころ豊かに暮らせるおのみちを目指して、それぞれの次期計画を策定します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>令和4年度に実施した健康づくりに関する市民アンケート調査の結果を基に、現計画の最終評価を行い、国県の動向を踏まえて次期計画を策定します。</p> <p>1 第三次健康おのみち21</p> <p>(1) 計画期間 10年（中間で見直し） 令和6年度～令和15年度（令和10年度に見直し）</p> <p>(2) 策定体制 すこやか親子推進委員会 中高齢者健康づくり推進委員会</p> <p>2 第四次尾道市食育推進計画</p> <p>(1) 計画期間 5年 令和6年度～令和10年度</p> <p>(2) 策定体制 食育推進委員会</p> <p>*第三次健康おのみち21及び第四次尾道市食育推進計画については、各推進委員会から委員を選出し、合同での策定委員会を設置します。</p> <p>3 第二次尾道市自殺対策推進計画</p> <p>(1) 計画期間 5年 令和6年度～令和10年度</p> <p>(2) 策定体制 第二次尾道市自殺対策推進計画策定委員会を設置 自殺対策推進委員会</p>		<p>【継続事業】5～10年ごとに計画を策定しました。</p> <p>1 事業実績</p> <p>(1) 健康おのみち21策定 当初：平成15～24年度 見直し：平成20～24年度 二次：平成25～令和4年度 見直し：平成30～令和4年度（延長し、令和5年度） *国が策定した健康日本21の計画期間延長に伴い、1年間期間延長しました。</p> <p>(2) 尾道市食育推進計画策定 当初：平成21～24年度 二次：平成25～29年度 三次：平成30～令和4年度（延長し、令和5年度）</p> <p>(3) 尾道市自殺対策推進計画策定 当初：平成30～令和4年度（延長し、令和5年度）</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	0	0	5,224	
財源	国県支出金	0	0	0	610
	一般財源	0	0	0	4,614
(3) 今後の方針等					
すこやか親子推進委員会、中高齢者健康づくり推進委員会、食育推進委員会、自殺対策推進委員会を継続して運営し、各計画の進捗状況の確認や、情報交換をしながら目標を目指して推進します。					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	特定健康診査・特定保健指導事業			担当課	保険年金課
会計・款項	会計	12	国民健康保険事業特別会計	款	5
			保健事業費	項	1
	尾道市総合計画の政策目標		安心な暮らしのあるまち		
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画		第三期尾道市国民健康保険特定健康診査等実施計画		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき尾道市国民健康保険では、平成20年度からメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・保健指導を実施しています。この特定健康診査受診率向上対策の一環として、令和3年度からは、ICTを活用した特定健康診査申込受付事業を実施しています。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																							
<p>1 受診券（自己負担無料券）の送付 4月下旬に特定健康診査受診券を40歳以上の国民健康保険被保険者に送付します。</p> <p>2 特定健康診査の実施 県一括契約をした医療機関及び尾道市と契約した医療機関において健康診査を委託、実施します。</p> <p>3 特定保健指導の実施 特定健康診査の結果、メタボリックシンドローム等に該当した人に対し医療機関・保健指導委託機関及び直営により特定保健指導を実施します。</p> <p>4 受診率向上対策 健診未受診者に対し、電話や郵送、訪問による個別受診勧奨を行います。 みなし健診として、医療機関の協力を得て治療中の方の検査結果情報提供を実施します。 職場健診等の結果を提出してもらい、2,000円の健診費用助成を行います。 過去5年間一度も特定健診を受けたことがない人が自発的に特定健診を受診するよう勧奨通知を送るとともに、受診者に1,000円の商品券を贈呈します。</p>	<p>1 無料受診券の送付 4月下旬に特定健康診査無料受診券約21,500通を発送しました。</p> <p>2 特定健康診査の実施 医療機関健診及び年間約48回の集団健診を委託実施しました。</p> <p>3 特定保健指導の実施 特定健康診査受診結果をもとに7月から翌年5月にかけて毎月、対象者を抽出し、医療機関・保健指導委託機関及び直営により保健指導を実施しました。</p> <p>4 受診率向上対策 【令和3年度実績数値】 ○受診勧奨ハガキ発送通数 23,633通 ○治療中の方の情報提供件数 135件 ○健診費用助成申請件数 202件 ○初めての特定健診キャンペーン受診者数 347件 ○受診勧奨電話件数(コールセンター委託分) 4,638件 ○ICTを活用した特定健康診査等申込受付事業 申込実績数 Web 1,254件、電話 4,012件</p>																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>106,133</td> <td>92,748</td> <td>92,501</td> <td>100,285</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>106,133</td> <td>92,748</td> <td>92,501</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	106,133	92,748	92,501	100,285	財源	国県支出金	106,133	92,748	92,501	一般財源	0	0	0	<p>5 受診率等の推移 (単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>特定健診受診率</th> <th>目標値</th> <th>特定保健指導終了率</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>31.5%</td> <td>51.0%</td> <td>32.6%</td> <td>51.0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>34.3%</td> <td>54.0%</td> <td>35.9%</td> <td>54.0%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td>57.0%</td> <td>—</td> <td>57.0%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	特定健診受診率	目標値	特定保健指導終了率	目標値	R2	31.5%	51.0%	32.6%	51.0%	R3	34.3%	54.0%	35.9%	54.0%	R4	—	57.0%	—	57.0%
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																				
事業費総額（千円）	106,133	92,748	92,501	100,285																																				
財源	国県支出金	106,133	92,748	92,501																																				
	一般財源	0	0	0																																				
年度	特定健診受診率	目標値	特定保健指導終了率	目標値																																				
R2	31.5%	51.0%	32.6%	51.0%																																				
R3	34.3%	54.0%	35.9%	54.0%																																				
R4	—	57.0%	—	57.0%																																				
(3) 今後の方針等																																								
<p>健診未受診者に対する受診勧奨、特定保健指導の利用勧奨については、個別通知・電話・訪問等による個別勧奨を行い、健診の受診率向上を図り、市民の健康寿命の延伸を推進します。ICTを活用した特定健康診査申込受付事業に取り組み、コロナ禍において減少した特定健診受診率の早期回復を目指します。</p>																																								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	認知症総合支援事業			担当課	高齢者福祉課				
会計・款項	会計	26	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）	款	5	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費
尾道市総合計画の政策目標			安心な暮らしのあるまち						
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画						

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	<p>高齢化が全国より先行している本市においては、認知症の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加し、認知症対策は重要な課題となっています。認知症への理解や早期発見・早期対応につながる体制の強化とともに、認知症になっても本人の意思が尊重され、状態に応じた適切な支援により、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療・介護サービスの適切な提供や切れ目のない支援体制を構築します。</p>
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果																																										
<p>認知症の人やその疑いのある人、ご家族に対する支援を行う認知症総合支援事業として、次の事業を実施します。</p> <p>1 チームオレンジ整備事業【新規事業】 認知症の人やその家族を地域で支援する「チームオレンジ」の設置に向けた取組を行います。 認知症があっても、住み慣れた地域でご近所とのつながりの中で暮らし続けられるよう、困りごとの支援ニーズと認知症サポーター等の支援をつなぐ仕組みづくりを進めます。</p> <p>2 認知症初期集中支援推進事業 複数の専門職が認知症専門医の指導のもとに、認知症の初期段階で認知症の人や家族を訪問し、包括的・集中的に支援して自立生活をサポートする「認知症初期集中支援チーム」を設置し、支援します。</p> <p>3 認知症地域支援・ケア向上事業 認知症地域支援推進員を各地域包括支援センターに配置し、認知症に関する相談を受け、医療機関や介護サービス等につなぐ等の支援を行います。 認知症初期集中支援チーム員と認知症地域支援推進員が連携し、相互に協力しながら事業を展開します。</p> <p>4 その他、オレンジカフェ（認知症カフェ）の設置運営を支援する事業等、認知症の人や家族等に対する支援に関し必要な事業を行います。</p>					<p>1 チームオレンジ整備事業【新規事業】</p> <p>2 認知症初期集中支援推進事業 ・認知症初期集中支援チーム 3チーム（尾道北、尾道南、因島・瀬戸田）を設置し、活動を展開しています。 ・認知症初期集中支援チーム員数</p> <table border="1"> <tr> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4（見込）</td> </tr> <tr> <td>12人</td> <td>13人</td> <td>17人</td> </tr> </table> <p>3 認知症地域支援・ケア向上事業 ・認知症地域支援推進員数</p> <table border="1"> <tr> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4（見込）</td> </tr> <tr> <td>10人</td> <td>12人</td> <td>14人</td> </tr> </table> <p>4 オレンジカフェ（認知症カフェ）推進事業 ・オレンジカフェ実施箇所数</p> <table border="1"> <tr> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4（見込）</td> </tr> <tr> <td>25か所</td> <td>28か所</td> <td>29か所</td> </tr> </table>				R2	R3	R4（見込）	12人	13人	17人	R2	R3	R4（見込）	10人	12人	14人	R2	R3	R4（見込）	25か所	28か所	29か所																					
R2	R3	R4（見込）																																													
12人	13人	17人																																													
R2	R3	R4（見込）																																													
10人	12人	14人																																													
R2	R3	R4（見込）																																													
25か所	28か所	29か所																																													
<table border="1"> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>29,637</td> <td>29,916</td> <td>30,256</td> <td>32,927</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>17,115</td> <td>17,277</td> <td>17,472</td> <td>19,016</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>6,817</td> <td>6,881</td> <td>6,959</td> <td>7,573</td> </tr> <tr> <td>繰入金 <small>ほか</small></td> <td>5,705</td> <td>5,758</td> <td>5,825</td> <td>6,338</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>					予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	29,637	29,916	30,256	32,927	財源	国県支出金	17,115	17,277	17,472	19,016	保険料	6,817	6,881	6,959	7,573	繰入金 <small>ほか</small>	5,705	5,758	5,825	6,338	一般財源	0	0	0	0	<p>尾道市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画による成果指標</p> <table border="1"> <tr> <th>評価指標</th> <th>基準値（R2）</th> <th>実績値（R3）</th> <th>目標値（R5）</th> </tr> <tr> <td>オレンジカフェ実施箇所数</td> <td>25か所</td> <td>28か所</td> <td>30か所</td> </tr> </table>				評価指標	基準値（R2）	実績値（R3）	目標値（R5）	オレンジカフェ実施箇所数	25か所	28か所	30か所
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																											
事業費総額（千円）	29,637	29,916	30,256	32,927																																											
財源	国県支出金	17,115	17,277	17,472	19,016																																										
	保険料	6,817	6,881	6,959	7,573																																										
	繰入金 <small>ほか</small>	5,705	5,758	5,825	6,338																																										
	一般財源	0	0	0	0																																										
評価指標	基準値（R2）	実績値（R3）	目標値（R5）																																												
オレンジカフェ実施箇所数	25か所	28か所	30か所																																												
(3) 今後の方針等																																															
<p>新たに「チームオレンジ」の設置に取り組むとともに、引き続き、認知症総合支援事業全体の体制強化、支援の拡大に努め、見守り事業（おのみち見守りネットワーク事業、認知症サポーター及びキャラバンメイトの養成・支援等の事業）と連携し、認知症施策として一体的により強固な支援体制を構築します。</p>																																															

1 事業名等 【 継続 】

事業名	職員研修			担当課	職員課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 1 総務管理費
尾道市総合計画の政策目標			計画推進を支える行政運営		
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画			尾道市人材育成基本方針		

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	人事評価により明らかになった組織全体の育成ニーズ、職員個人の自己研鑽意欲を活用し、それぞれの研修形態の特性を活かしながら、効果的に人材を育成していきます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画					(2) 事業実績・成果			
1 自己啓発	受講者が希望科目を選択し、受講できる研修「講座選択型eラーニング」を提供することで、自学意欲を高め、職員個々に応じた能力の向上を図ります。				1 自己啓発	「講座選択型eラーニング」を各所属から推薦された職員に受講させ、講座を修了しました。 また、新規採用職員は人権講座を受講しました。		
2 職場内研修 (OJT)	職場内研修の年間計画を策定のうえ実施し、職員の知識・技術の計画的な向上を図ります。				2 職場内研修 (OJT)	人権研修・その他の研修を必須とし、その他の研修では、職場外研修に参加した職員を講師とし、習得した知識・技術を職員に周知・共有したり、研修用DVDを使用し、知識の向上を図りました。		
3 職場外研修 (Off-JT)	職務上必要な知識・技術などを習得するため、一定期間、職場を離れて研修を行います。 専門の講師を通じ、日常業務の中では得難い知識・技術などが提供され、効率的に学ぶことができます。また、交流を通じた情報交換や人脈の拡大にもつなげます。				3 職場外研修 (Off-JT)	(1) 基本研修 (階層別研修) 階層に応じた役割認識を深め、職務上必要な知識・技術の習得を促すため、市独自の階層別研修を実施するとともに、ひろしま自治人材開発機構が実施する研修を対象階層の職員を派遣しました。 (階層別：新規採用時、各役職昇任時など) (2) 特別研修 (目的別研修) 社会情勢や人事管理制度の変動、及び人事評価制度で明らかになる組織全体の育成ニーズを把握し、職員に必要な知識・技術の習得に向けた研修を実施しました。 (交通安全研修・メンタルヘルス研修など) (3) 派遣研修 専門的知識の習得や最新情報の収集に加え、他自治体職員との情報交換や人脈の拡大を図りました。 (市町村アカデミー・国際文化アカデミーなど)		
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	【受講者数】 (単位：人)			
事業費総額 (千円)	10,000	9,000	8,546	7,653	区分	R2	R3	R4
財源	諸収入	1,909	1,868	1,868	自己啓発	1,824	1,820	2,077
					職場内研修	2,966	3,120	3,120
					基本研修	147	193	158
	一般財源	8,091	7,132	6,678	5,587	5,860	7,588	
					特別研修	611	689	2,140
					派遣研修	39	38	93
					合計	5,587	5,860	7,588
(3) 今後の方針等					※ 派遣研修は、基本研修受講者を除く ※ 令和4年度の実績は見込です			
「人が最大の財産である」という観点のもと、人事管理・職員研修・職場風土づくりなどの多角的な取組を効果的に連動させ、職員の自ら学び、育とうとする意欲を喚起・支援していきます。								

1 事業名等 【 継続 】

事業名	市民税賦課業務（地方電子申告の利用拡大）			担当課	市民税課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	2
				2	総務費
	尾道市総合計画の政策目標				
	事業実施の根拠となる総合計画以外の計画				

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市民税の各税目は、自主財源の根幹を成し、本市の財源基盤を支えるものであり、その賦課業務は重要な役割を果たしています。地方税ポータルシステム（eLTAX）の利用促進、国税連携システムでの確定申告書データの引継、個人市民税の特別徴収の徹底に向けた事業所への周知などを行い、行政事務に要する経費を削減し、納税者の利便性向上及び課税事務の効率化を図ります。
-------	--

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																																			
<p>納税者の利便性向上及び課税事務の効率化を図るため、次のことに取り組みます。</p> <p>1 eLTAX利用率向上及び特別徴収の徹底に向けた周知、啓発事業所に対し、次の説明、通知等の時期を捉えて、個人市民税のeLTAX利用率向上と特別徴収の徹底について周知、啓発します。</p> <p>（1）5月の特別徴収税額通知 （2）12月の給与支払報告書の提出依頼</p> <p>2 eLTAX研修会参加と制度理解の向上 eLTAXのシステムを運営する地方税共同機構が開催する研修会等に参加し、セキュリティ対策や制度理解の向上を図ります。</p> <p>3 特別徴収税額通知の電子化 令和6年度施行の特別徴収税額通知の電子化に向けた取組を行います。</p>		<p>eLTAXの利用状況</p> <p>個人市民税（給与支払報告書）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提出件数</td> <td>78,219件</td> <td>77,263件</td> <td>78,252件</td> </tr> <tr> <td>eLTAX利用件数</td> <td>42,288件</td> <td>45,335件</td> <td>46,325件</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>54.1%</td> <td>58.7%</td> <td>59.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>法人市民税</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申告件数</td> <td>5,194件</td> <td>5,060件</td> <td>5,139件</td> </tr> <tr> <td>eLTAX利用件数</td> <td>4,163件</td> <td>4,347件</td> <td>4,429件</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>80.2%</td> <td>85.9%</td> <td>86.2%</td> </tr> </tbody> </table>				区分	R2	R3	R4見込	提出件数	78,219件	77,263件	78,252件	eLTAX利用件数	42,288件	45,335件	46,325件	利用率	54.1%	58.7%	59.2%	区分	R2	R3	R4見込	申告件数	5,194件	5,060件	5,139件	eLTAX利用件数	4,163件	4,347件	4,429件	利用率	80.2%	85.9%	86.2%
区分	R2	R3	R4見込																																		
提出件数	78,219件	77,263件	78,252件																																		
eLTAX利用件数	42,288件	45,335件	46,325件																																		
利用率	54.1%	58.7%	59.2%																																		
区分	R2	R3	R4見込																																		
申告件数	5,194件	5,060件	5,139件																																		
eLTAX利用件数	4,163件	4,347件	4,429件																																		
利用率	80.2%	85.9%	86.2%																																		
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																	
事業費総額（千円）	4,518	4,739	5,857	8,519																																	
財源																																					
	一般財源	4,518	4,739	5,857	8,519																																
(3) 今後の方針等																																					
<p>地方税務手続について、デジタル手続法の趣旨を踏まえ、引き続き、電子化の推進を図ります。また、税に関する知識の啓発に取り組むとともに、適正課税に努めます。</p>																																					

1 事業名等 【 継続 】

事業名	固定資産税賦課業務			担当課	資産税課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 2 徴税費
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	固定資産税・都市計画税は自主財源の根幹を成し、財政運営の基盤を支えており、賦課業務は重要な役割を果たしています。適正な賦課を行うため、土地評価においては、不動産鑑定士による鑑定評価を実施し、また、課税客体を的確に把握するよう取り組みます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果																											
<p>適正な賦課を行うため、次の事業等を実施します。</p> <p>1 固定資産税の時点修正業務 土地評価において、地価下落を適切に反映させるため、不動産鑑定士等による鑑定評価等を活用し、固定資産税評価額の時点修正を行います。 (令和5年度は291箇所を予定)</p> <p>2 航空写真撮影業務 固定資産税の課税の適正化と公平化並びに課税業務の円滑な運営を図る為の基礎資料として、デジタル航空写真撮影及びデジタルオルソ画像を作成し、課税客体を的確に把握するよう取り組みます。</p> <p>3 評価替えに係る土地評価業務 令和6年度の評価替えに向けて、路線価の専門的な調査を実施するため、公的土地評価の専門機関に委託し、土地評価の均衡化、適正化を図ります。</p>		<p>1 固定資産税の時点修正業務 (公社)広島県不動産鑑定士協会に委託し、各地区に精通した不動産鑑定士による鑑定評価を実施し、地価下落について、適切に土地評価へ反映させています。 ・鑑定評価箇所数：291箇所（令和4年度）</p> <p>2 航空写真撮影業務 3年に一度、評価替え年度の賦課期日（前回令和3年1月1日）に極力近い日程で撮影を実施しています。 法令に基づき、賦課期日の課税客体を把握することにより、納税者に対する説明責任を果たし、課税の根拠資料として有効に活用しています。</p> <p>3 評価替えに係る土地評価業務 令和3年度評価替えにおいても、専門的な調査を実施し、路線価の評定を行いました。</p>																											
<p>予算・決算データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>65,719</td> <td>44,167</td> <td>100,006</td> <td>64,798</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>使用料及び手数料</td> <td>990</td> <td>990</td> <td>990</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>64,728</td> <td>43,176</td> <td>99,015</td> <td>63,807</td> </tr> </tbody> </table>			令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	65,719	44,167	100,006	64,798	財源	使用料及び手数料	990	990	990	諸収入	1	1	1	一般財源	64,728	43,176	99,015	63,807				
	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																									
事業費総額（千円）	65,719	44,167	100,006	64,798																									
財源	使用料及び手数料	990	990	990																									
	諸収入	1	1	1																									
	一般財源	64,728	43,176	99,015	63,807																								
(3) 今後の方針等																													
<p>賦課業務においては、常に正確性が求められており、上記の事業等を活用しながら、適正な土地及び家屋評価の実施、調査精度のより一層の向上を図ります。</p>																													

1 事業名等 【 継続 】

事業名	市税徴収業務（納税案内センター設置事業）			担当課	収納課
会計・款項	会計	1 一般会計	款	2 総務費	項 2 徴税費
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	市税は、自主財源の根幹をなし、財政運営の基盤を支えており、財源確保の上で徴収業務は極めて重要な役割を果たしています。納税案内センターの運営には派遣職員を配置し市税等の滞納者に早期に自主納付の案内を行い、速やかな市税等債権確保を図るとともにその他業務の補助をすることにより、職員が滞納整理を中心とした業務に専念できる環境を整備し、徴収の確保に努めます。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画	(2) 事業実績・成果																																																																						
<p>公平で効率的な徴収業務を行うため、納税案内センターにおいて現年滞納者への自主納付案内及び口座振替勧奨並びに催告書発送・財産調査補助業務を行うことで、納期内納付の推進を図るとともに、職員が滞納整理を中心とした業務に専念できる環境を整えます。</p> <p>また、積極的な納税指導と早期滞納整理の徴収方針の下、次の取組を実施し、徴収確保に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納税案内センターによる現年滞納者への早期対応 ・口座振替の勧奨 ・大口滞納整理 ・財産調査の強化 ・併任徴収（県税職員）の活用による困難案件対応 ・職員のスキルアップ <p>【納税案内センターの業務】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 電話（自動音声案内・センター員）による自主納付の案内 (2) 電話番号不明者及び電話案内未着信者への催告書発送補助 (3) センター員からの電話による口座振替勧奨 (4) 財産に関する調査等の補助業務 (5) 介護保険・後期高齢者医療保険の電話による納付案内及び口座振替勧奨 <p>※ 納税案内センター設置事業は、国民健康保険事業特別会計と合わせて実施しており、費用は一般会計と按分して負担しています。</p>	<p>市税収納実績 (単位：千円、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調定額</td> <td>18,526,778</td> <td>18,022,049</td> <td>18,258,951</td> </tr> <tr> <td>収納額</td> <td>17,935,376</td> <td>17,634,484</td> <td>17,867,366</td> </tr> <tr> <td>収入未済額(未還付金除く)</td> <td>559,227</td> <td>339,465</td> <td>391,585</td> </tr> <tr> <td>不納欠損額</td> <td>32,175</td> <td>48,100</td> <td>(収入未済額に含む)</td> </tr> <tr> <td>徴収率</td> <td>96.8</td> <td>97.9</td> <td>97.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>納税案内センター業務実績 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">納付案内 (自動音声案内含む)</td> <td>架電</td> <td>9,975</td> <td>10,715</td> <td>11,221</td> </tr> <tr> <td>内案内</td> <td>4,409</td> <td>4,936</td> <td>4,464</td> </tr> <tr> <td>SMS</td> <td>648</td> <td>834</td> <td>817</td> </tr> <tr> <td>催告書発送補助</td> <td></td> <td>2,733</td> <td>3,439</td> <td>3,465</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">口座振替勧奨</td> <td>架電</td> <td>651</td> <td>1,996</td> <td>1,431</td> </tr> <tr> <td>内案内</td> <td>299</td> <td>882</td> <td>604</td> </tr> <tr> <td>財産調査発送補助</td> <td></td> <td>2,803</td> <td>2,236</td> <td>747</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護・後期納付案内 ※</td> <td>架電</td> <td>2,845</td> <td>3,397</td> <td>4,061</td> </tr> <tr> <td>内案内</td> <td>1,237</td> <td>1,361</td> <td>1,665</td> </tr> </tbody> </table> <p>※口座振替勧奨業務を含む</p>		R2	R3	R4見込	調定額	18,526,778	18,022,049	18,258,951	収納額	17,935,376	17,634,484	17,867,366	収入未済額(未還付金除く)	559,227	339,465	391,585	不納欠損額	32,175	48,100	(収入未済額に含む)	徴収率	96.8	97.9	97.9			R2	R3	R4見込	納付案内 (自動音声案内含む)	架電	9,975	10,715	11,221	内案内	4,409	4,936	4,464	SMS	648	834	817	催告書発送補助		2,733	3,439	3,465	口座振替勧奨	架電	651	1,996	1,431	内案内	299	882	604	財産調査発送補助		2,803	2,236	747	介護・後期納付案内 ※	架電	2,845	3,397	4,061	内案内	1,237	1,361	1,665
	R2	R3	R4見込																																																																				
調定額	18,526,778	18,022,049	18,258,951																																																																				
収納額	17,935,376	17,634,484	17,867,366																																																																				
収入未済額(未還付金除く)	559,227	339,465	391,585																																																																				
不納欠損額	32,175	48,100	(収入未済額に含む)																																																																				
徴収率	96.8	97.9	97.9																																																																				
		R2	R3	R4見込																																																																			
納付案内 (自動音声案内含む)	架電	9,975	10,715	11,221																																																																			
	内案内	4,409	4,936	4,464																																																																			
	SMS	648	834	817																																																																			
催告書発送補助		2,733	3,439	3,465																																																																			
口座振替勧奨	架電	651	1,996	1,431																																																																			
	内案内	299	882	604																																																																			
財産調査発送補助		2,803	2,236	747																																																																			
介護・後期納付案内 ※	架電	2,845	3,397	4,061																																																																			
	内案内	1,237	1,361	1,665																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算・決算データ</th> <th>令和2年度 当初予算額</th> <th>令和3年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費総額（千円）</td> <td>7,548</td> <td>6,459</td> <td>6,720</td> <td>7,244</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>国県支出金</td> <td>7,548</td> <td>6,459</td> <td>6,720</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	事業費総額（千円）	7,548	6,459	6,720	7,244	財源	国県支出金	7,548	6,459	6,720					一般財源	0	0	0																																																
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額																																																																			
事業費総額（千円）	7,548	6,459	6,720	7,244																																																																			
財源	国県支出金	7,548	6,459	6,720																																																																			
	一般財源	0	0	0																																																																			
(3) 今後の方針等	<p>徴収業務においては、公平・公正で効率的な取組が求められており、納税案内センターを活用し、現年滞納者へ早期自主納付の案内を行うとともに、介護保険・後期高齢者医療保険の納付案内や口座振替勧奨及び財産調査の補助業務も行うことで、収納課職員が滞納処分に早期着手し、現年度の滞納額を翌年度に繰り越さないことを目指します。</p>																																																																						

1 事業名等 【 継続 】

事業名	マイナンバーカードの普及促進			担当課	市民課
会計・款項	会計	1	一般会計	款	2
					2 総務費
				項	3
					3 戸籍住民基本台帳
尾道市総合計画の政策目標					
事業実施の根拠となる総合計画以外の計画					

2 事業の目的と概要

事業の趣旨	マイナンバーカードは、デジタル社会の基盤となるものです。マイナンバーカードの普及促進のため、引き続きマイナンバーカードの出張申請サポートやPR広告を行います。また、マイナンバーカードへの健康保険証の利用者登録等の手続支援を継続します。
-------	---

3 当初計画と実績・成果

(1) 当初計画		(2) 事業実績・成果			
<p>【マイナンバーカード申請サポート業務】 マイナンバーカードのさらなる普及促進のため、本庁、支所（浦崎を除く）等で写真撮影を含めた申請サポートや、職員が企業等を訪問する出張申請を実施します。 併せてFMラジオやバス車内のポスター掲示など、PR広告による普及促進にも取り組みます。 また、マイナンバーカードへの健康保険証の利用者登録や、公金受取口座の登録支援について、引き続き実施します。</p>		<p>1 マイナンバーカード交付率等 令和5年1月31日 交付率 63.7% 申請率 71.2%</p> <p>2 申請サポート件数 (1) 本庁、御調支所・向島支所・因島総合支所・瀬戸田支所・百島支所 令和3年度 3,946人 令和4年度 10,739人（1月末）</p> <p>(2) 郵便局 令和3年度 130人（15局） 令和4年度 359人（15局）（1月末）</p> <p>(3) 商業施設等 令和4年度 2,363件（1月末）</p> <p>(4) 公民館等 令和4年度 684件（1月末）</p> <p>(5) 出張申請（企業、地域団体） 令和4年度 41人（3団体）（1月末）</p> <p>3 マイナポイント支援件数（健康保険証利用者登録・公金受取口座登録） 令和4年度 24,394件（1月末）</p>			
予算・決算データ	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	
事業費総額（千円）	0	10,712	4,329	12,356	
財源	国県支出金	0	10,712	4,329	12,356
	一般財源	0	0	0	0
(3) 今後の方針等					
<p>マイナンバーカードのさらなる普及促進に向け、FMラジオ等でカード申請の周知を行います。またカードの利便性向上のため、健康保険証の利用者登録等を引き続き支援します。</p>					